

3 款

民 生 費

- 1 項 社会福祉費
- 2 項 児童福祉費
- 3 項 生活保護費
- 4 項 医療福祉費
- 5 項 災害救助費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
3款 民生費	決算額 14,271,123,343円
1項 社会福祉費	決算額 6,408,659,653円
1目 社会福祉総務費	決算額 328,282,235円

1 福祉総合システム費

福祉課・長寿介護課・包括ケア推進課・子育て応援課で使用している福祉総合システムについて、機器を賃借するとともに、迅速かつ適正な福祉サービスの提供の更なる向上を図った。

項目	期間	金額(円)	備考
システム保守業務委託 (長期継続契約)	令和2年9月1日～ 令和7年8月31日 (60か月)	5,412,528	(株)アイネス中部支社
システム機器賃貸借契約 (債務負担行為)	令和2年9月1日～ 令和7年8月31日 (60か月)	1,925,220	(株)J E C C

※金額は令和4年度支出額

2 民生委員・児童委員等活動事業

(1) 民生委員・児童委員活動事業

令和4年12月に全国一斉に民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、厚生労働大臣から委嘱された。社会福祉に対するニーズが多様化・複雑化する中で、住民の立場に立ったきめ細かい相談や支援活動のほか、地域福祉サービス推進の担い手として幅広い活動を行い、地域福祉の向上を図った。

ア 委員数 (令和5年3月31日現在)

191人 (うち主任児童委員 18人) ※定数193人

イ 活動状況

区分	令和4年度	令和3年度
活動日数	29,026日	29,483日
委員1人当たりの活動日数	152.0日	153.6日
訪問回数	39,533回	43,151回
委員1人当たりの訪問回数	207.0回	224.8回

ウ 活動内容内訳

(単位：件)

活動内容	令和4年度	令和3年度	
内容別相談・支援件数 (総数)	3,442	3,418	
委員1人当たりの相談・支援件数	18.0	17.8	
内 訳	在宅福祉	231	236
	介護保険	144	134
	健康・保健医療	340	496
	子育て・母子保健	26	25
	子どもの地域生活	96	136
	子どもの教育・学校生活	177	208
	生活費	87	111
	年金・保険	16	21
	仕事	29	18
	家族関係	118	125
	住居	61	66
	生活環境	200	144
	日常的な支援	838	672
	その他	1,079	1,026

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

分野別相談件数	3,442	3,418	
内 訳	高齢者に関すること	2,313	2,388
	障害者に関すること	286	275
	子どもに関すること	470	411
	その他	373	344

(2) 民生委員・児童委員協力員活動事業

令和元年12月の一斉改選に合わせて、民生委員・児童委員の活動を補佐する「静岡県民生委員・児童委員協力員制度」が導入された。協力員は、地区民児協会長からの推薦に基づき、静岡県知事が委嘱し、民生委員・児童委員が行う見守り活動や地域福祉活動のサポートを行った。

ア 協力員数（令和5年3月31日現在）

3人（ペアサポーター2人、エリアサポーター1人）

※協力員は、ペアサポーターとエリアサポーターの2種類があり、法定地区民児協会長や地区担当民生委員等からの希望により配置。

イ 活動状況

区分	令和4年度	令和3年度	
活動日数	429日	420日	
活動件数	1,237件	1,082件	
内 訳	同行訪問(同行訪問等)	73件	125件
	見守り活動	419件	326件
	地域福祉活動への参加	58件	35件
	周知・啓発活動	582件	494件
	民児協会議への参加	9件	0件
	助言・相談対応	20件	0件
	その他活動	76件	102件
民生委員との連絡調整回数	155回	121回	

3 社会福祉活動支援事業

(1) 島田市社会福祉協議会補助金

地域福祉の向上を目指した地域住民の社会福祉事業の健全な発展を図るため、地域社会福祉協議会振興事業等を行う（福）島田市社会福祉協議会に対し、補助金を交付した。

ア 補助金額（単位：円）

年度	金額
4	71,000,000
3	71,000,000

イ 令和4年度補助対象事業

区分	主要事業の状況
職員設置費（人件費）	職員(19人分)・・・給与、法定福利費、退職金積立、諸手当
企画事業	社会福祉大会 開催日：令和4年11月30日 会 場：プラザおおるりホール ①式典：81人参加 ②シンポジウム：82人参加

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
地域福祉事業	ふれあい交流会 開催日：令和4年10月16日、220人参加 会 場：おび通り ①社協PR、LINEクイズ、赤い羽根共同募金 ②点字体験、筆談体験、防災グッズ・土のう袋作成 地区社協補助金：10地区
福祉教育事業	福祉定期セミナー ①第1回 開催日：令和4年5月20日、35人参加（プラザおおるり第1多目的室） 内 容：「子どもの生きる力を育む新たな福祉教育！～今、子どもたちに伝えたいこと～」 ②第2回 開催日：令和4年10月13日、4人参加（市社協本所会議室） 内 容：「未来につながる！地域デビュー講座」 ③第3回 開催日：令和5年1月29日、30人参加（夢づくり会館学習の部屋） 内 容：「災害にも負けない福祉のまちづくりワークショップ」 全体講演会 開催日：令和5年1月29日、160人参加（夢づくり会館ホール） 内 容：「生きてるだけで100点満点！」
ボランティアセンター活動事業	ボランティア活動推進補助金交付事業（12団体）

4 避難行動要支援者対策事業

避難行動要支援者の支援体制づくりを進めるための名簿を整備し、更新作業を実施した。

項目	金額(円)	備考
要支援者名簿管理地図システム保守料	88,000	(株)ゼンリン
要支援者名簿複製使用料	60,918	

5 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) モバイルワーク用パソコン等導入事業【令和4年度新規事業】

事業目的	事業内容	事業の成果	事業費(円)	備考
接触機会の低減による新型コロナウイルスの感染リスクの減少及びモバイルワークによる業務効率化を図る。	福祉情報システムを閲覧可能なモバイルワーク用パソコンを7台導入する。	モバイルワーク用パソコンの導入により、新型コロナウイルスの感染リスクの減少及び業務効率化を図った。	9,894,082 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 9,600,000 一般財源 294,082	役務費 236,082 委託料 1,628,000 備品購入費 8,030,000

(2) 福祉総合システム改修事業【令和4年度新規事業】

事業の目的	事業の成果	事業費(円)	備考
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、子育て支援プラットフォーム「しまいく+」を活用して児童扶養手当等の支払通知をオンラインで発信する市民以外の郵送対象者のみの通知書を印刷するようシステム改修を行うことで、職員の手による封入・抜き取り作業を減らすことが可能となり、職員同士の接触機会を減少させるとともに手続きのデジタル化の推進を図る。	児童扶養手当、ひとり親家族等医療費に係る通知をデジタル化することによって、従来の通知書発行・送付に係る経費削減を行った。	1,518,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 1,390,000 一般財源 128,000	(株)静岡情報処理センター

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
2目 障害福祉サービス費	決算額 1, 879, 944, 724円					
1 委員報酬						
障害支援区分認定審査会委員						
年度	開催回数(回)	金額(円)				
4	12	1,140,000				
3	12	1,219,000				
※令和3年度は新任委員の研修会参加による報酬6,500円を含む(令和4年度は実施なし)。						
2 障害福祉事務費						
(1) 身体障害者手帳交付状況						
身体障害者手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。						
交付者数						(単位:人)
年度	視覚障害	聴覚障害	音声言語	肢体不自由	内部障害	合計
4	202	187	38	1,321	1,150	2,898
3	204	197	41	1,397	1,198	3,037
(2) 療育手帳交付状況						
療育手帳を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。						
交付者数						(単位:人)
年度	障害程度		合計			
	A	B				
4	298	695	993			
3	300	672	972			
(3) 精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療受給者証(精神通院)交付状況						
精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療受給者証(精神通院)を交付することにより、各種の福祉サービスの支給等を可能とした。						
交付者数						(単位:人)
年度	精神障害者保健福祉手帳				自立支援医療受給者証 (精神通院)	
	1級	2級	3級	合計		
4	55	405	217	677	1,122	
3	63	371	185	619	1,080	
3 自立支援介護給付事業(法定給付:国1/2、県1/4、市1/4負担)						
(1) 訪問介護給付費						
ア 居宅介護費						
在宅の障害のある人にヘルパーを派遣し、身体介護、家事援助等を行うサービスを給付した。						
年度	実利用人数(人)	利用時間	給付費(円)			
4	123	16,914時間45分	80,407,458			
3	132	18,322時間00分	88,130,319			
イ 行動援護費						
知的又は精神障害により行動上著しい困難を有する人にヘルパーを派遣し、外出時における移動中の介護を行うサービスを給付した。						
年度	実利用人数(人)	利用時間	給付費(円)			
4	2	203時間30分	1,046,675			
3	4	267時間30分	1,360,717			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
ウ 同行援護費	視覚障害により外出が困難な人にヘルパーを派遣し、外出時における移動の支援を行うサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用時間	給付費(円)	
	4	23	2,590時間30分	8,190,700	
	3	18	2,191時間00分	6,970,073	
(2) 日中活動介護給付費					
ア 生活介護費	施設等において、日常生活上の支援、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行うサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	
	4	193	44,099	528,950,180	
	3	193	44,253	517,932,851	
イ 療養介護費	病院において、日常生活上の支援、医療、創作的活動、生産活動の機会の提供などの支援を行うサービスを給付した。				
	医療に係る部分は、療養介護医療支給費として別事業で給付している。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	
	4	12	4,303	39,090,000	
	3	12	4,380	39,470,150	
ウ 短期入所費	障害のある人を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、短期間の施設入所により、介護を実施するサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	
	4	61	2,595	20,450,132	
	3	54	2,357	19,901,094	
(3) 居住介護給付費					
施設入所支援費	生活介護等の日中活動の対象者に対し、夜間の支援を実施するサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	
	4	77	26,254	124,895,669	
	3	78	25,571	120,106,394	
(4) 相談支援給付費					
ア 地域相談支援費	入所や入院をしている障害のある人が地域生活に移行・定着するために必要な相談・支援を提供するサービスを給付した。				
	年度	事業名	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
	4	地域移行支援	7	106	1,690,582
		地域定着支援	14	216	1,855,255
	3	地域移行支援	7	103	1,568,430
		地域定着支援	7	89	679,821

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
イ 計画相談支援費	障害のある人の適切なサービス利用のため、サービス等利用計画の作成を行うサービスを給付した。		
年度	受給者数(人)	実利用者数(人)	給付費(円)
4	678	689	42,041,020
3	712	661	36,913,757
4 自立支援訓練等給付事業(法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担)			
(1) 日中活動訓練等給付費			
ア 就労移行支援費	就労が見込まれる障害のある人に対し、必要な訓練・指導等を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
4	18	2,394	28,049,548
3	19	2,599	29,913,124
イ 自立訓練費	自立した社会生活ができるよう、身体機能又は生活能力の向上のための訓練を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
4	機能訓練 1	269	2,060,343
	生活訓練 4	319	2,911,907
	宿泊型自立訓練 2	571	2,578,356
3	機能訓練 2	155	1,329,453
	生活訓練 4	559	4,870,844
	宿泊型自立訓練 2	423	1,914,646
ウ 就労継続支援費	障害のある人に就労の機会を提供するとともに、必要な指導等を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
4	A型 77	12,971	98,173,753
	B型 310	58,845	458,282,974
3	A型 53	9,166	66,272,794
	B型 302	57,987	443,136,098
エ 就労定着支援費	障害のある人が就労の継続を図るために必要な事業主、障害福祉サービス事業者、医療機関等との連絡調整等を実施するサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
4	14	159	4,521,816
3	18	228	4,759,009
(2) 居住訓練等給付費			
ア 共同生活援助費(グループホーム)	地域において自立した生活を営もうとする障害のある人に対し、居住の場を提供し、必要な支援等を行うサービスを給付した。		
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
4	92	29,813	193,268,049
3	92	28,914	179,355,306

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
イ 自立生活援助費	居宅において自立した生活を営もうとする障害のある人に対し、一定の期間にわたり、定期的な巡回訪問や随時通報を受けて相談に応じ、必要な情報の提供や助言等を行うサービスを給付した。				
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)	
	4	9	279	1,567,159	
	3	7	255	1,339,987	
5 自立支援補装具給付費（法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担）	障害のある人の更生のため、補装具の給付を行った。				
	年度	交付決定		給付	
		件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
	4	106	14,451,370	106	14,451,370
	3	86	11,955,399	86	11,955,399
6 高額障害福祉サービス費給付事業（法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担）	障害者等が受けた障害福祉サービス等について、自己負担額がその世帯で合算して基準額を超えた場合、又は65歳に達し介護保険サービス移行後に自己負担額が発生した場合に申請に基づき支給を行った。				
	年度	支給件数(件)	給付額(円)		
	4	30	1,539,535		
	3	18	121,767		
7 自立支援医療費（法定給付：国1/2、県1/4、市1/4負担）	(1) 更生医療支給費				
	身体に障害のある人の更生に必要な医療の給付を行った。				
	年度	件数(件)	金額(円)		
	4	740	58,086,247		
	3	699	55,297,962		
	(2) 育成医療支給費				
	18歳未満の児童に対し障害の除去、防止に必要な医療の給付を行った。				
	年度	件数(件)	金額(円)		
	4	3	112,140		
	3	13	496,521		
	(3) 療養介護医療支給費				
	療養介護のうち、医療に係る部分について給付を行った。				
	年度	件数(件)	金額(円)		
	4	142	9,991,901		
	3	145	10,418,339		
8 自立支援地域生活支援必須事業	(1) 理解促進研修・啓発事業				
	ア 精神保健福祉講座				
	令和元年度の状況調査の結果、ひきこもりの高齢化や長期化が判明した。自分らしく安心して暮らすことのできる社会の実現に向け、ひきこもりに関して現状や対応方法について理解を深めることを目的とした講座を実施した。				

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

年度	開催回数(回)	延べ受講者数(人)
4	2	40
3	1	27

イ 初級要約筆記啓発講座

要約筆記についての基礎知識と聴覚障害に対する理解を深めるため講座を開催した。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施しなかった。

年度	開催回数(回)	受講者数(人)	契約額(円)	委託先
4	3	17	64,900	うさぎ (ボランティア団体)
3	-	-	-	-

(2) 相談支援事業

ア 障害児・者相談支援事業

障害のある人及びその家族等の支援体制を充実させるため、NPO法人、社会福祉法人及び一般社団法人へ委託し、障害福祉サービスの利用や権利擁護のために必要な援助を実施した。

年度	件数(件)	契約額(円)	委託先
4	5,852	18,000,000	NPO法人こころ、(福)牧ノ原やまばと学園、(一社)真寿
3	6,333	18,000,000	NPO法人こころ、(福)牧ノ原やまばと学園、(一社)真寿

イ 基幹相談支援センター事業

地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、近隣二市二町（島田市、牧之原市、吉田町及び川根本町）で基幹相談支援センターを共同設置し、その業務をNPO法人へ委託し、相談等の業務を総合的に実施した。

年度	契約額(円)	委託先	事業内容
4	5,050,000	NPO法人こころ	①総合的・専門的な相談支援 ②相談支援体制強化の取組
3	5,039,000	NPO法人こころ	③地域移行・地域定着支援に関する取組 ④権利擁護・虐待防止に関する取組

(3) 成年後見制度利用支援事業

障害により判断能力が充分でない人に代わり、法的に代理・同意・取消しをする権限を与えられた成年後見人等に対して、後見開始等の審判の申立てに要した費用等と成年被後見人等が成年後見人等に支払う報酬の助成を行った。

年度	件数(件)	金額(円)
4	11	1,968,402
3	8	1,308,210

(4) 意思疎通支援事業

ア 手話通訳者派遣事業

聴覚に障害のある人に手話通訳者を派遣した。

年度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報償費(円)
4	9	94	104	535,226
3	9	119	134	652,453

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
イ 要約筆記者等派遣事業	中途失聴者・難聴者に要約筆記者を派遣した。			
年度	登録者数(人)	派遣申込件数(件)	延べ派遣人数(人)	報償費(円)
4	9	11	30	238,819
3	10	3	6	62,296
(5) 日常生活用具給付事業	障害のある人の更生のため、日常生活用具の給付を行った。			
年度	交付決定		給付	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
4	2,812	28,523,291	2,812	28,523,291
3	2,812	28,647,846	2,812	28,647,846
(6) 手話奉仕員養成研修事業	手話奉仕員を養成するため、厚生労働省の定めたカリキュラムに沿った講座を開催した。令和4年度に入門編を行った。			
年度	開催回数(回)	受講者数(人)	契約額(円)	委託先
4	22	12	614,856	ロバの会
3	25	6	742,500	ロバの会
(7) 移動支援事業	在宅で障害がある人にヘルパーを派遣し、外出支援を行うサービスを給付した。			
年度	実利用人数(人)	利用時間	委託料(円)	
4	130	5,612時間00分	15,407,952	
3	125	5,442時間30分	15,893,539	
(8) 地域活動支援センター事業	障害のある人の地域生活を支援するため、利用者に対して創作的活動や生産活動の機会の提供、社会との交流促進事業等を実施するNPO法人へ補助金を交付した。			
年度	延べ人数(人)	開所日数(日)	補助金(円)	補助先
4	5,391	261	12,000,000	NPO法人こころ
3	4,473	252	12,000,000	NPO法人こころ
9 自立支援地域生活支援任意事業				
(1) 訪問入浴サービス事業	在宅で入浴介助が必要な重度の障害がある人に対して、看護師及びヘルパーによる訪問入浴サービスを提供した。			
年度	実利用人数(人)	利用回数(回)	金額(円)	
4	9	596	7,666,944	
3	12	764	9,763,776	
(2) 日中一時支援事業	障害のある人(児)を介護している家族が病気等の理由により居宅における介護ができない場合に、一時的に施設において介護を実施するサービスを給付した。			
年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	委託料(円)	
4	7	42.75	304,112	
3	13	62.75	466,438	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(3) 社会参加促進事業				
ア 点訳奉仕員養成講座開催事業	点訳奉仕員を養成するため、点字講習会を開催した。 令和4年度受講生のうち2人が、市内の点字サークルに加入し、広報しまだの点訳をするなどボランティア活動に参加した。			
	年度	開催回数(回)	受講者数(人)	契約額(円)
	4	4	4	79,200
	3	4	5	79,200
				委託先
				点字の会(ボランティア団体)
				点字の会(ボランティア団体)
イ 重度障害者等移動支援車両貸出事業	既存の交通機関を利用することが困難な要援護者（車椅子利用者等）の社会参加を促進するため、(福)島田市社会福祉協議会へ委託し、交通手段のひとつとしてリフト付きワゴン車を貸し出した。			
	年度	運行回数(回)	契約額(円)	
	4	62	284,900	
	3	111	335,000	
ウ 身体障害者自動車改造費助成費	身体に障害のある人の就業その他社会参加を促進し、自立を支援するため、障害のある人自らが運転するための自動車の改造に要した経費を助成した。			
	年度	件数(件)	助成額(円)	
	4	1	100,000	
	3	1	100,000	
10 障害者ライフサポート事業（法定給付：県1/3、市1/3負担）				
(1) 障害者ライフサポート事業				
ア 障害者ライフサポート事業	障害者総合支援法適用外の短期入所に対し、助成を行った。			
	年度	実人数(人)	利用時間(時間)	金額(円)
	4	7	506	317,600
	3	6	767	447,800
イ 軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業	軽度及び中等度の難聴児を監護する保護者に対し、補聴器購入費及び修理費の助成を行った。			
	年度	件数(件)	金額(円)	
	4	4	336,303	
	3	1	74,765	
11 特別障害者手当等支給事業（法定給付：国3/4、市1/4負担）				
(1) 特別障害者手当等支給事業	経済的な援助のため、著しく重度の障害があり常時介護が必要とされる人（児）に対して、手当を支給した。			
ア 特別障害者手当給付状況				
	年度	給付人数(人)	給付額(円)	
	4	93	30,175,650	
	3	98	30,358,500	
	※給付人数は年度末給付人数			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
イ 障害児福祉手当給付状況				
年度	給付人数(人)	給付額(円)		
4	33	6,417,480		
3	36	7,157,280		
※給付人数は年度末給付人数				
ウ 福祉手当(経過措置)給付状況				
年度	給付人数(人)	給付額(円)		
4	1	386,220		
3	2	357,120		
※給付人数は年度末給付人数				
12 障害者在宅福祉サービス事業				
(1) 障害者配食サービス事業	調理が困難な障害のある人に対して栄養のあるバランスのとれた食事を定期的に提供し、食生活の改善を図るとともに、訪問時の安否確認を行った。			
年度	実人数(人)	配食数(食)	金額(円)	
4	8	1,188	637,526	
3	7	927	512,244	
13 人にやさしいまちづくり推進事業				
(1) タクシー料金助成事業	重度の障害のある人がタクシーを利用した場合、その料金の一部を助成した。			
年度	利用件数(件)	交付冊数(冊)	利用実人数(人)	金額(円)
4	14,322	826	763	9,003,390
3	15,764	849	689	9,874,410
14 福祉団体育成事業				
(1) 手をつなぐ育成会補助金	手をつなぐ育成会が行う保護育成及び更生援護活動に対し、補助金を交付した。			
年度	金額(円)	事業内容		
4	210,000	・研修会、福祉活動の支援事業、そよかぜ 青年学級活動の支援事業 等		
3	210,000			
(2) 島田市身体障害者福祉会補助金	島田市身体障害者福祉会が行う活動事業に対し、補助金を交付した。			
年度	金額(円)	事業内容		
4	454,595	・相談員研修、会員交流イベント 等		
3	371,609			
15 障害者計画策定事業(市単独事業)【令和4年度新規事業】	第5次障害者計画(計画年度:令和6年度~11年度)の策定に係る実態把握調査を事業者に委託して実施した。			
調査対象(件)		契約額(円)	委託先	
身体障害者	1,000	2,750,000	(株)ジャパンインターナショナル総合研究所	
知的障害者	500			
精神障害者	500			
健全者	1,000			
民間事業者	500			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
16 新型コロナウイルス感染症対策事業						
(1) 障害福祉サービス事業所事業継続支援事業【令和4年度新規事業】						
事業の目的	事業の効果	事業の成果	事業費(円)			
コロナ禍における物価高騰の中においても、引き続き地域の障害福祉サービスの提供体制が確保されることを目的とした。	障害福祉サービスの提供に係る経費(電気、ガス、ガソリン、食材料費)に対し、支援金を交付した。	26法人・団体のうち、15法人・団体へ支援金を交付した。	(財源内訳)	国庫支出金(コロナ臨時交付金)	7,215,460	7,000,000
			一般財源			215,460
3目 老人福祉費		決算額 322,034,327円				
1 高齢者生きがい活動支援事業						
(1) 老人福祉センター管理運営経費						
高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーション等の場所を提供するため、施設の管理運営を行った。利用状況及び管理運営経費						
年度	利用人数(人)	利用団体(団体)	利用率(%)			管理運営経費(円)
			大広間	サークル室	全体	
4	4,634	290	55.8	31.5	37.6	5,225,074
3	3,674	232	42.1	19.1	24.8	4,375,430
※利用率=貸出実績回数/貸出可能回数						
(2) 敬老事業						
長寿を祝福するため、祝金及び祝品を贈呈した。高齢化率の上昇に伴う贈呈対象者の増加などに対応するため、令和4年度から贈呈対象者を88歳、100歳、108歳とし、祝金及び100歳にバラの花束、108歳にバラの花束と茶香炉のセットを贈呈する方式に変更した。						
区分	令和4年度		令和3年度			
	人数(人)	祝金(円)	人数(人)	祝品(円)		
88歳	635	現金 5,000	654	島田市金券 5,000		
100歳	63	現金 10,000	43	島田市金券 30,000		
104歳			1	島田市金券 50,000		
105歳			1	島田市金券 50,000		
106歳			1	島田市金券 50,000		
108歳	0	現金 10,000				
小計	698	3,805,000	700	4,710,000		
商店への換金取次ぎ事務業務委託料		-		51,810		
合 計		3,805,000		4,761,810		
(3) 敬老会実施地区助成事業						
長寿を祝福するため、敬老会を実施する町内会等に対し助成金を交付した。その年度において80歳となる人及び80歳以上の人の人数に900円を乗じた額を基本とし、地域に居住する高齢者を1か所に招き敬老のための催しを実施する場合は、助成対象高齢者数に応じた額を加算した額を限度として、費用の一部を助成した。						
年度	実施団体数	対象者数(人)	助成額(円)			
4	109	11,404	10,539,632			
3	109	11,131	13,004,544			
(4) 老人クラブ補助金(県補助事業:在宅福祉事業費補助金)						
高齢者福祉の増進を図るため、教養活動事業、健康活動事業、地域活動事業等を実施する単位老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し、補助金を交付した。						

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

年度	区分	クラブ数	会員数(人)	補助金(円)
4	単位老人クラブ (25人以上)	25	1,111	1,258,240
	単位老人クラブ (24人以下)	13	226	442,000
	小 計	38	1,337	1,700,240
	老人クラブ連合会			1,420,440
	合 計			3,120,680
		(財源内訳)		
		県支出金		1,713,000
		一般財源		1,407,680
3	単位老人クラブ (25人以上)	34	1,420	1,634,800
	単位老人クラブ (24人以下)	13	222	442,000
	小 計	47	1,642	2,076,800
	老人クラブ連合会			1,459,440
	合 計			3,536,240
		(財源内訳)		
		県支出金		1,909,000
		一般財源		1,627,240

(5) 生きがい活動支援通所事業

通所による生きがい活動（趣味・レクリエーション等）や日常動作訓練等のサービスを提供することにより、自立生活の助長、社会的孤立感の解消を図り要介護状態になることを予防した。

施設名	実施日数(日)		延べ利用者数(人)		1日平均利用者数(人)		委 託 料 (円)		委 託 先
	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	
はつくら	243	242	1,772	1,786	7.3	7.4	11,130,000	11,000,000	(福)島田福祉の杜
伊久身	142	142	757	821	5.3	5.8	7,873,000	7,675,000	(福)島田市社会福祉協議会
ふれあい	243	242	1,565	1,873	6.4	7.7	9,303,000	9,631,000	
合 計	628	626	4,094	4,480	6.5	7.2	28,306,000	28,306,000	

(6) 川根老人憩いの家代替施設使用料補助金（市単独事業）【令和4年度新規事業】

閉館した川根老人憩いの家を使用していた団体に対し、代替施設を使用する場合の使用料を補助し、活動の継続を支援した。

団体数	利用回数(回)	補助金(円)
2	99	93,680

2 在宅福祉サービス事業

(1) ひとり暮らし高齢者等緊急通報システム事業

在宅のひとり暮らし高齢者世帯等に緊急通報装置・火災感知器・ガス漏れ警報器を設置し、24時間体制で緊急通報を受け付けるとともに、週1回の電話による安否確認及び相談対応業務を行うことにより、在宅生活の継続を図った。

年度	年間実利用者数(人)	緊急通報回数(回)	委託料(円)		委託先
			年額	単価(円(税抜)/人・月)	
4	389 (1)	真報 46 誤報 1,982	11,257,730	2,500 (1,400)	日本連合警備株
			(財源内訳) 一般財源 11,257,730		
3	388 (3)	真報 38 誤報 761	11,520,960	2,500 (1,400)	日本連合警備株
			(財源内訳) 一般財源 11,520,960		

※括弧内は週1回の電話による安否確認及び相談対応業務の年間利用者数（外書き）及び単価

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 移動支援サービス事業

川根地区において、要介護状態等のため公共交通機関による外出が困難な高齢者等について、日常生活に必要な通院等の外出について送迎を行い、在宅での自立した生活を支援した。

年度	利用者数(人)	利用回数(回)	事業費(円)	委託先	
4	78	1,166	(財源内訳)	(公社) 島田市シルバー人材センター	
			利用料		2,014,281
			一般財源		184,200
3	68	1,050	(財源内訳)	(公社) 島田市シルバー人材センター	
			利用料		1,860,895
			一般財源		184,440
			1,676,455		

(3) 地域高齢者見守りネットワークづくり事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせることを目指し、地域における高齢者の見守りと日常的な支え合い活動のネットワーク化を図るとともに、見守り活動の周知・啓発を行った。また、年1回の見守りネットワーク連絡会の開催により、協力事業所・関係団体等への見守りに対する一層の意識向上を図った。

年度	事業費(円)	協力事業所数	連絡会(回)	関係機関へ通報(うち市へ通報)
4	14,000	193	1	4(0)
3	15,955	190	1	5(2)

(4) 老人デイサービスセンター管理運営経費

ア 施設修繕

施設の管理運営を行い、高齢者の在宅福祉サービスの充実を図った。

(イ) 川根デイサービスセンター

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
石油給湯器取替工事	石油給湯器1基取替	605,000	大井建設㈱

※協定に基づき、費用のうち10万円を指定管理者である(福)島田市社会福祉協議会が負担した。

イ 老人デイサービスセンター電力価格等高騰対策指定管理者支援金【令和4年度新規事業】

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	老人デイサービスセンターの指定管理者へ支援金を交付する。	老人デイサービスセンターの安定的な運営に寄与した。 交付金額：513,000円	513,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 450,000 一般財源 63,000

(5) 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業

徘徊高齢者等事前登録事業に登録している方を対象として、市が契約する個人賠償責任保険に加入し、保険料については市で負担することで、認知症の方やその家族が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう支援を図った。

年度	加入者数(人)	事業費(円)
4	29	58,940
3	21	51,580

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
3 介護サービス利用支援事業	(1) 介護保険利用者負担対策事業（県補助事業）					
利用者負担軽減を実施している社会福祉法人に対し、社会福祉法人等利用者負担額軽減措置事業費補助金及び離島等地域における特別地域加算利用者負担軽減措置事業費補助金を交付し、低所得者の負担軽減を図った。						
年度	法人数	補助人数(人)	事業費(円)	県補助金受入済額(円)	財源内訳(円) ※	
4	10	79	1,407,701	855,000	県支出金	841,000
					一般財源	566,701
3	6	51	1,121,433	939,000	県支出金	796,000
					一般財源	325,433
※財源内訳は、県補助金の精算後の金額を記載した。						
4 老人保護措置事業	(1) 養護老人ホームぎんもくせい管理運営経費					
(福) 牧ノ原やまばと学園を指定管理者として、養護老人ホーム「ぎんもくせい」の管理運営を実施した。老人福祉法に基づき、環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置し、住まいを提供するとともに適切な処遇を行った。						
ア 指定管理委託（令和元年度～令和5年度）						
年度	指定管理料(円)			備 考		
4	(内訳)	115,368,311		措置実人数		
		島田市分	112,677,205	島田市	41人	
		他市分	2,691,106	他市	1人	
3	(内訳)	111,413,758		措置実人数		
		島田市分	108,739,638	島田市	46人	
		他市分	2,674,120	他市	1人	
イ 主な施設修繕等						
事業名	事業の概要		事業費(円)	備 考		
空調機器冷媒漏れ修繕	空調機器冷媒漏れ修繕一式		342,100	(株)エクノスワタナベ		
空調機器部品交換修繕	空調機器部品交換修繕一式		605,000	(株)エクノスワタナベ		
ウ 養護老人ホームぎんもくせい電力価格等高騰対策指定管理者支援金【令和4年度新規事業】						
事業の目的	事業の内容	事業の成果		事業費(円)		
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	養護老人ホームぎんもくせいの指定管理者へ支援金を交付する。	養護老人ホームぎんもくせいの安定的な運営に寄与した。交付金額：1,225,000円		1,225,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 1,100,000 一般財源 125,000		
(2) 養護老人ホーム措置事業						
老人福祉法に基づき、環境上、経済上等の理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を養護盲老人ホーム等に措置し、住まいを提供するとともに、適切な処遇を行った。						
施設名	措置実人数(人)		措置延べ月		措置費(円)	
	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
第二静光園(浜松市)	1	1	12月	12月	2,280,104	2,262,482
福寿園(愛知県田原市)	1	1	12月	12月	3,277,776	2,967,661
慈恵園(焼津市)	1	1	12月	12月	2,431,545	1,989,939
相寿園(牧之原市)	1	1	12月	12月	3,190,681	3,181,520
合 計	4	4	48月	48月	11,180,106	10,401,602

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																					
(3) 被虐待高齢者等措置事業	<p>老人福祉法に基づき、生命や身体に関わる危険性が高い場合において、やむを得ない事由により措置し、適切な処遇を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>措置人数(人)</th> <th>措置費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>3</td> <td>894,587</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1</td> <td>710,999</td> </tr> </tbody> </table>			年度	措置人数(人)	措置費(円)	4	3	894,587	3	1	710,999										
年度	措置人数(人)	措置費(円)																				
4	3	894,587																				
3	1	710,999																				
5 老人福祉施設運営事業																						
(1) 川根老人憩いの家管理運営経費	<p>令和4年3月末に閉館した川根老人憩いの家の解体工事を実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業の概要</th> <th>事業費(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>川根老人憩いの家解体工事</td> <td>木造平屋解体工事 一式</td> <td>4,345,000 (財源内訳) 一般財源 4,345,000</td> <td>大井建設株</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	事業の概要	事業費(円)	備考	川根老人憩いの家解体工事	木造平屋解体工事 一式	4,345,000 (財源内訳) 一般財源 4,345,000	大井建設株											
事業名	事業の概要	事業費(円)	備考																			
川根老人憩いの家解体工事	木造平屋解体工事 一式	4,345,000 (財源内訳) 一般財源 4,345,000	大井建設株																			
(2) 介護予防拠点施設管理運営経費	<p>「ふれあい健康プラザ」の管理運営を行い、機能訓練や趣味及び軽作業などを気軽に行える場を提供し、高齢者の介護予防や健康増進を図った。</p> <p>指定管理者：(福)島田市社会福祉協議会(令和2年度～令和4年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開館日数(日)</th> <th>延べ利用者数(人)</th> <th>指定管理料(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>329</td> <td>2,484</td> <td>6,382,000</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>331</td> <td>2,156</td> <td>6,382,000</td> </tr> </tbody> </table>			年度	開館日数(日)	延べ利用者数(人)	指定管理料(円)	4	329	2,484	6,382,000	3	331	2,156	6,382,000							
年度	開館日数(日)	延べ利用者数(人)	指定管理料(円)																			
4	329	2,484	6,382,000																			
3	331	2,156	6,382,000																			
6 老人福祉施設整備事業																						
(1) 特別養護老人ホーム借入金償還金補助金	<p>高齢者の福祉の増進を図るため、老人福祉施設を運営する社会福祉法人に対し、施設整備時の独立行政法人福祉医療機構借入金の償還に要する経費の一部を補助した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">法人名(施設名)</th> <th colspan="2">補助金(円)</th> <th rowspan="2">償還期間</th> </tr> <tr> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(福)島田福祉の杜(あすか)</td> <td>7,190,000</td> <td>7,190,000</td> <td>H16～R5(20年間)</td> </tr> </tbody> </table>			法人名(施設名)	補助金(円)		償還期間	令和4年度	令和3年度	(福)島田福祉の杜(あすか)	7,190,000	7,190,000	H16～R5(20年間)									
法人名(施設名)	補助金(円)		償還期間																			
	令和4年度	令和3年度																				
(福)島田福祉の杜(あすか)	7,190,000	7,190,000	H16～R5(20年間)																			
(2) 介護サービス提供体制整備促進事業費補助金	<p>市内の介護サービス提供に係る体制の整備の促進を図るため、第8期島田市介護保険事業計画に基づき、介護サービス提供体制整備促進事業を行う事業者に対して事業費の一部を補助した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の内容</th> <th>法人名</th> <th>事業の概要</th> <th>補助金(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設の創設 (施設整備)</td> <td>一期一会トータルケア株</td> <td>小規模多機能型居宅介護一期一会のゆかり (小規模多機能型居宅介護)</td> <td>33,600,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施設の開設準備 (備品購入等)</td> <td>一期一会トータルケア株</td> <td>小規模多機能型居宅介護一期一会のゆかり (小規模多機能型居宅介護)</td> <td>7,551,000</td> </tr> <tr> <td>株アクタガワ</td> <td>アクタガワハートフルホーム島田東 (認知症対応型共同生活介護)</td> <td>14,605,000</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">合 計</td> <td>55,756,000 (財源内訳) 県支出金(介護サービス提供体制整備促進事業費補助金) 55,756,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業の内容	法人名	事業の概要	補助金(円)	施設の創設 (施設整備)	一期一会トータルケア株	小規模多機能型居宅介護一期一会のゆかり (小規模多機能型居宅介護)	33,600,000	施設の開設準備 (備品購入等)	一期一会トータルケア株	小規模多機能型居宅介護一期一会のゆかり (小規模多機能型居宅介護)	7,551,000	株アクタガワ	アクタガワハートフルホーム島田東 (認知症対応型共同生活介護)	14,605,000	合 計			55,756,000 (財源内訳) 県支出金(介護サービス提供体制整備促進事業費補助金) 55,756,000
事業の内容	法人名	事業の概要	補助金(円)																			
施設の創設 (施設整備)	一期一会トータルケア株	小規模多機能型居宅介護一期一会のゆかり (小規模多機能型居宅介護)	33,600,000																			
施設の開設準備 (備品購入等)	一期一会トータルケア株	小規模多機能型居宅介護一期一会のゆかり (小規模多機能型居宅介護)	7,551,000																			
	株アクタガワ	アクタガワハートフルホーム島田東 (認知症対応型共同生活介護)	14,605,000																			
合 計			55,756,000 (財源内訳) 県支出金(介護サービス提供体制整備促進事業費補助金) 55,756,000																			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
7 成年後見制度推進事業	(1) 成年後見支援センター運営事業 権利擁護に関する相談対応、親族等による成年後見制度申立て手続きの支援、市民後見人養成講座受講者の支援、養成講座受講終了者のフォローアップ研修等を実施した。				
	年度	業務名称	契約期間	委託料(円)	委託先
	4	成年後見支援センター運営事業	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	9,339,000	(福) 島田市社会福祉協議会
	3	成年後見支援センター運営事業	令和3年4月1日～ 令和4年3月31日	7,296,000	
8 高齢者保健福祉計画策定事業 (市単独事業) 【令和4年度新規事業】	第10次島田市高齢者保健福祉計画 (第9期島田市介護保険事業計画) 策定の基礎資料とするため、高齢者を取り巻く環境や意識、介護についての考え方などを把握することを目的として、実態調査を実施した。				
	業務名称	契約期間	調査対象者 (人)	委託料 (円)	委託先
島田市高齢者保健福祉計画等策定のための高齢者等実態調査業務委託	令和4年12月8日 ～令和4年12月28日	一般高齢者	1,800	2,783,000	(株)サーベイリサーチセンター静岡事務所
		在宅要支援認定者	1,000		
		在宅要介護認定者	1,200		
		合 計	4,000		
9 老人保護措置事業 (繰越明許)	(1) ぎんもくせいナースコール設備更新工事				
	事業名	事業の概要	事業費 (円)	備考	
	(繰越明許) ナースコール設備更新工事	ナースコール設備更新工事 一式	8,580,000	NDS(株静岡支店)	
10 新型コロナウイルス感染症対策事業	(1) 介護サービス事業所等事業継続支援事業 【令和4年度新規事業】				
	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	
	コロナ禍における物価高騰の中においても、引き続き地域の介護サービス等の提供体制が確保されることを目的とする。	介護サービスの提供に係る経費 (電気、ガス、ガソリン、食材料費) に対し、支援金を交付する。	66法人・団体のうち、46法人・団体へ支援金を交付した。	28,200,000 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 27,600,000 一般財源 600,000	
	(2) 養護老人ホームぎんもくせい感染防止対策事業 【令和4年度新規事業】	養護老人ホームでの新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、安心安全な食事の提供を図るために機器の更新を行った。			
	事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費 (円)
	包丁まな板殺菌庫等更新	養護老人ホームでの感染拡大を防止し、安心安全な食事の提供を図る。	包丁まな板殺菌庫2台、オゾン式器具殺菌庫1台、電気式食器消毒保管庫1台の更新	厨房機器を更新し施設内での安心安全な食事提供に寄与した。	2,387,000 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 2,260,000 一般財源 127,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
4目 地区改善費	決算額 122,938円								
1 小集落改良住宅管理費									
入居世帯数：16世帯（24人） 入居率：80%									
年度	修繕料(円)			事業内容					
4	93,610			雨漏箇所、水道、排水設備の修繕工事					
3	574,656			雨漏箇所、水道、排水設備及び便所の修繕工事					
2 福祉地区住宅資金管理状況									
(1) 住宅改修資金貸付金 (単位：人、円)									
年度	内訳	調定額		償還額		不納欠損額		滞納額	
		実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額
4	元金	5	5,576,749	2	106,543	0	0	5	5,470,206
	利子	5	822,756	2	33,457	0	0	5	789,299
	合計	5	6,399,505	2	140,000	0	0	5	6,259,505
3	元金	5	5,759,814	2	183,065	0	0	5	5,576,749
	利子	5	877,467	2	54,711	0	0	5	822,756
	合計	5	6,637,281	2	237,776	0	0	5	6,399,505
(2) 宅地取得資金貸付金 (単位：人、円)									
年度	内訳	調定額		償還額		不納欠損額		滞納額	
		実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額
4	元金	1	498,516	1	28,618	0	0	1	469,898
	利子	1	13,850	1	1,382	0	0	1	12,468
	合計	1	512,366	1	30,000	0	0	1	482,366
3	元金	1	521,773	1	23,257	0	0	1	498,516
	利子	1	15,593	1	1,743	0	0	1	13,850
	合計	1	537,366	1	25,000	0	0	1	512,366
(3) 住宅新築資金貸付金 (単位：人、円)									
年度	内訳	調定額		償還額		不納欠損額		滞納額	
		実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額	実人数	金額
4	元金	5	4,894,578	3	220,866	1	950,162	4	3,723,550
	利子	5	484,822	3	3,114	1	257,668	4	224,040
	合計	5	5,379,400	3	223,980	1	1,207,830	4	3,947,590
3	元金	6	5,550,960	3	241,909	1	414,473	5	4,894,578
	利子	6	503,110	3	12,071	1	6,217	5	484,822
	合計	6	6,054,070	3	253,980	1	420,690	5	5,379,400
5目 福祉館費	決算額 3,239,768円								
1 福祉館運営事業（県3/4、市1/4）									
(1) 福祉館あけぼの管理運営経費									
健康体操、料理等の講習会や会議室の貸出し等を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用定員を減らして貸出し等を行った。									
利用状況									
区分		令和4年度			令和3年度				
講習会(回)		106			95				
会議室利用(回)		554			604				
図書等閲覧利用延べ人員(人)		52			157				
相談件数(件)		29			62				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
(2) 番生寺会館管理運営経費	高齢者向け講習会や会議室の貸出し等を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用定員を減らして貸出し等を行った。			
利用状況				
	区分	令和4年度	令和3年度	
	講習会(回)	12	10	
	会議室利用(回)	126	103	
	図書等閲覧利用延べ人員(人)	12	13	
	相談件数(件)	5	8	
6目 国民年金事務費	決算額	1, 139, 035円		
1 国民年金事務費	国民年金の資格取得や給付裁定請求、各種届出等の受付事務、申請免除受付・進達事務、年金相談業務についての法定受託事務を行った。			
(1) 国民年金被保険者	(単位：人)			
	区分	令和4年度	令和3年度	増減
	第1号被保険者	8,236	8,288	△52
	任意加入被保険者	72	67	5
	第3号被保険者	4,921	5,302	△381
	合計	13,229	13,657	△428
(2) 国民年金保険料免除承認等件数 (産前産後期間の保険料免除を除く)	(単位：件、人)			
	区分	令和4年度	令和3年度	増減
	年間申請受付件数	784	617	167
申請免除 (年度末数)	全額免除	906	840	66
	納付猶予	376	373	3
	3/4免除	46	66	△20
	半額免除	44	40	4
	1/4免除	21	12	9
	免除等件数計	1,393	1,331	62
	審査却下件数	217	224	△7
学生納付特例 (年度末数)	適用者	991	1,073	△82
	却下者数	0	1	△1
法定免除	適用者累計	861	843	18
年度末保険料免除等被保険者累計		3,245	3,247	△2
産前産後期間の保険料免除件数	(単位：件)			
	区分	令和4年度	令和3年度	増減
	年間申請受付件数	40	47	△7

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
(3) 国民年金裁定請求受付件数	(単位：件)		
区分	令和4年度	令和3年度	増減
老齢基礎年金	0	2	△2
障害基礎年金（加算・額改定含む）	44	40	4
遺族基礎年金	0	0	0
寡婦年金	0	0	0
死亡一時金	12	6	6
特別障害給付金	0	0	0
合計	56	48	8
未支給年金請求（死亡届含む）	197	188	9
障害者年金現況診断書（継続審査用）	14	54	△40
(4) 年金生活者支援給付金請求受付件数	(単位：件)		
区分	令和4年度	令和3年度	増減
老齢年金等新規裁定者からの請求	44	42	2
老齢年金等既受給者からの請求	12	1	11
合計	56	43	13
7目 国民健康保険費	決算額	669,261,202円	
1 国民健康保健事業特別会計繰出金	国民健康保険事業特別会計運営のため、職員給与等事務費、低所得者等に対する保険税軽減相当額、出産育児一時金支給費等について国民健康保険事業特別会計へ繰り出した。(単位：円)		
区分	令和4年度	令和3年度	
事務費等繰出金	154,941,795	146,344,589	
保険基盤安定繰出金（保険税軽減分）	299,034,040	300,077,220	
保険基盤安定繰出金（保険者支援分）	163,525,077	162,334,572	
財政安定化支援事業繰出金	36,704,774	36,798,289	
出産育児一時金繰出金	8,651,693	10,332,073	
未就学児均等割保険税繰出金	4,190,773	-	
その他繰出金	2,213,050	2,030,388	
合計	669,261,202	657,917,131	
8目 介護保険費	決算額	1,344,692,785円	
1 介護保険事業特別会計繰出金	介護保険事業特別会計運営のため、職員給与費、介護認定等事務費、介護給付費等について介護保険事業特別会計へ繰り出した。(単位：円)		
区分	令和4年度	令和3年度	
職員給与費等繰出金	189,908,778(※1)	188,349,858	
介護認定等事務費繰出金	27,595,039	29,956,627	
介護給付費繰出金	1,002,421,135	994,888,676	
地域支援事業費繰出金	47,553,823	47,202,469	
保健福祉事業費繰出金	1,274,160(※2)	-	
低所得者保険料軽減繰出金	75,939,850(※3)	76,555,575(※4)	
合計	1,344,692,785	1,336,953,205	
※1	コロナ臨時交付金を充当した（162,000円）。		
※2	コロナ臨時交付金を充当した（1,100,000円）。		
※3	令和3年度 低所得者保険料軽減負担金の精算による追加繰出分（772,425円）を含む。		
※4	令和2年度 低所得者保険料軽減負担金の精算による追加繰出分（2,696,900円）を含む。		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
9目 介護サービス費	決算額	4, 3 7 6, 0 0 0円				
1 介護サービス事業特別会計繰出金	介護サービス事業特別会計運営のため、人件費の一部について介護サービス事業特別会計へ繰り出した。 (単位：円)					
	区分	令和4年度	令和3年度			
	繰出金	4, 376, 000	2, 325, 000			
10目 後期高齢者医療費	決算額	1, 2 6 7, 6 4 9, 7 8 3円				
1 後期高齢者医療事業特別会計繰出金	後期高齢者医療事業特別会計運営のため、保険料軽減相当額及び静岡県後期高齢者医療広域連合職員給与費等事務費について後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出した。 (単位：円)					
	区分	令和4年度	令和3年度			
	事務費繰出金	38, 125, 499	37, 197, 041			
	保険基盤安定繰出金	240, 963, 689	231, 156, 091			
	合計	279, 089, 188	268, 353, 132			
2 後期高齢者医療広域連合負担金	静岡県後期高齢者医療広域連合へ市の法定負担分の概算額を支出した。過不足分は翌年度の精算となる。 (単位：円)					
	区分	令和4年度	令和3年度			
	療養給付費等負担金	944, 101, 655	908, 580, 804			
3 健康推進事業	(1) 人間ドック助成事業 後期高齢者医療制度の被保険者に対し、人間ドック費用のうち一部を助成した。 人間ドック費用助成実績					
	健診機関名称	年度	コース	件数(件)	助成単価(円)	助成金額(円)
	島田市立総合医療センター健診センター	4	日帰り	191	9, 680	1, 848, 880
		3	日帰り	194	9, 680	1, 877, 920
	(2) 健康診査事業 高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、静岡県後期高齢者医療広域連合が被保険者に対し実施（努力義務）する健康診査について、国民健康保険特定健康診査に準じた内容で受託し実施した。 後期高齢者健康診査実施状況（人間ドックを除く）					
	年度	対象者(人)	受診者数(人)	受診率(%)	健診委託料(円)	実施機関
	4	15, 593	3, 956	25. 4	38, 688, 760	(一社) 島田市医師会 島田市立総合医療センター
	3	15, 360	3, 449	22. 5	32, 614, 318	(一社) 榛原医師会 (福) 聖隷予防検診センター

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明										
12目 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費	決算額	587,916,761円									
1 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業（繰越明許）（国10/10） 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、令和3年度住民税非課税世帯等及び令和4年度住民税非課税世帯等（令和3年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を受給した世帯を除く。）に対し、臨時特別給付金を支給した。											
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="165 454 724 495">区分</th> <th data-bbox="724 454 1098 495">事業の内容</th> <th data-bbox="1098 454 1442 495">給付費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="165 495 724 566">住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（繰越明許分）</td> <td data-bbox="724 495 1098 566">1世帯 10万円</td> <td data-bbox="1098 495 1442 566">198,100,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="165 566 724 607">住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金</td> <td data-bbox="724 566 1098 607">1世帯 10万円</td> <td data-bbox="1098 566 1442 607">13,100,000</td> </tr> </tbody> </table>	区分	事業の内容	給付費(円)	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（繰越明許分）	1世帯 10万円	198,100,000	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	1世帯 10万円	13,100,000		
区分	事業の内容	給付費(円)									
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（繰越明許分）	1世帯 10万円	198,100,000									
住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	1世帯 10万円	13,100,000									
2 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業【令和4年度新規事業】（国10/10） 電力・ガス・食料品等の価格高騰を踏まえ、令和4年度住民税非課税世帯等に対し、緊急支援給付金を支給した。											
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="165 761 724 801">区分</th> <th data-bbox="724 761 1098 801">事業の内容</th> <th data-bbox="1098 761 1442 801">給付費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="165 801 724 835">電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金</td> <td data-bbox="724 801 1098 835">1世帯 5万円</td> <td data-bbox="1098 801 1442 835">319,100,000</td> </tr> </tbody> </table>	区分	事業の内容	給付費(円)	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金	1世帯 5万円	319,100,000					
区分	事業の内容	給付費(円)									
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金	1世帯 5万円	319,100,000									

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
2項 児童福祉費	決算額 6, 538, 023, 304円
1目 児童福祉総務費	決算額 694, 560, 626円

1 家庭児童相談事業

(1) 家庭児童相談室運営事業

家庭やその他の機関等からの相談に応じ、子どもの置かれた環境を的確に捉えた上で、関係機関との連携を取りながら子どもとその家庭に最も効率的な援助を行い、子どもの健全育成と保護者の不安の軽減に努めた。

また、関係機関との連携を図るため、各会議にて虐待対応の再確認をし、啓発につなげた。さらに、児童虐待の発生予防から自立支援までの対策の更なる強化を図るため、平成31年3月に子育て応援課内に子ども家庭総合支援拠点を設置した。

ア 家庭児童相談における相談受付数

区分	令和4年度	令和3年度
ケース件数(件)	427	470
相談対応数(回)	4,946	4,139

イ 種類別受付数

(単位：件)

種類別		令和4年度	令和3年度
養護相談	児童虐待相談	181(86)	194(90)
	その他の相談	150(70)	155(47)
保健相談		12(3)	7(3)
障害相談	肢体不自由児相談	1(0)	0(0)
	視聴覚障害相談	0(0)	0(0)
	言語発達障害等相談	2(0)	1(0)
	重症心身障害相談	0(0)	0(0)
	知的障害相談	0(1)	1(0)
	発達障害相談	13(4)	12(0)
非行相談	ぐ犯行為等相談	7(2)	9(3)
	触法行為等相談	1(1)	0(0)
育成相談	性格行動相談	16(3)	16(3)
	不登校相談	26(8)	45(11)
	適性相談	0(0)	0(0)
	育児しつけ相談	10(0)	8(2)
その他の相談		8(0)	22(0)
小計		427(178)	470(159)
DV		86(36)	66(40)
女性相談		76(33)	100(59)
小計		162(69)	166(99)
合計		589(247)	636(258)

※括弧内は、各年度の新規発生件数

島田市要保護児童対策地域協議会活動実績

島田市要保護児童対策地域協議会代表者会議 1回

児童生徒指導、虐待、DV部会 6回

母子保健・乳幼児部会 7回

障害児等療育部会 3回

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 養育支援訪問事業（国1/3、県1/3、市1/3負担、補助基準額あり）

（単位：件）

区分		令和4年度	令和3年度
延べ訪問件数		112	143
内訳	妊婦	25	9
	育児ストレス、産後うつ	61	52
	不適切な養育環境	26	40
	児童養護施設・里親からの復帰	0	42

（単位：円）

事業名	事業費	備考
養育支援訪問事業	3,246,930	報酬 3,121,530 使用料及び賃借料 125,400
	（財源内訳）	
	国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） 296,000	
	県支出金（子育て支援事業費交付金） 296,000	
	一般財源 2,654,930	

エ 子育て短期支援事業（国1/3、県1/3、市1/3負担、補助基準額あり）

年度	延べ日数(日)	実人員(人)	
		2歳未満	2歳～18歳未満
4	68	1	11
3	7	0	4

（単位：円）

事業名	事業費	備考
子育て短期支援事業	362,100	委託料 358,420 （福）春風寮 保険料 3,680
	（財源内訳）	
	国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） 119,000	
	県支出金（子育て支援事業費交付金） 119,000	
	一般財源 124,100	

2 こども発達相談事業

発達の気になる子どもがその子らしく健やかに育ち、安心して子育てできるよう、保護者の相談に応じて必要な情報提供や支援を行った。

(1) 相談件数など実績

年度	心理検査(件)	電話相談(件)	来所相談(件)
4	306	696	427
3	274	348	330

(2) ことばの相談

ことばの遅れなど発達の気になる子どもの早期支援と家庭での言語環境を整えるための親への支援を行った。

年度	相談実人員(人)	延べ相談人数(人)
4	107	224
3	112	211

(3) 園巡回相談事業

市内の各園に通う発達に課題を抱える子どもを早期発見し、子どもへの支援方法や目標を明確にし、適切な支援が行われるための助言を行った。

年度	訪問した園(園)	対象児(人)
4	30	135(延べ136)
3	27	118(延べ120)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
(4) 親子学習会つくしんぼ事業	<p>乳幼児健診等でつながった発達の気になる1歳～3歳の子どものもととその保護者に対して、親子遊びを通して関わりの大切さや子どもへの接し方を知らせた。また、個別の発達相談を実施するなかで、保護者に発達の理解を促し継続した支援につながるようにした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数(回)</td> <td>43</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>参加人数(人)</td> <td>78</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>延べ参加人数(人)</td> <td>353</td> <td>260</td> </tr> </tbody> </table>			区分	令和4年度	令和3年度	回数(回)	43	34	参加人数(人)	78	90	延べ参加人数(人)	353	260
区分	令和4年度	令和3年度													
回数(回)	43	34													
参加人数(人)	78	90													
延べ参加人数(人)	353	260													
(5) 療育教室「おひさま」事業	<p>概ね3歳～5歳で発達に課題がある子どもに対し、小集団での療育を行い、心身の発達を促した。また、保護者に対し、子どもの発達段階と子どもの特性の理解を促すことで、適切な関わりができるよう育児支援をした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数(回)</td> <td>12</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>参加人数(人)</td> <td>20</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>延べ参加人数(人)</td> <td>94</td> <td>88</td> </tr> </tbody> </table>			区分	令和4年度	令和3年度	回数(回)	12	11	参加人数(人)	20	16	延べ参加人数(人)	94	88
区分	令和4年度	令和3年度													
回数(回)	12	11													
参加人数(人)	20	16													
延べ参加人数(人)	94	88													
(6) 乳幼児発達支援連絡会事業	<p>就学前の発達に課題がある子どもの支援について、関係課（健康づくり課、子育て応援課、福祉課、学校教育課）にて情報共有し、支援方法の検討を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>回数(回)</th> <th>検討した件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>10</td> <td>555</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10</td> <td>499</td> </tr> </tbody> </table>			年度	回数(回)	検討した件数(件)	4	10	555	3	10	499			
年度	回数(回)	検討した件数(件)													
4	10	555													
3	10	499													
(7) しまいくサポートファイル	<p>しまいくサポートファイルは、発達に課題があるなど個別に支援を必要とする子どもの保護者が、子どもの成長や今まで受けてきた支援などを記録し、所有するものである。市役所窓口、発達相談や心理検査、療育教室等において希望者に配布した。就園時、就学時、病院に受診時等の際、保護者が活用したと報告があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>配布者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>174</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>146</td> </tr> </tbody> </table>			年度	配布者数(人)	4	174	3	146						
年度	配布者数(人)														
4	174														
3	146														
(8) ペアレント・プログラム	<p>ペアレント・プログラムは、親の認知を変えるための小集団プログラムで、親同士の仲間づくりや親が子どもの「行動」を捉え、できていることを褒める方法を身につけることを目的に、プログラムを実施した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>参加者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>			年度	参加者数(人)	4	14	3	9						
年度	参加者数(人)														
4	14														
3	9														
(9) 発達支援研修会	<p>子どもの発達支援に関わる関係職員を対象に、発達障害と虐待予防についての理解を深めることを目的とした研修会を開催した。（※1アカウントで複数人視聴）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内容</th> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「発達支援の勘どころー保護者支援編ー」</td> <td>令和4年10月27日</td> <td>146 (オンライン111)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「発達支援の勘どころ」</td> <td>令和3年11月10日</td> <td>178 (オンライン172)</td> </tr> </tbody> </table>			年度	内容	開催日	参加者数	4	浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「発達支援の勘どころー保護者支援編ー」	令和4年10月27日	146 (オンライン111)	3	浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「発達支援の勘どころ」	令和3年11月10日	178 (オンライン172)
年度	内容	開催日	参加者数												
4	浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「発達支援の勘どころー保護者支援編ー」	令和4年10月27日	146 (オンライン111)												
3	浜松市発達相談センター所長 内山 敏 氏 「発達支援の勘どころ」	令和3年11月10日	178 (オンライン172)												

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
3 地域子育て支えあい事業		
(1) 子育てコンシェルジュ事業 (国2/3、県1/6、市1/6負担 補助基準額あり)		
	保護者などからの相談に対し、そのニーズに合った子育て支援サービスについての情報提供をするとともに、関連機関と連携し解決に導く支援を行った。	
ア 年間活動実績	(単位：件)	
	内 容	令和4年度 令和3年度
	電話による相談対応	175 183
	来庁による相談対応	69 85
	訪問等支援(同行支援)	52 33
	メールによる相談対応(FAX含む)	11 6
	地域に出向いた活動(健診、地域子育て支援センター等)	264 276
	情報提供や他機関との連携・会議など	169 119
	合 計	740 702
イ ウェルカム島田		
	転入して間もない親の相談窓口として、毎月1回ウエルシア薬局内のカフェスペースで実施し個々に応じたサービスの紹介や情報提供、相談の場を提供した。	
	区 分	令和4年度 令和3年度
	利用者数(人)	26 56
	開催回数(回)	12 12
ウ ひとりじゃないでね応援講座		
	子育てに必要な知識や情報、旬な情報を気軽に提供する場をウエルシア薬局と連携し実施した。	
	区 分	令和4年度 令和3年度
	利用者数(人)	74 84
	開催回数(回)	5 6
エ マイ支援センター登録と赤ちゃん講座の開催		
	初めて子育てを行う母親が安心して子育てに向き合えるよう、市内の地域子育て支援センターを1か所登録し、妊娠期から出産、子育てまでのサポートを行った。	
	区 分	令和4年度 令和3年度
	マイ支援センター登録数(人)	202 221
	赤ちゃん講座参加数(人)	416 397
(2) ファミリー・サポート・センター運営事業 (国1/3、県1/3、市1/3負担 補助基準額あり)		
	委託会員と受託会員との会員組織による育児サービス事業を実施するため、援助の申入れなど会員相互の調整を行い、子育て支援活動の促進を図った。	
ア 事業費	(単位：円)	
	事業名	事業費 備考
	ファミリー・サポート・センター運営事業	6,200,000 委託料 6,200,000 東海ビル管理㈱
	(財源内訳)	
	国庫支出金(子ども・子育て支援交付金)	1,100,000
	県支出金(子育て支援事業費交付金)	1,100,000
	一般財源	4,000,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 事業実績

年度	年度末会員数(人)				年間活動回数(件)
	委託会員	受託会員	両方会員	合計	
4	311	81	17	409	879
3	314	80	16	410	1,064

(3) 地域子育て支援センター運営経費 (国 1/3、県 1/3、市 1/3 負担 補助基準額あり)

地域の子育て家庭への育児支援のため、保育園等に地域子育て支援センターを設置し、育児不安などの相談や子育て支援に関する情報提供を行った。

実施施設		名称	年度	委託料(円)	開所日数(日)	延べ利用人数(人)	相談件数(件)
公立	歩 歩 路	すまいるハウスたまご	4		227	2,704	200
			3		217	2,866	251
民間	かわね保育園	むくむく	4	8,398,000	232	1,857	109
			3	8,398,000	214	2,420	129
	五和保育園	ひよこ	4	8,398,000	239	3,079	407
			3	8,398,000	239	2,606	406
	島田聖母保育園	シャローム	4	8,398,000	231	2,606	332
			3	8,398,000	211	2,598	394
	初倉保育園	たんぼぼ広場	4	8,398,000	215	3,919	437
			3	8,398,000	204	4,050	646
	エルフのゆめ	にこにこ広場	4	8,398,000	236	2,397	145
			3	8,398,000	198	1,446	114
	ゆたか保育園	子育てふうせん	4	8,398,000	219	3,187	98
			3	8,398,000	197	3,258	132
	大津保育園	ひばり	4	8,398,000	233	1,887	235
			3	8,398,000	200	1,457	139
	しまだなごみ保育園	ぽかぽか	4	8,398,000	225	2,899	116
			3	8,398,000	208	2,850	100
合 計			4	67,184,000	2,057	24,535	2,079
			3	67,184,000	1,888	23,551	2,311

※公立園は委託料なし

※令和3年度は、まん延防止措置・緊急事態措置の期間中に休所したセンターもあったが、電話による相談やZoomを使った講座などを実施していた。

※令和4年度は、新型コロナウイルスの影響により休所したセンターもあったが、電話による相談やZoomを使った講座などを実施した。影響が少なくなつてからは、徐々に制限を解除し、通常どおりの運営ができた。

(4) 育児サポーター派遣事業 (市単独事業)

子育て支援の一環として、就学前の子どもがいる出産前の母親、出産後180日以内の母親の家庭へ訪問による育児相談・援助を行い、子育て家庭が安心して生活を営むことができるよう支援に努めた。

育児サポーター派遣状況

区 分	令和4年度	令和3年度
利用者数(人)	111	124
派遣時間数(時間)	1,651.25	1,371.00

(単位：回)

年度	派遣回数	支援内容(重複あり)							合 計
		育児に関する相談・助言	授乳	おむつ取替え	沐浴	遊び	散歩	その他(母不在時の乳児の見守りなど)	
4	907	770	176	408	109	168	119	98	1,848
3	864	841	173	482	66	247	95	81	1,985

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
(5) 地域子育て支えあい推進事業															
ア 島田市子育てカレンダー	<p>各課が実施又は所管している子育て支援に関する情報を一元化し、カレンダー形式で情報発信することで、子どもの成長と子育てを支援することを目的とする。携帯やスマートフォンから確認できるポータルサイトを利用するウェブ版は随時更新し、PDF版と印刷・配布する紙版は毎月月末に発行した。</p> <p>事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>発行回数(回)</th> <th>月発行部数(部)</th> <th>需用費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>12</td> <td>382</td> <td>39,798</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>12</td> <td>387</td> <td>36,960</td> </tr> </tbody> </table>			年度	発行回数(回)	月発行部数(部)	需用費(円)	4	12	382	39,798	3	12	387	36,960
年度	発行回数(回)	月発行部数(部)	需用費(円)												
4	12	382	39,798												
3	12	387	36,960												
イ 島田市子育て応援サイトしまいく	<p>子育てに対する切れ目のない支援、子育て応援都市を実現するため、手軽に子育てに関する情報が得られる総合的な窓口となるポータルサイト。子育て世代の“知りたい”、“相談したい”、“つながりたい”といった多様なニーズに応えるため、子育て支援をしている個人や団体が行う子育てイベント情報を積極的に発信した。子育てに携わる個人、団体、企業、行政と繋がる場として身近な情報を届けている。</p> <p>子育て応援サイトしまいくホームページ (単位：ページビュー数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>ページビュー数 年間合計</th> <th>ページビュー数 1か月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>341,936</td> <td>28,494</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>373,724</td> <td>31,144</td> </tr> </tbody> </table>			年度	ページビュー数 年間合計	ページビュー数 1か月平均	4	341,936	28,494	3	373,724	31,144			
年度	ページビュー数 年間合計	ページビュー数 1か月平均													
4	341,936	28,494													
3	373,724	31,144													
ウ 島田市子育て支援ネットワーク運営事業	<p>島田市子育て支援ネットワーク事業について広く市民に周知するため、島田市子育て支援ネットワークに補助金を交付し、地域の子育て支援の充実を図った。</p> <p>子育て応援メッセージ「ひとりじゃないでね」の周知活動や情報の発信を図るとともに、イベント等に参加しひとりじゃないでねのロゴマーク入りの缶バッジを作るワークショップを開催した。</p> <p>「ひとりじゃないでね」の趣旨に賛同する市内の企業や商店、事業所を対象に応援団を発足。子育て応援メッセージのロゴマークを掲示するとともに、子育て家庭を温かく包み込んでいこうと応援する取組を開始した。</p> <p>静岡県から官民連携での事業の取組が評価され、「ふじさんっこ応援大賞審査員特別賞」を受賞した。</p> <p>事業実績 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>加入団体数</th> <th colspan="2">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>128</td> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>200,000</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>124</td> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>200,000</td> </tr> </tbody> </table>			年度	加入団体数	事業費		4	128	負担金、補助及び交付金	200,000	3	124	負担金、補助及び交付金	200,000
年度	加入団体数	事業費													
4	128	負担金、補助及び交付金	200,000												
3	124	負担金、補助及び交付金	200,000												
エ つどいの広場事業交付金	<p>地域の公民館・公会堂等を使い、児童及びその保護者の交流・育児相談・育児に関する情報提供等を行う団体や、子どもの居場所づくりを行う団体等に交付金を交付し、子育てを地域全体で見守る雰囲気醸成するとともに、子育て家庭の育児負担の軽減を図った。</p> <p>事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付団体数(団体)</th> <th>交付金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>14</td> <td>1,460,000</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>11</td> <td>1,130,000</td> </tr> </tbody> </table>			年度	交付団体数(団体)	交付金額(円)	4	14	1,460,000	3	11	1,130,000			
年度	交付団体数(団体)	交付金額(円)													
4	14	1,460,000													
3	11	1,130,000													

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																						
4 結婚支援事業																							
(1) 結婚支援事業																							
	<p>令和2年1月に設立した島田市結婚支援ネットワークの加入団体と情報交換及び情報共有をした。また、静岡県の「ふじのくに出会いサポートセンター」への登録を促進する広報を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年度から各団体ではイベントを中止又は縮小して開催している。</p>																						
	島田市結婚支援ネットワークの成婚数																						
	<table border="1" data-bbox="188 465 488 577"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>成婚(組)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>			年度	成婚(組)	4	12	3	8														
年度	成婚(組)																						
4	12																						
3	8																						
(2) 結婚新生活支援事業（国補助事業）																							
	<p>新たに婚姻し、島田市内で生活を始めた世帯に対し、住居費及び引越費用の一部を助成した。令和3年度は、婚姻時の年齢が39歳以下までの世帯とし、年齢に応じて上限30万円又は60万円を助成することで、新生活の開始に伴う経済的負担の軽減を図った。</p>																						
	交付実績																						
	<table border="1" data-bbox="188 819 1313 1149"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付件数(件)</th> <th colspan="2">交付額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">4</td> <td rowspan="3">12</td> <td>(財源内訳)</td> <td>4,799,000</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金（地域少子化対策重点推進事業費交付金）</td> <td>3,199,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,600,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">3</td> <td rowspan="3">21</td> <td>(財源内訳)</td> <td>4,800,000</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金（地域少子化対策重点推進事業費交付金）</td> <td>3,200,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,600,000</td> </tr> </tbody> </table>			年度	交付件数(件)	交付額(円)		4	12	(財源内訳)	4,799,000	国庫支出金（地域少子化対策重点推進事業費交付金）	3,199,000	一般財源	1,600,000	3	21	(財源内訳)	4,800,000	国庫支出金（地域少子化対策重点推進事業費交付金）	3,200,000	一般財源	1,600,000
年度	交付件数(件)	交付額(円)																					
4	12	(財源内訳)	4,799,000																				
		国庫支出金（地域少子化対策重点推進事業費交付金）	3,199,000																				
		一般財源	1,600,000																				
3	21	(財源内訳)	4,800,000																				
		国庫支出金（地域少子化対策重点推進事業費交付金）	3,200,000																				
		一般財源	1,600,000																				
5 新型コロナウイルス感染症対策事業																							
(1) 子育て施設感染拡大防止対策事業【令和4年度新規事業】																							
	新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、川根児童館に空調機を設置した。																						
	<table border="1" data-bbox="188 1312 1441 1496"> <thead> <tr> <th>事業の目的</th> <th>事業内容</th> <th>事業の成果</th> <th colspan="2">事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新型コロナウイルス感染症による利用者減を防ぐ。</td> <td>川根児童館2階の遊戯室に空気循環機能付きのエアコンを設置</td> <td>設置前と比較した場合の同時期（6月～9月）の利用者数の増</td> <td>(財源内訳)</td> <td>979,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>国庫支出金（コロナ臨時交付金）</td> <td>900,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>一般財源</td> <td>79,000</td> </tr> </tbody> </table>			事業の目的	事業内容	事業の成果	事業費(円)		新型コロナウイルス感染症による利用者減を防ぐ。	川根児童館2階の遊戯室に空気循環機能付きのエアコンを設置	設置前と比較した場合の同時期（6月～9月）の利用者数の増	(財源内訳)	979,000				国庫支出金（コロナ臨時交付金）	900,000				一般財源	79,000
事業の目的	事業内容	事業の成果	事業費(円)																				
新型コロナウイルス感染症による利用者減を防ぐ。	川根児童館2階の遊戯室に空気循環機能付きのエアコンを設置	設置前と比較した場合の同時期（6月～9月）の利用者数の増	(財源内訳)	979,000																			
			国庫支出金（コロナ臨時交付金）	900,000																			
			一般財源	79,000																			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
2目 児童手当費	決算額 1, 439, 634, 467円				
1 児童手当扶助費（3歳～中学校修了前：国2/3、県1/6、市1/6 ※ただし、3歳未満は交付率が異なる。） 児童を養育している者に対して、児童の健やかな育ちを支援するため、児童手当を支給した。 手当支給状況					
区 分		令和4年度		令和3年度	
		延べ児童数(人)	給付費(円)	延べ児童数(人)	給付費(円)
0～3歳未満	被用者	17,055	255,825,000	17,598	263,970,000
	非被用者	2,180	32,700,000	2,357	35,355,000
3歳以上小学校修了前	被用者	70,386	748,015,000	72,238	767,430,000
	非被用者	9,594	104,800,000	9,914	107,825,000
中 学 生		27,355	273,550,000	27,189	271,890,000
施設入所		184	1,860,000	197	2,015,000
特例給付		4,325	21,625,000	5,541	27,705,000
合 計		131,079	1,438,375,000	135,034	1,476,190,000
3目 母子福祉費	決算額 234, 581, 038円				
1 ひとり親家庭等支援事業					
(1) ひとり親家庭等支援事業					
ア 自立支援教育訓練給付金事業（国3/4、市1/4） 職業能力開発のための講座を受講したひとり親に対し、自立支援教育訓練給付金を支給した。					
年度	支給人数(人)	給付費(円)			
4	2	166,554			
3	2	106,909			
イ 高等職業訓練促進給付金事業（国3/4、市1/4） 資格取得のため養成機関（看護専門学校等）で修業するひとり親に対し、高等職業訓練促進給付金を支給した。					
年度	支給件数(件)	支給実人数(人)	給付費(円)		
4	21	4	2,142,000		
3	27	3	2,685,000		
ウ 高等職業訓練修了支援給付金事業（国3/4、市1/4） 資格取得養成機関での修業を修了したひとり親に対し、高等職業訓練修了支援給付金を支給した。					
年度	支給人数(人)	給付費(円)			
4	1	50,000			
3	0	0			
エ 母子生活支援施設委託措置事業（国1/2、県1/4、市1/4） 保護すべき事情のある母子の施設入所を行い、精神的、経済的に自立ができるよう総合的な保護と指導を行った。 施設入所措置状況					
年度	措置世帯数(世帯)	措置実人員(人)	延べ措置人員(人)	措置費(円)	施設名
4	1	2	24	2,868,962	トットジョイ(浜松市)
3	1	2	4	447,632	トットジョイ(浜松市)
※延べ措置人員は、月ごとの措置実人員を集計したもの。					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明								
2 児童扶養手当支給事業	(1) 児童扶養手当扶助費 (国 1/3、市 2/3) 18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童(該当する障害を有する児童については20歳の誕生日の前日)がいるひとり親家庭等に児童扶養手当を支給し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図った。 児童扶養手当支給状況								
	年度	3月末認定者数(人)	支給者数(人)	給付費(円)					
	4	561	442	228,835,890					
	3	580	471	238,725,140					
	※支給者数とは、3月末時点で認定者のうち実際に手当を受給している人。								
4目 児童福祉施設費	決算額	339,914,604円							
1 児童センター運営事業	(1) 児童センター管理運営経費 (市単独事業) 初倉児童センター及び川根児童館の2施設に加え、こども館の一部に児童センター機能を設け、遊びを通じた交流により、児童の健全育成に努めた。また、初倉児童センター及びこども館を拠点に親子の交流事業等を行う母親クラブに補助金を交付し、地域活動の促進に努めた。								
	ア 児童センター運営状況 (利用状況)								
	区 分	開館日数(日)		利用者数(人)					
		令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度				
	初倉児童センター	291	287	19,540	16,945				
	川根児童館	288	285	4,448	4,433				
	イ 地域組織 (母親クラブ) 活動育成事業実施状況								
	クラブ名	会員(人)	補助額(円)		主要事業内容				
			令和4年度	令和3年度					
	しまだ中央母親クラブ	11	189,000	189,000	・親子交流行事の企画実施 ・遊び場点検の実施 ・乳幼児クラブ、お楽しみ会等の事業への協力				
	初倉母親クラブ	22	189,000	189,000	・親子交流行事の企画実施 ・児童センター共催お楽しみ会等の開催				
2 こども館運営事業	(1) こども館管理運営経費								
	ア 市単独事業								
	指定管理者 東海ビル管理(株)								
	指定期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日								
	指定管理料 150,000,000円 (令和4年度分 30,000,000円)								
	事業実績 プレイルーム (有料)、活動室 (無料) の管理運営事業及び利用者への児童健全育成事業 (あそびのひろば、手作りワークなど9事業) を実施した。								
	利用状況				(単位:人)				
	年度	プレイルーム(ぼるね)				活動室	多目的室	開館日数(日)	
		児童	大人(市内)	大人(市外)	未就学児				合計
	4	7,037	7,160	16,032	23,364	53,593	12,296	1,281	321
	3	4,573	6,389	9,675	15,355	35,992	9,387	1,472	321
	※令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止対策として、まん延防止措置・緊急事態措置の期間中(令和3年8月18日から9月30日まで及び令和4年1月27日から3月21日まで)は、利用者を市内在住者のみに限定した。								

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
イ こども館電力価格等高騰対策指定管理者支援金【令和4年度新規事業】					
事業の目的	事業の内容	事業の成果		事業費(円)	
電力価格等の高騰の影響を受けている指定管理者に対して、財政支援を行う。	こども館の指定管理者へ支援金を交付する。	こども館の安定的な運営に寄与した。 交付金額:503,000円		503,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 450,000 一般財源 53,000	
(2) 児童一時託児所運営事業(国1/3、県1/3、市1/3 補助基準額あり)					
保護者の緊急の用事、仕事、リフレッシュ等のため、生後2か月から小学校入学前までの乳幼児の一時託児業務を実施した。					
ア 事業費 (単位:円)					
事業費		備考			
(財源内訳)	4,000,000	委託料 4,000,000 東海ビル管理株			
国庫支出金(子ども・子育て支援交付金)	1,263,000				
県支出金(子育て支援事業費交付金)	1,263,000				
一時託児利用料	210,900				
一般財源	1,263,100				
イ 事業実績					
年度	利用乳幼児数(人)	利用料収入(円)			
4	105	210,900			
3	117	250,900			
3 放課後児童健全育成事業(国1/3、県1/3、市1/3 補助基準額あり)					
保護者が労働等により昼間家庭にいない市内小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図った。					
(1) 放課後児童クラブ運営事業					
放課後児童クラブを公設民営16か所、民設民営7か所を実施し、土曜児童クラブを公設民営1か所で行った。					
ア 実施状況					
名 称	形 態	月平均児童数(人)		委託料・補助金額(円)	
		令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
島田北部4小学校区放課後児童クラブ	公設民営	33.5	39.8	166,243,900	160,200,000
金谷小学校区第1放課後児童クラブ		46.3	38.6		
金谷小学校区第2放課後児童クラブ		26.0	25.3		
川根小学校区放課後児童クラブ		20.8	23.5		
島田第一小学校区放課後児童クラブ		84.3	70.8		
島田第二小学校区放課後児童クラブ		64.9	61.1		
島田第三小学校区放課後児童クラブ		56.3	47.4		
島田第四小学校区第1放課後児童クラブ		50.6	37.4		
島田第四小学校区第2放課後児童クラブ		52.1	38.8		
島田第五小学校区放課後児童クラブ		57.0	57.2		
六合小学校区放課後児童クラブ		30.1	29.3		
初倉小学校放課後児童クラブ		41.9	46.6		
初倉南小学校放課後児童クラブ		44.8	42.9		
六合東小学校区第1放課後児童クラブ		27.4	22.4		
六合東小学校区第2放課後児童クラブ		50.8	39.6		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
五和保育園放課後児童クラブ(ゆめっこ)	33.4	32.0	10,424,582	9,443,000
小計			176,668,482	169,643,000
大津保育園放課後児童クラブ	44.0	35.2	8,307,000	5,561,000
島田市六合放課後児童クラブりんご	40.6	26.3	9,900,000	9,925,000
神谷城保育園放課後児童クラブ	14.9	19.0	2,452,000	2,429,000
月坂保育園放課後児童クラブ	29.3	28.0	6,207,000	4,962,000
放課後児童クラブひみつ基地	34.0	31.0	19,342,000	15,648,000
ぞうさん放課後児童クラブ島田	36.2	35.0	11,247,000	11,547,000
五和保育園放課後児童クラブ(みんなっこ)	26.0	22.5	7,467,000	7,949,000
小計			64,922,000	58,021,000
放課後児童クラブ 合計			241,590,482	227,664,000
島田市土曜児童クラブ(島田第五小学校校区放課後児童クラブで実施)	15.8	12.8	放課後児童クラブ運営費と合わせて委託	

イ 放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業

放課後児童支援員等の放課後児童クラブで働く職員の処遇を改善するため、令和4年2月から9月までの間、職員に対する収入を3%程度(月額9,000円)引き上げる措置を実施するための費用を補助する。公設民営クラブは委託料、民設民営クラブは補助金を交付する。

なお、令和4年10月以降も放課後児童支援員等処遇改善事業として引き続き事業を実施。令和4年10月から令和5年3月までの実施分は、ア実施状況の委託料及び補助金額に含む。

年度	実施期間	対象者(人)	事業費(円)	委託料・補助金等額(円)
4	4月～9月	117.3	7,269,900	委託料 5,859,700
			(財源内訳) 国庫支出金 7,269,900	負担金、補助及び交付金 1,410,200
3	2月～3月	110.5	2,399,100	委託料 1,987,700
			(財源内訳) 国庫支出金 2,399,100	負担金、補助及び交付金 411,400

ウ 放課後児童クラブ利用料の収納済額 (単位:円)

年度	通常クラブ	土曜クラブ	合計
4	65,463,000	625,000	66,088,000
3	52,282,500	425,600	52,708,100

(2) 放課後児童クラブ施設整備事業

(単位:円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
島田第一小学校校区放課後児童クラブ仮間仕切り設置工事	仮間仕切りの設置工事	484,000	工事請負費 484,000 信栄建設(株)
		(財源内訳) 一般財源 484,000	
六合東小学校校区放課後児童クラブ上水引込み工事	上水道本管から放課後児童クラブに水道管を引き込む工事	913,000	工事請負費 913,000 朝日設備(株)
		(財源内訳) 一般財源 913,000	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
4 民間保育所助成事業【令和4年度新規事業】				
(1) 民間保育所施設整備助成事業 (国2/3、市1/12、事業者1/4)	昭和50年に建設され老朽化が進むゆたか保育園に対し、定員の増加を伴う改築事業について助成を行った。			
	事業名	事業費	備 考	
	民間保育所施設整備助成事業 (ゆたか保育園園舎建設事業)	45,933,000 (財源内訳) 国庫補助金 40,830,000 一般財源 5,103,000	負担金補助及び交付金 (保育所等整備交付金) 45,933,000 対象団体：(福)こぼと会 ※令和4年度分は2か年全体事業費の30%	
5目 心身障害児援護費	決算額	375,646,044円		
1 心身障害児援護給付事業				
(1) 障害児相談支援給付費 (国1/2、県1/4、市1/4)	障害のある児童の適切なサービス利用のため、サービス等利用計画の作成を行うサービスを給付した。			
	年度	受給者数(人)	実利用者数(人)	給付費(円)
	4	264	278	8,118,011
	3	249	259	8,304,826
(2) 児童発達支援給付費 (国1/2、県1/4、市1/4)	未就学の障害のある児童に対し、通所による療育を行うサービスを給付した。			
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
	4	92	5,726	47,990,378
	3	89	5,355	43,568,988
(3) 放課後等デイサービス給付費 (国1/2、県1/4、市1/4)	就学中の障害のある児童・生徒に対し、通所による療育を行うサービスを給付した。			
	年度	実利用人数(人)	利用日数(日)	給付費(円)
	4	206	24,771	273,792,581
	3	191	26,393	275,122,630
(4) 高額障害児通所給付費 (国1/2、県1/4、市1/4)	障害児等が受けた障害福祉サービス等の自己負担額がその世帯で合算して基準額を超えた場合、申請に基づき支給を行った。			
	年度	支給件数(件)	給付額(円)	
	4	19	133,609	
	3	19	141,740	
(5) 心身障害児児童扶養手当	特別児童扶養手当の対象とならない軽度の障害のある児童の養育者に給付し、生活支援を行った。			
	年度	認定人数(人)	給付費(円)	
	4	45	1,380,000	
	3	42	1,350,000	
2 心身障害者扶養共済年金事業				
(1) 心身障害者扶養共済掛金負担金	心身障害者の将来的な生活安定を図るため、県の制度に基づき事務処理を行った。			
	年度	加入者数(人)	負担金額(円)	
	4	15	743,680	
	3	16	496,760	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																	
(2) 心身障害者扶養共済年金交付金	<p>県の制度による年金の交付事務を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受給実人員(人)</th> <th>交付金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>23</td> <td>6,960,000</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>25</td> <td>7,260,000</td> </tr> </tbody> </table>						年度	受給実人員(人)	交付金額(円)	4	23	6,960,000	3	25	7,260,000			
年度	受給実人員(人)	交付金額(円)																
4	23	6,960,000																
3	25	7,260,000																
3 こども発達支援センター運営事業	<p>心身に障害のある就学前の児童に日常生活指導及び療育指導等を行い、一人ひとりの成長を促すことができた。</p>																	
(1) 児童発達支援事業	(単位：人)																	
	年度	区分	定期通園	親子通園	並行通園①	並行通園②	合 計											
	4	実人数	25	26	25	5	81											
		利用人数	4,317	383	593	132	5,425											
	3	実人数	23	24	29	-	76											
		利用人数	3,847	492	774	-	5,113											
	<p>※定期通園（母子分離） 毎日通園（9:00～16:00） ※親子通園（親子で通う） 週1～2回通園（9:30～11:30） ※並行通園（母子分離） 週1回通園 ①（14:00～16:00） ②（9:00～16:00） ・並行通園が2パターンある為、令和4年度より①、②分化した。</p>																	
(2) 発達支援交流保育事業費負担金	<p>島田市こども発達支援センターを利用する児童の発達を支援するため、隣接する大津保育園との交流・連携を推進し、給食や行事等、日常的な交流を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付額(円)</th> <th>事業主体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>5,449,000</td> <td>(福)五和会 大津保育園</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>5,401,000</td> <td>(福)五和会 大津保育園</td> </tr> </tbody> </table>						年度	交付額(円)	事業主体	4	5,449,000	(福)五和会 大津保育園	3	5,401,000	(福)五和会 大津保育園			
年度	交付額(円)	事業主体																
4	5,449,000	(福)五和会 大津保育園																
3	5,401,000	(福)五和会 大津保育園																
(3) 障害児相談支援事業	<p>福祉サービス、通所事業所等を利用する障害のある児童を対象に利用計画を作成し、そのサービス等について継続的に利用計画を見直し、適切なサービス利用につなげた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>新規ケース(件)</th> <th>更新ケース(件)</th> <th>モニタリングケース(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>68</td> <td>204</td> <td>136</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>43</td> <td>213</td> <td>196</td> </tr> </tbody> </table>						年度	新規ケース(件)	更新ケース(件)	モニタリングケース(件)	4	68	204	136	3	43	213	196
年度	新規ケース(件)	更新ケース(件)	モニタリングケース(件)															
4	68	204	136															
3	43	213	196															
4 駿遠学園管理組合運営費	<p>障害のある児童の生活適応能力の向上を図るため、4市2町の広域施設として運営しており、運営費を人口割及び均等割により構成市町で負担している。島田市から10人の障害のある児童が入所し、将来自立するための指導・訓練を受けた。</p> <p>負担割合：人口割70% 均等割30%</p> <p>負担金額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>負担金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>24,044,000</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>22,763,000</td> </tr> </tbody> </table>						年度	負担金額(円)	4	24,044,000	3	22,763,000						
年度	負担金額(円)																	
4	24,044,000																	
3	22,763,000																	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																											
6目 保育所費	決算額 37,567,121円																											
1 保育所事務費	<p>求職中の保育士等資格保持者を登録し、市内保育所等に紹介する保育士等人材バンクの運用や、保育所等に就労する意欲がある者を対象に就職を支援するセミナー等を開催し、保育従事者の不足に悩む保育所等を支援する。</p> <p>令和4年度は、保育士等人材バンク登録者のうち、保育士3人が人材バンクを通じて仕事に就くことができた。</p> <p>また、保育所・認定こども園の職員を対象に、保育の質の向上のための研修を実施した。</p>																											
(1) 保育士等人材バンク	<table border="1"> <thead> <tr> <th>令和5年3月31日現在</th> <th>保育士・保育教諭</th> <th>調理師</th> <th>その他（看護師等）</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録者数(人)</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>17</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>成立数(件)</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>				令和5年3月31日現在	保育士・保育教諭	調理師	その他（看護師等）	合計	登録者数(人)	4	1	17	22	成立数(件)	3	1	4	8									
令和5年3月31日現在	保育士・保育教諭	調理師	その他（看護師等）	合計																								
登録者数(人)	4	1	17	22																								
成立数(件)	3	1	4	8																								
(2) 保育士等就職支援セミナー(国1/2、市1/2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>実施場所</th> <th>回数(回)</th> <th>参加者(人)</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">保育所体験</td> <td>第一保育園</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>第三保育園</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>講演会・施設紹介</td> <td>プラザおおるり</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>59,359</td> </tr> <tr> <td colspan="4">合計</td> <td>59,359</td> </tr> </tbody> </table>				内 容	実施場所	回数(回)	参加者(人)	事業費(円)	保育所体験	第一保育園	1	4	—	第三保育園	1	2	—	講演会・施設紹介	プラザおおるり	1	6	59,359	合計				59,359
内 容	実施場所	回数(回)	参加者(人)	事業費(円)																								
保育所体験	第一保育園	1	4	—																								
	第三保育園	1	2	—																								
講演会・施設紹介	プラザおおるり	1	6	59,359																								
合計				59,359																								
(3) 保育の質の向上のための研修(国1/2、市1/2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>実施場所</th> <th>回数(回)</th> <th>参加者(人)</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">公立保育園等研修</td> <td>会議棟大会議室</td> <td>1</td> <td>51</td> <td>80,000</td> </tr> <tr> <td>第一保育園</td> <td>1</td> <td>34</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>発達支援研修会（子育て応援課 こども発達相談事業と共催）</td> <td>プラザおおるり大会議室 （参集とリモート方式の併用）</td> <td>1</td> <td>146</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>3</td> <td>231</td> <td>105,000</td> </tr> </tbody> </table>				研修名	実施場所	回数(回)	参加者(人)	事業費(円)	公立保育園等研修	会議棟大会議室	1	51	80,000	第一保育園	1	34	10,000	発達支援研修会（子育て応援課 こども発達相談事業と共催）	プラザおおるり大会議室 （参集とリモート方式の併用）	1	146	15,000	合計		3	231	105,000
研修名	実施場所	回数(回)	参加者(人)	事業費(円)																								
公立保育園等研修	会議棟大会議室	1	51	80,000																								
	第一保育園	1	34	10,000																								
発達支援研修会（子育て応援課 こども発達相談事業と共催）	プラザおおるり大会議室 （参集とリモート方式の併用）	1	146	15,000																								
合計		3	231	105,000																								
2 保育所運営事業	<p>社会環境や雇用形態の変化により、複雑・多様化する保育需要に応じていくため、公立保育園2園において園児の受入れと、延長保育及び障害児保育等を実施し、保育の充実と児童の健全育成に努めた。</p>																											
(1) 令和5年3月1日現在入所児童数	(単位：人)																											
			年齢別内訳（歳児）			市外からの受託	年間保育料収入 済額(円)																					
施設名	定員	入所 児童数	0～2	3	4～5																							
第一保育園	120	108	33	24	51	0	9,319,840																					
第三保育園	80	88	30	19	39	2	8,072,340																					
小 計	200	196	63	43	90	2	17,392,180																					
市外からの受託		2	1	0	1		0																					
合 計	200	198	64	43	91		17,392,180																					
前年同期合計	200	214	74	44	96		21,423,450																					
増 減	0	△16	△10	△1	△5		△4,031,270																					

※年間保育料は、年度途中からの利用者分を含む。

(2) 延長保育料（年間）

通常保育時間外に保育を希望する保護者のために、定時の預かり時間を超えて保育を行った。

施設名	延べ人数(人)	金額(円)
第一保育園	1,134	122,600
第三保育園	509	59,500
合計	1,643	182,100

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
3 保育所施設管理費						
(1) 市立保育所施設管理経費						
ア 主な施設修繕等 (市単独事業)	(単位：円)					
事業名	事業の概要	事業費	備考			
第一保育園5歳児保育室空調機取替工事	5歳児保育室天吊型空調機更新	1,980,000	工事請負費 (有名取サービス)	1,980,000		
第三保育園園内北側通路改修工事	給食食材搬入経路の整備、出入口門扉設置	473,000	工事請負費 (株杉本組)	473,000		
第一保育園園内土間コンクリート打設	コンクリート工事 給食食材搬入路の整備	308,000	工事請負費 (株杉本組)	308,000		
第三保育園給食室搬入口庇改修	給食室搬入口へ庇設置	242,000	修繕料 信栄建設(株)	242,000		
第一保育園乳児用トイレ水漏れ修繕	幼児用便器、汚物流し、小便器 洗浄管、水栓、金具取替等	201,300	修繕料 朝日設備(株)	201,300		
イ 主な備品購入等 (市単独事業)	(単位：円)					
設置場所	購入事業	事業費	備考			
第一保育園 (給食室)	回転釜購入事業	609,400	備品購入費 静岡アイホー調理機(株)	609,400		
第一保育園 (給食室外)	物置購入事業	281,600	備品購入費 丸西ハウス	281,600		
第三保育園 (園庭)	鉄棒用マット購入事業	118,800	備品購入費 (株)チャイルド本社静岡営業所	118,800		
7目 子ども・子育て支援費	決算額	3,327,977,176円				
1 民間保育所等給付事業						
(1) 民間保育所等施設型給付費・認定こども園等施設型給付費						
民間保育所及び認定こども園へ乳幼児(0歳児～就学前)の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等支援を図った。就学前児童数は年々減少傾向にあるが、核家族化、共働き家庭の増加などにより、保育需要は依然として高い状況にある。						
ア 令和4年度民間及び市外保育所等施設型給付費 (支出額)	(単位：円)					
施設種別	区分	①支出額	②保育料	③国負担金	④県負担金	⑤県補助金
保育所	市内10園	1,041,448,410	86,507,580	492,109,457	204,307,137	
	市外民間	5,686,490	316,320	2,758,214	1,255,292	
	市外公立	3,319,990				
認定こども園・ 新制度幼稚園	市内12園	1,549,230,986		713,221,995	319,058,097	71,127,178
	過年度市内	16,000				
	市外民間	17,219,194		8,156,636	3,386,358	663,725
	市外公立	984,860				
合 計		2,617,905,930	86,823,900	1,216,246,302	528,006,884	71,790,903
前年度同期合計		2,419,100,780	90,725,640	1,131,593,839	490,511,559	47,189,363
増減額		198,805,150	△3,901,740	84,652,463	37,495,325	24,601,540
負担金収入済額				1,199,936,670	523,198,515	71,790,903
収入済額との差				16,309,632	4,808,369	0
<ul style="list-style-type: none"> ・「②保育料」については、民間保育所以外の施設は利用者から直接徴収するため、市の歳入にはならない。 ・市内在住の児童が市外の保育所等を利用する場合、その施設に対して給付を行う。 (以下、7目子ども・子育て支援費内は同じ) ・新型コロナウイルス感染予防のため登園を自粛した児童に対し、登園日数による保育料の日割還付を行った。 (認定こども園分は、施設からの還付額を市が追加給付した) 						
保育所分 232名 計2,100,260円、認定こども園分 163名 計1,165,230円						

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

- ・「収入済額との差」については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。
(以下、7目子ども・子育て支援費内は同じ)

イ 令和5年3月1日現在入所児童数（保育園部のみ）

(単位：人)

施設名	定員	入所児童数	年齢別内訳(歳児)			市外からの受託等
			0～2	3	4～5	
こぼと保育園	50	61	27	11	23	0
島田聖母保育園	120	144	61	27	56	1
初倉保育園	130	141	56	28	57	1
月坂保育園	100	124	52	24	48	0
くりのみ保育園	70	78	35	14	29	0
たけのこ保育園	50	46	19	9	18	1
ゆたか保育園	60	74	33	12	29	0
神谷城保育園	80	72	30	16	26	8
金谷中央保育園	90	94	37	20	37	4
島田ゆりかご保育所	72	52	40	12	0	1
みどり認定こども園	30	30	12	6	12	0
認定こども園 島田中央幼稚園	80	80	29	16	35	2
認定こども園 伊久身幼稚園	9	4	0	0	4	0
認定こども園 島田学園付属幼稚園	84	82	23	20	39	2
認定こども園 五和幼稚園	30	31	8	7	16	0
認定こども園 エルフのみらい	120	143	54	30	59	0
認定こども園 エルフのゆめ	120	146	62	28	56	1
認定こども園 大津保育園	90	108	45	20	43	1
認定こども園 五和保育園	300	270	110	51	109	8
認定こども園 かわね保育園	60	52	21	11	20	0
小 計	1,745	1,832	754	362	716	30
市外からの受託		30	13	9	8	
市外への委託		13	9	1	3	
合 計	1,745	1,875	776	372	727	
前年同期合計	1,755	1,911	803	349	759	
増 減	△10	△36	△27	23	△32	

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

ウ 入所児童数の比較（保育園部のみ） (単位：人)

施 設 名		令和5年3月1日	令和4年3月1日	増 減
公 立	第一保育園	108	117	△9
	第三保育園	88	94	△6
	市外からの受託	2	3	△1
民 間	こぼと保育園	61	64	△3
	島田聖母保育園	144	146	△2
	初倉保育園	141	142	△1
	月坂保育園	124	116	8
	くりのみ保育園	78	64	14
	たけのこ保育園	46	52	△6
	ゆたか保育園	74	79	△5
	神谷城保育園	72	69	3
	金谷中央保育園	94	97	△3
	島田ゆりかご保育所	52	48	4
	みどり認定こども園	30	30	0
	認定こども園島田中央幼稚園	80	80	0
	認定こども園伊久身幼稚園	4	6	△2
	認定こども園島田学園付属幼稚園	82	85	△3
	認定こども園五和幼稚園	31	35	△4
	認定こども園エルフのみらい	143	143	0
	認定こども園エルフのゆめ	146	146	0
	認定こども園大津保育園	108	112	△4
	認定こども園五和保育園	270	287	△17
	認定こども園かわね保育園	52	59	△7
	市外からの受託	30	28	2
	市外への委託	13	23	△10
	合 計		2,073	2,125

エ 入所児童数の比較（新制度幼稚園のみ）

施 設 名	定員	令和5年3月1日	令和4年3月1日	増減
島田南幼稚園	420	266	267	△1
島田北幼稚園	140	95	100	△5
市外への委託		2	1	1
合 計	560	363	368	△5

※令和4年度に新制度移行

(2) 地域型保育給付費

ア 地域型保育給付費

地域型保育事業所へ乳幼児(0～2歳児)の入所措置を行い、児童の健全育成と保護者の就労等の支援を図った。

令和4年度市内及び市外地域型保育給付費（支出額） (単位：円)

事業種別	区分	①支出額	②保育料※	③国負担金	④県負担金
家庭的保育	市内	14,453,740		7,632,552	2,745,409
	市外	0		0	0
小規模保育	市内	230,667,910		124,311,673	44,714,584
	市外	6,177,270		3,250,017	1,287,542

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

事業内保育	市内	73,608,850		40,745,401	14,656,014
	市外	10,311,660		5,715,156	2,055,727
合 計		335,219,430		181,654,799	65,459,276
前年度同期合計		326,835,710		175,209,885	64,281,203
増減額		8,383,720		6,444,914	1,178,073
負担金収入済額				179,218,843	64,863,162
収入済額との差				2,435,956	596,114

- ・「②保育料」については、民間保育所以外の施設は利用者から直接徴収するため、市の歳入にはならない。
- ・新型コロナウイルス感染予防のため登園を自粛した児童に対し、登園日数による保育料の日割還付を行い施設からの還付額を市が追加給付した。90名 計679,370円
- ・「収入済額との差」については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

イ 入所児童数の比較等

(単位：人)

施設名	事業種別	定員	令和5年 3月1日	令和4年 3月1日	増減	市外からの 受託等
かていdeほいく そら	家庭的保育	5	5	4	1	0
しまだなごみ保育園	小規模保育A型	19	22	22	0	0
島田のんのん保育園	小規模保育A型	19	21	20	1	0
保育所きぼう島田初倉園	小規模保育A型	19	21	21	0	0
すばるK a K a 保育園	小規模保育A型	19	19	16	3	0
かなで保育園	小規模保育B型	14	14	15	△1	1
こっこ保育園	小規模保育C型	8	9	9	0	0
あみい保育園	事業所内保育	19	20	19	1	0
こらいと島田	事業所内保育	17	16	15	1	1
小 計		139	147	141	6	2
市外からの受託			2	5	△3	
市外への委託			7	25	△18	
合 計		139	156	171	△15	

2 子育て支援施設等利用給付事業

幼児教育・保育無償化に関し、教育・保育給付の対象外施設である幼稚園や認可外保育施設等の利用について必要な認可・認定を行うとともに、利用に応じた給付を実施した。

(1) 幼稚園利用給付費

上限25,700円/月の範囲内において毎月の保育料(入園料含む)を幼稚園へ直接支給する。

ア 利用給付費(年間)

(単位：円)

施設名	①支出額	②国負担金	③県負担金	④市負担額
六合幼稚園	25,837,180			
金谷幼稚園	1,776,000			
市外幼稚園	3,006,900			
合 計	30,620,080	15,310,040	7,655,020	7,655,020
※負担金収入済額		16,474,000	8,237,000	
収入済額との差		△1,163,960	△581,980	

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

イ 利用人数 (単位：人)

施 設 名	定員	令和5年3月1日	令和4年3月1日	増減
六合幼稚園	90	97	107	△10
金谷幼稚園	180	8	25	△17
市外幼稚園		13	12	1
合 計	270	118	144	△26

※金谷幼稚園は令和5年3月末で閉園。

(2) 認可外保育施設等利用給付費

認可外保育施設のうち、県の指導監査の基準を満たした施設を利用した場合に1人につき上限 37,000 円/月の範囲内で保育料を保護者へ支給した。

ア 利用給付費 (年間) (単位：円)

施 設 名	①支出額	②国負担金	③県負担金	④市負担額
市内認可外施設	2,134,850			
市外認可外施設	1,038,710			
病児保育施設	0			
合 計	3,173,560	1,586,780	793,390	793,390
※負担金収入済額		2,722,000	1,361,000	
収入済額との差		△1,135,220	△567,610	

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

イ 利用人数 (単位：人)

施 設 名	定員	令和5年3月1日	令和4年3月1日	増減
市内認可外施設		10	9	1
市外認可外施設		4	2	2
合 計		14	11	3

(3) 預かり保育利用給付費

幼稚園及び認定こども園が提供する一時預かり保育を、保育を必要とする認定を受けた子どもが利用した場合に1人につき上限額(利用日数×1日当たり利用金額上限450円：最大11,300円/月)の範囲内で利用料を保護者へ支給した。

ア 利用給付費 (年間) (単位：円)

施 設 名		①支出額	②国負担金	③県負担金	④市負担額
幼 未 新 稚 移 制 園 行 度	六合幼稚園	1,547,355			
	金谷幼稚園	0			
	市外幼稚園	113,200			
認 定 こ ど も 園 等	島田学園付属幼稚園	976,050			
	五和幼稚園	792,350			
	島田中央幼稚園	1,695,910			
	みどり認定こども園	1,730,940			
	島田南幼稚園	3,808,670			
	島田北幼稚園	1,202,970			
	市外認定こども園	12,300			
合 計	11,879,745	5,939,873	2,969,936	2,969,936	
※負担金収入済額			7,190,000	3,595,000	
収入済額との差			△1,250,127	△625,064	

※収入済額との差については、翌年度の予算で補正し国・県へ返還又は追加交付等で精算する。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

イ 利用人数（新2号認定園児） （単位：人）

施 設 名	令和5年3月1日	令和4年3月1日	増減
島田南幼稚園	94	76	18
島田北幼稚園	48	46	2
六合幼稚園	43	38	5
島田学園付属幼稚園	46	41	5
五和幼稚園	18	16	2
島田中央幼稚園	53	34	19
みどり認定こども園	42	42	0
五和保育園	0	1	△1
市外幼稚園	3	2	1
市外こども園	1	5	△4
合 計	348	301	47

※新2号認定園児とは、保育を必要とする認定を受けた園児のことをいう。

3 民間保育所等支援事業

(1) 民間保育所等助成事業

ア 市単独補助事業

市内民間保育所等へ国・県とは別に市独自の補助金を交付し、より安全・安心な環境における円滑な保育の実施を支援した。

(ア) 発達支援保育事業費補助金

特別児童扶養手当の認定を受けた児童等（重度発達支援児）及び公的機関の認定、又は診断を受けた児童（軽度発達支援児）の保育を実施した園に助成した。加配職員の人件費を補助することで各園で必要な発達支援の実施につながった。

(イ) 園活動安全確保支援事業費補助金

プール監視員、園内外活動における教職員を補助する人員、園内の整備を行う人員の雇用（委託を含む）を行った園に助成した。

(ウ) 親育子育て支援事業費補助金

地域の特性や創意工夫を活かした子育て支援事業に取り組んでいる園に助成した。

（子育てに関わる行事・育児講座等地域活動事業、保護者の児童に対するしつけ・指導講座事業、保育関係図書購入・修繕、保育関係職員研修の参加）

(エ) 小規模認定こども園支援費補助金

地域的な事情等により存在の必要性を認める小規模認定こども園の経営の支援を図るため、対象園に助成した。

(オ) 企業主導型保育所利用者補助金

待機児童の解消を図るため、施設利用料と市保育料との差額分を減額又は免除した企業主導型保育施設に市から助成し、施設から保護者へ利用料の差額が還付された。

令和4年度 保育所等別市単独補助金内訳

（単位：円）

施 設 名	発達支援保育事業費補助金	園活動安全確保支援事業費補助金	親育子育て支援事業費補助金	小規模認定こども園支援費補助金	企業主導型保育所利用者補助金	合 計
こぼと保育園	444,000		180,000			624,000
ゆたか保育園	888,000		52,000			940,000
島田聖母保育園	1,776,000	32,000	180,000			1,988,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明				
初倉保育園	1,776,000					1,776,000
たけのこ保育園	111,000	200,000	144,000			455,000
月坂保育園	2,553,000		169,000			2,722,000
島田ゆりかご保育所	1,776,000	187,000	128,000			2,091,000
金谷中央保育園	444,000	39,000	180,000			663,000
くりのみ保育園	1,332,000		81,000			1,413,000
五和保育園※	7,548,000	200,000	180,000			7,928,000
大津保育園※	1,563,000		180,000			1,743,000
かわね保育園※			174,000			174,000
エルフのみらい※	3,552,000		160,000			3,712,000
エルフのゆめ※	1,776,000		180,000			1,956,000
五和幼稚園※			150,000			150,000
島田中央幼稚園※		200,000	180,000			380,000
みどり認定こども園※		12,000	180,000			192,000
伊久身幼稚園※				2,000,000		2,000,000
プティ島田園					1,069,800	1,069,800
合 計	25,539,000	870,000	2,498,000	2,000,000	1,069,800	31,976,800

※印の園：認定こども園

イ 国・県補助事業

市内民間保育所等を対象とし、国・県と共に補助金を交付し、より安全・安心な環境における円滑で利便性の高い保育の実施を支援した。

(ア) 延長保育事業費補助金（国1/3、県1/3、市1/3）

保護者の就労形態に対応した保育の推進を図るため、保育所等が延長保育を実施する費用の一部を助成した。

(イ) 一時預かり事業費補助金（国1/3、県1/3、市1/3）

一時的な保育の利用を受け入れた園に対し補助金を交付し、多様化する保護者のニーズに対応した。認定こども園の幼稚園部についても補助金を交付した。

(ウ) 保育体制強化事業費補助金（県3/4、市1/4）

多様な人材を保育に係る周辺業務に活用し、保育士の負担軽減を図ることによって、保育士が働きやすい環境を整備することを目的とし、保育所等が保育支援者の配置に要する費用の一部を助成した。

(エ) 多様な保育推進事業費補助金（県1/2、市1/2）

乳幼児保育事業など多様な保育サービスを提供する保育所等を対象に、費用の一部を助成した。

(オ) 年度途中入所サポート事業費補助金（県1/2、市1/2）

年度途中の0歳児及び1～2歳児の受入れに対応するため、年度当初から保育所等が雇用する保育士の人件費の一部を助成した。

(カ) 保育補助者雇上強化事業費補助金（国3/4、市1/4）

保育士業務の負担を軽減し、保育士離職防止及び、保育人材を確保するため、保育資格取得を目指す保育補助者を雇い上げた園に対して人件費を助成した。

(キ) 医療的ケア児保育支援事業費補助金（県5/6、市1/6）【令和4年度新規事業】

医療的ケア児を受け入れて保育する保育所等を対象に、費用の一部を助成した。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明						
令和4年度 事業実施保育所等別各種補助金内訳								(単位：円)
施 設 名	延長保育事業費補助金 (国・県)	一時預かり事業費補助金 (国・県)	保育体制強化事業費補助金 (県)	多様な保育推進事業費補助金 (県)	年度途中入所サポート事業費補助金 (県)	保育補助者雇上強化事業費補助金 (国)	医療的ケア児保育支援事業費補助金 (県)	合 計
こばと保育園	600,000	2,679,000	590,000	3,576,000	780,000			8,225,000
島田聖母保育園	1,667,000		1,159,000	7,848,000				10,674,000
初倉保育園	1,667,000		1,077,000	6,771,000	780,000			10,295,000
エルフのみらい※	1,667,000		624,000	6,808,000	780,000	141,000		10,020,000
エルフのゆめ※	1,374,000		1,133,000	8,231,000	650,000			11,388,000
エルフのゆめ分園※	1,372,000							1,372,000
月坂保育園	1,667,000	875,000	1,200,000	6,582,000	780,000	2,139,000		13,243,000
くりのみ保育園				3,928,000				3,928,000
たけのこ保育園	1,163,000		797,000	2,472,000	520,000	2,297,000		7,249,000
ゆたか保育園	1,667,000			4,120,000	780,000			6,567,000
五和保育園※	2,607,000		1,200,000	13,150,000	1,471,000	4,103,000	4,347,244	26,878,244
神谷城保育園	393,000			4,048,000	659,000			5,100,000
大津保育園※	1,819,000		1,154,000	6,138,000	260,000			9,371,000
金谷中央保育園	1,855,000		1,193,000	5,468,000	427,000			8,943,000
かわね保育園※	1,534,000	22,000		3,168,000				4,724,000
島田ゆりかご保育所	488,000	3,024,000	1,200,000	5,669,000	780,000	785,000		11,946,000
みどり認定こども園※		1,314,000	908,000	1,573,000				3,795,000
島田中央幼稚園※	142,000	2,588,000	1,200,000	4,160,000				8,090,000
島田学園付属幼稚園※			1,200,000	3,404,000		1,418,000		6,022,000
しまだなごみ保育園	300,000	2,679,000						2,979,000
五和幼稚園※		153,000						153,000
川崎幼稚園※				117,000				117,000
みのり幼稚園※				105,000				105,000
すすき幼稚園※				96,000				96,000
駿河台こども園※				88,000				88,000
藤枝保育園				96,000				96,000
大洲こども園※				147,000				147,000

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明							
子育てセンター さやのもり					21,000				21,000
合 計	21,982,000	13,334,000	14,635,000	97,784,000	8,667,000	10,883,000	4,347,244	171,632,244	

※印の園：認定こども園

4 就園援助事業

(1) 教育・保育通園援助事業

実費徴収に係る補足給付事業（国1/3、県1/3、市1/3）

ア 日用品・文房具等に係る実費徴収に要する費用助成

市が定める利用者負担額とは別に、市内保育所等が実費徴収を実施している額について、低所得世帯を対象に助成し、低所得者等の負担を軽減した。

対象児童数 (人)	申請者数 (人)	助成額 (円)
7	7	28,310

イ 給食費（うち副食費）の助成

幼児教育・保育無償化に伴い、幼稚園における食事の提供に係る経費のうち、副食費分（おかず・おやつ代）について、低所得世帯を対象に助成し、低所得者等の負担を軽減した。

実費徴収に係る補足給付費内訳（副食費）

対象月	園児数 (人)	助成額 (円)
4月～8月	15	210,840
9月～3月	25	474,800
合計		685,640

5 病児保育事業（国1/3、県1/3、市1/3）

(1) 病児保育事業

市内に居住する小学校6年生までの児童が、病中又は病気やけがの回復期で、保護者が就業等の理由により家庭で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育する事業を委託した。

施設名	延べ利用者(人)	事業費(円)
リバティ病児保育室え～ら	646	14,031,000
		(財源内訳)
		国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） 4,677,000
		県支出金（保育対策等促進事業費補助金） 4,677,000
		一般財源 4,677,000

(2) 病後児保育事業

市内に居住する小学校6年生までの児童が、病気やけがの回復期で集団保育が心配なとき、かつ保護者が仕事等で保育できない場合に、専任の看護師と保育士が保育する事業を委託した。

施設名	延べ利用人数(人)	事業費(円)
島田聖母保育園	104	4,367,000
初倉保育園	105	4,367,000
五和保育園	377	6,717,000
大津保育園	206	5,434,000
	792	20,885,000
合 計		(財源内訳)
		国庫支出金（子ども・子育て支援交付金） 6,961,000
		県支出金（保育対策等促進事業費補助金） 6,961,000
		一般財源 6,963,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明		
-------	---------------	--	--

6 新型コロナウイルス感染症対策事業

(1) 保育所等感染拡大防止対策事業

保育対策総合支援事業費補助金等を活用し、保育所等における感染症対策として消耗品等を購入した。

ア 保育環境改善等事業費（国1/2、市・コロナ臨時交付金1/2）

施設種別	施設数	事業費(円)	備 考
公立保育所	2	999,854	感染症対策 消耗品、備品購入 費など
民間保育所	10	4,256,000	
認定こども園	8	3,472,000	
地域型保育所	8	1,908,000	
合 計	28	10,635,854	
		(財源内訳)	
		国庫支出金（保育対策総合支援事業費補助金）	5,314,000
		国庫支出金（コロナ臨時交付金）	5,160,000
		一般財源	161,854

イ 保育所整備交付金

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
民間保育所施設整備助成事業	金谷中央保育園の施設修繕に対する交付金 (保育室壁の改修、乳児室パーテーション改修)	3,997,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 3,500,000 一般財源 497,000	負担金、補助及び交付金（保育所等整備交付金） 3,997,000

ウ 公立保育園トイレ改修工事

事業名	事業の概要	事業費(円)	備考
公立保育園トイレ改修工事	和式便器の洋式化、手洗い器の自動洗浄化、床の乾式化	18,370,000 (財源内訳) 国庫支出金（コロナ臨時交付金） 18,000,000 一般財源 370,000	工事請負費 18,370,000 朝日設備㈱

(2) 保育所等給食経費支援事業【令和4年度新規事業】

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、コロナ禍において物価の高騰の影響を受けた事業者がこれまで通りの栄養バランスや量を保った給食を提供できるよう、補助を行った。

施設種別	施設数	事業費(円)	備考
公立保育所	2	2,191,063	賄材料費（公立保育園分） 補助金 8,279,000
民間保育所	8	4,906,000	
認定こども園	4	2,752,000	
地域型保育所	4	621,000	
合計	18	10,470,063	
		(財源内訳)	
		国庫支出金（コロナ臨時交付金）	10,100,000
		一般財源	370,063

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

7 保育士等処遇改善臨時特例事業

(1) 保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業

新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応が重なる最前線において働く保育士等の処遇改善において、必要な費用（人件費）の補助を実施した。

対 象：市内民間保育所 10 園、認定こども園 10 園、地域型保育所 9 園、新制度幼稚園 2 園

期 間：令和 4 年 2 月～9 月（うち、令和 4 年度対象期間：令和 4 年 4 月～9 月）

補助割合：保育士等処遇改善臨時特例交付金 国 10/10

令和 4 年度 補助内訳

(単位：円)

市内保育所	補助額	市内認定こども園	補助額	市内地域型保育所	補助金額	新制度幼稚園	補助額
島田聖母保育園	2,328,240	みどり認定こども園	1,941,540	しまだなごみ保育園	866,640	島田南幼稚園	1,696,020
くりのみ保育園	1,238,040	島田中央幼稚園	2,824,020	島田のんのん保育園	757,680	島田北幼稚園	912,360
こぼと保育園	1,483,800	伊久身幼稚園	561,060	保育所きぼう島田初倉園	777,480		
ゆたか保育園	1,661,220	島田学園付属幼稚園	2,606,340	すばるKaKa保育園	609,120		
たけのこ保育園	1,186,440	五和幼稚園	1,501,260	かなで保育園	511,140		
島田ゆりかご保育所	1,437,540	エルフのみらい	2,170,440	こっこ保育園	454,080		
月坂保育園	1,786,860	エルフのゆめ	3,018,420	かていdeほいくそら	259,920		
初倉保育園	2,177,760	五和保育園	4,004,520	こらいと島田	648,360		
金谷中央保育園	1,777,200	大津保育園	1,913,100	あみい保育園	735,960		
神谷城保育園	1,428,360	かわね保育園	1,191,600			小 計	2,608,380
小 計	16,505,460	小 計	21,732,300	小 計	5,620,380	市内園補助額合計	46,466,520

※補助額は、年齢別に 補助基準額×平均利用児童数×6か月（令和4年4月～9月）で計算し、合算している。

8目 少子化対策費

決算額

18,530,528円

1 不妊治療等助成事業

(1) 一般不妊治療費助成事業（県補助事業）

少子化対策の一環として、一般不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、人工授精に要した治療費の一部について助成する事業であるが、令和4年4月1日から保険適用となったため、保険適用前に終了した治療及び年度を跨いで行った治療について助成した。（医療保険適用外治療費の7割、63,000円を上限に助成）

一般不妊治療費助成状況（県補助率は市助成総額の2/7）

区 分	令和4年度	令和3年度
申請件数(件)	4	26
交付決定件数(件)	4	26
市助成総額(円)	219,128	1,366,883
県補助額(円)	62,000	390,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																							
(2) 特定不妊治療費助成事業（市単独事業）	<p>少子化対策の一環として、特定不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的に、体外受精及び顕微授精に要した医療保険適用外の治療費等の一部について助成する事業であるが、令和4年4月1日から保険適用となったため、保険適用前に終了した治療及び年度を跨いで行った治療について助成した。（医療保険適用外治療費から県の助成額及び助成相当分を除いた額の7割、1回30万円を上限に最大10回までを助成）</p> <p>特定不妊治療費助成状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和4年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請件数(件)</td> <td>121</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>交付決定件数(件)</td> <td>121</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>市助成総額(円)</td> <td>18,301,088</td> <td>25,088,338</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	令和4年度	令和3年度	申請件数(件)	121	171	交付決定件数(件)	121	171	市助成総額(円)	18,301,088	25,088,338									
区 分	令和4年度	令和3年度																						
申請件数(件)	121	171																						
交付決定件数(件)	121	171																						
市助成総額(円)	18,301,088	25,088,338																						
9目 子育て世帯臨時特別給付金給付事業費	決算額	4,007,760円																						
1 子育て世帯臨時特別給付金給付事業（繰越明許）（国10/10）	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する取組の一つとして、18歳以下の児童を養育する児童手当相当（本則給付）の世帯に対し、臨時特別給付金を支給した。</p> <p>※令和4年2月以降出生児童支給分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業の内容</th> <th>給付費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(繰越明許) 子育て世帯臨時特別給付金</td> <td>対象児童1人につき10万円</td> <td>4,000,000</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事業の内容	給付費(円)	(繰越明許) 子育て世帯臨時特別給付金	対象児童1人につき10万円	4,000,000															
区 分	事業の内容	給付費(円)																						
(繰越明許) 子育て世帯臨時特別給付金	対象児童1人につき10万円	4,000,000																						
10目 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費	決算額	65,603,940円																						
1 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（国10/10）	<p>新型コロナウイルス感染症の長期化により、その影響を受けた低所得の子育て世帯の経済的負担や収入の減少に対する支援として、児童扶養手当受給世帯や住民税非課税の子育て世帯等に対し、生活支援特別給付金を支給した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>事業の内容</th> <th>給付費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">子育て世帯生活支援特別給付金</td> <td rowspan="3">対象児童1人につき5万円</td> <td>61,750,000</td> </tr> <tr> <td>(内訳)</td> </tr> <tr> <td>ひとり親世帯 37,400,000 その他（非課税）世帯 24,350,000</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	事業の内容	給付費(円)	子育て世帯生活支援特別給付金	対象児童1人につき5万円	61,750,000	(内訳)	ひとり親世帯 37,400,000 その他（非課税）世帯 24,350,000													
区 分	事業の内容	給付費(円)																						
子育て世帯生活支援特別給付金	対象児童1人につき5万円	61,750,000																						
		(内訳)																						
		ひとり親世帯 37,400,000 その他（非課税）世帯 24,350,000																						
3項 生活保護費	決算額	732,208,199円																						
1目 生活保護総務費	決算額	57,107,922円																						
1 行旅病人・死亡人等対策事業	<p>(1) 低所得者法外援護</p> <p>生活保護制度に該当しない生活困窮者に支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数(件)</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>12</td> <td>12,450</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>13</td> <td>222,585</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 行旅病人・死亡人の状況（県10/10）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>行旅病人(件)</th> <th>行旅死亡人(件)</th> <th>金額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>259,867</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>63,830</td> </tr> </tbody> </table>			年度	件数(件)	金額(円)	4	12	12,450	3	13	222,585	年度	行旅病人(件)	行旅死亡人(件)	金額(円)	4	3	1	259,867	3	3	0	63,830
年度	件数(件)	金額(円)																						
4	12	12,450																						
3	13	222,585																						
年度	行旅病人(件)	行旅死亡人(件)	金額(円)																					
4	3	1	259,867																					
3	3	0	63,830																					

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
2目 扶助費	決算額 636,502,618円			
1 生活保護扶助費 (国3/4、市1/4)				
(1) 生活保護世帯状況				
保護世帯数は、新型コロナウイルス感染症感染拡大による景気・雇用情勢悪化の影響が少なくなり、減少となった。世帯類型別では、高齢者世帯と傷病障害者世帯が減少している。				
区分	令和4年度末	令和3年度末		
被保護世帯数(世帯)	320	326		
被保護者数(人)	394	407		
※停止世帯を含まない				
生活保護世帯類型別内訳 (単位：世帯)				
区分	令和4年度末	令和3年度末		
高齢者世帯	172	176		
母子世帯	15	15		
傷病障害者世帯	81	83		
その他世帯	52	52		
合 計	320	326		
(2) 扶助費別支給状況				
医療扶助費が扶助費全体の約50%を占めている。住宅・教育・介護・就労自立給付金・進学準備給付金が増加している。				
区分	令和4年度		令和3年度	
	金額(円)	構成率(%)	金額(円)	構成率(%)
生活扶助費	154,432,628	24.41	155,638,364	24.66
住宅扶助費	91,485,612	14.46	86,321,129	13.68
教育扶助費	2,691,564	0.42	2,286,833	0.36
医療扶助費	299,911,914	47.40	308,008,112	48.80
介護扶助費	24,225,325	3.83	17,692,832	2.80
その他扶助費	2,874,989	0.45	4,187,091	0.66
施設事務費	56,182,668	8.88	56,480,181	8.95
就労自立給付金	544,393	0.09	252,111	0.04
進学準備給付金	400,000	0.06	300,000	0.05
合 計	632,749,093	100.00	631,166,653	100.00
※その他扶助費は出産扶助費、生業扶助費、葬祭扶助費の計				
2 中国残留邦人生活支援給付金(支援給付費 国3/4、市1/4 配偶者支援金 国10/10)				
(1) 被支援世帯状況				
区分	令和4年度末	令和3年度末		
世帯数(世帯)	2	2		
人員(人)	3	3		

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(2) 支給状況					
区分		令和4年度		令和3年度	
		給付費(円)	構成率(%)	給付費(円)	構成率(%)
支援給付費	生活扶助費	2,040,753	54.37	2,061,191	51.81
	住宅扶助費	504,000	13.43	504,000	12.67
	医療扶助費	690,240	18.39	893,000	22.44
	介護扶助費	0	0	0	0
	葬祭扶助費	0	0	0	0
配偶者支援金		518,532	13.81	520,596	13.08
合 計		3,753,525	100.00	3,978,787	100.00
3目 生活困窮者自立支援費		決算額		36,677,659円	
1 生活困窮者自立支援事業					
生活困窮者自立支援法により、生活保護受給者以外の生活困窮者への支援を行った。					
(1) 自立相談支援事業 (国3/4、市1/4)					
生活困窮者からの相談にワンストップで対応できる相談窓口を設置した。					
年度	新規相談受付件数(件)	委託金額(円)	委託先		
4	238	17,540,000	(福)島田市社会福祉協議会 NPO法人POPOLO		
3	243	17,540,000	(福)島田市社会福祉協議会 NPO法人POPOLO		
(2) 一時生活支援事業 (国2/3、市1/3)					
一定の住居を持たない生活困窮者に対し、一定期間にわたり、宿泊場所及び食事の提供、就労支援等を行った。					
年度	利用件数(件)	委託金額(円)	委託先		
4	2	594,000	NPO法人POPOLO		
3	4	594,000	NPO法人POPOLO		
(3) 家計改善支援事業 (国2/3、市1/3) ※自立相談支援事業、就労準備支援事業との一体実施による補助率。					
生活困窮者に対し、家計状況の適切な把握をもとに負債、滞納の計画的な支払いをする等により家計改善ができるよう支援を行った。					
年度	新規相談受付件数(件)	委託金額(円)	委託先		
4	6	4,537,000	(福)島田市社会福祉協議会		
3	4	4,537,000	(福)島田市社会福祉協議会		
(4) 就労準備支援事業 (国2/3、市1/3)					
就労が困難な生活困窮者に対し、日常生活自立・社会生活自立・就労自立に必要な知識及び能力の向上訓練を行った。					
年度	利用者数(人)	委託金額(円)	委託先		
4	21	10,723,000	NPO法人POPOLO		
3	20	8,946,515	NPO法人POPOLO		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
(5) 子どもの学習・生活支援事業 (国1/2、市1/2)	生活保護受給世帯を含む生活困窮世帯、就学に困難を有する世帯の子ども及び保護者に対し、学習支援、生活習慣・育成環境の改善、進路選択等に関する支援を行った。						
	区分	令和4年度		令和3年度			
		利用者数 (定員)		利用者数 (定員)			
	あけぼの学習室	13人 (定員10人)		11人 (定員10人)			
	大草学習室	13人 (定員10人)		10人 (定員10人)			
	くらら学習室	13人 (定員10人)		11人 (定員10人)			
	センター学習室 (教育センター)	5人 (定員7人)		—			
	中溝学習室	7人 (定員7人)		—			
	ロクティー学習室	13人 (定員10人)		—			
	合 計	64人 (定員54人)		32人 (定員30人)			
(6) 住居確保給付金支給事業 (国3/4、市1/4)	就労意欲がある離職者等のうち、住居を喪失している又は住居を喪失するおそれがある人に対して、給付金を支給した。						
	年度	給付件数(件)	金額(円)				
	4	40	1,165,200				
	3	53	1,819,300				
4目 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費	決算額	1,920,000円					
1 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業	緊急小口資金の特例貸付における総合支援資金の貸付を受けた後、さらに生活に困窮する世帯に対し、自立支援金を支給した。						
	事業実施 (申請) 期間 令和3年7月1日から令和4年12月31日まで						
	区分	令和4年度		令和3年度			
		延べ世帯数 (実世帯数)	支給額	延べ世帯数 (実世帯数)	支給額		
	単身世帯	19件 (5件)	1,140,000円	12件 (4件)	720,000円		
	2人世帯	6件 (1件)	480,000円	0件 (0件)	0円		
	3人以上世帯	3件 (1件)	300,000円	0件 (0件)	0円		
	合 計	28件 (7件)	1,920,000円	12件 (4件)	720,000円		
4項 医療福祉費	決算額	579,673,431円					
2目 重度心身障害者医療費助成費	決算額	161,645,721円					
1 重度心身障害者医療扶助費	心身に重度の障害がある人の経済的負担の軽減を図った。						
(1) 医療費助成状況	区分	令和4年度末			令和3年度末		
		対象(人)	件数(件)	給付費(円)	対象(人)	件数(件)	給付費(円)
	特別児童扶養手当1級	3	54	230,890	3	44	141,060
	特別児童扶養手当2級	36	41	89,250	37	47	65,220
	療育手帳A	236	3,810	12,068,369	232	3,799	12,609,345
	療育手帳B	565	6,175	16,399,911	539	5,858	16,142,605
	身体障害者手帳1・2級	1,422	32,047	114,812,142	1,315	32,269	118,355,974
	身体障害者手帳内部障害3級	198	2,223	9,082,930	169	1,991	8,027,527

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明					
精神障害者保健福祉手帳1級		68	1,219	8,962,229	58	1,146	9,152,125
合 計		2,528	45,569	161,645,721	2,353	45,154	164,493,856
3目 精神障害者医療費助成費		決算額 8,615,889円					
1 精神障害者医療扶助費		経済的負担の軽減を図るため、精神障害のある人（対象者数85人）の入院医療費の半額を助成した。					
年度	件数(件)	給付費(円)					
4	543	8,615,889					
3	570	8,870,384					
4目 こども医療費助成費		決算額 348,653,394円					
1 こども医療扶助費（県補助事業）		18歳までの子どもの医療費の一部を助成することにより、乳幼児等の健全な育成に寄与し、子育て家庭の経済的負担の軽減を図った（県補助率は年齢、入通院区分及び通院回数により異なる）。					
年度	入院		通院		合計		
	件数(件)	給付費(円)	件数(件)	給付費(円)	件数(件)	給付費(円)	
4	825	59,035,571	188,618	289,617,823	189,443	348,653,394	
3	830	57,796,180	184,977	290,145,956	185,807	347,942,136	
5目 ひとり親家庭等医療費助成費		決算額 13,900,160円					
1 ひとり親家庭等医療扶助費（県1/2、市1/2）		ひとり親家庭等の医療費の一部を助成することにより、対象世帯の経済的負担の軽減を図った。					
年度	区分	対象世帯数(世帯)	年間件数(件)	給付費(円)			
4	母子家庭	243	5,995	13,466,288			
	父子家庭	7	127	431,452			
	上記以外	2	2	2,420			
	合 計	252	6,124	13,900,160			
3	母子家庭	266	6,140	14,281,384			
	父子家庭	7	137	618,602			
	上記以外	1	23	33,220			
	合 計	274	6,300	14,933,206			
6目 未熟児養育医療費助成費		決算額 7,413,752円					
1 未熟児養育医療費助成事業（国1/2、県1/4、市1/4 ※自己負担金を除く）		未熟児の治療に要する医療費の助成を行うことにより、乳児の健康管理と健全な育成を図り、対象世帯の経済的負担の軽減を図った。					
年度	給付決定件数(件)	扶助費(円)	給付実人数(人)				
4	40	7,404,789	46				
3	25	5,679,472	27				

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
5項 災害救助費	決算額 12,558,756円
1目 災害救助費	決算額 12,558,756円

1 災害援護経費

住居が火災等にあった世帯と令和4年台風第15号災害に伴い住居被害があった世帯に対し、見舞金を交付した。

(1) 火災等に伴う見舞金

年度	区分	全焼・全壊	半焼・半壊	部分焼	合計
4	件数	2	1	1	4
	見舞金交付額(円)	100,000	30,000	20,000	150,000
3	件数	3	0	3	6
	見舞金交付額(円)	150,000	0	60,000	210,000

(2) 令和4年台風第15号災害に伴う見舞金

区分	大規模半壊	半壊	準半壊	一部損壊		合計
				床上浸水	床下浸水等	
件数	2	6	19	48	138	213
見舞金交付額(円)	60,000	180,000	570,000	960,000	1,380,000	3,150,000

2 災害救助費事業（県負担金10/10）

(1) 学用品給与事業

令和4年台風第15号災害に伴い、住家が床上浸水し教科書を損傷した児童に対し、教科書を支給した。

対象児童数(人)	支給教科書数(冊)	教科書金額(円)
2	9	3,607

(2) 避難所設置・運営事業

令和4年台風第15号に伴う大雨により、帰宅困難者が発生したため、川根温泉ホテル及び川根温泉を避難所として開設し、車中泊を含む帰宅困難者の受け入れを行った。

利用施設名	避難者数(人)	救助法対象額(円)	救助法対象経費
川根温泉ホテル	152	704,200	避難者の宿泊費
川根温泉ふれあいコテージ	39	249,700	避難者の宿泊費
川根温泉ふれあいの泉	41	13,530	車中泊者の入浴費
合 計	232	967,430	

(3) 住宅応急修理事業

令和4年台風第15号に伴う災害により、「大規模半壊」又は「半壊」、若しくはこれらに準ずる程度「準半壊」の被害認定を受けた世帯に対し、日常生活に必要な最小限度の応急的な修理について、市が業者に依頼し、その費用を市が業者に支払った。

申請人数・認定額支払状況

区分	大規模半壊	半壊	準半壊	合計
件数	2	4	7	13
認定額(円)	1,310,000	2,567,360	1,913,883	5,791,243

(4) 障害物除去事業

令和4年台風第15号に伴う災害により、「半壊」又は「床上浸水」した住家に対し、生活上欠くことのできない場所の障害物について、市が業者に除去を依頼し、その費用を市が業者に支払った。

申請人数・認定額支払状況

区分	半壊	床上浸水	合計
件数	1	0	1
認定額(円)	138,300	0	138,300

款 項 目

主 要 事 業 の 説 明

(5) 飲料水供給事業

令和4年台風第15号に伴う大雨により被災した飲料水供給施設の修繕を行った。

施設名	修繕内容	金額 (円)
日向飲料水供給施設	配水管修繕	61,977
塩本飲料水供給施設	水源、配水管修繕	71,830
一色飲料水供給施設	導配水管修繕	921,335
一色飲料水供給施設	導配水管修繕	693,000
前山飲料水供給施設	仮水源設置工事	524,929
合 計		2,273,071

(6) 炊き出しその他による食品の給与事業（災害救助法求償対象）

令和4年台風第15号に伴う大雨により、帰宅困難者が発生したため、車中泊を余儀なくされた帰宅困難者に対し炊き出しを行った。

給与数：41人

救助法対象額：48,380円

4款

衛 生 費

衛
生
費

1項 保健衛生費

2項 清掃費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4款 衛生費	決算額 5,468,908,990円
1項 保健衛生費	決算額 3,471,117,783円
1目 保健衛生総務費	決算額 320,414,356円

1 保健衛生事務費

(1) 健康づくり推進協議会委員 (17人)

市民の健康づくりのための事業を円滑に推進することを目的とし、医療・保健・スポーツ等の関係団体の代表者による健康づくり推進協議会を開催し健康増進計画の進捗管理等を行った。また、各部会を開催し、歯科保健・成人の健康管理・心の健康の保持増進のための協議を行った。

区分	開催日	内 容	
健康づくり推進協議会	令和4年9月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次島田市健康増進計画の進捗について ・市の健康課題について ・健康増進の取り組みについて ・健康づくりと食育に関するアンケート調査の実施について 	
	令和5年2月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・各部会報告 ・健康づくりと食育に関するアンケート調査結果の報告 ・第4次島田市健康増進計画について 	
部 会	歯科保健部会	令和4年8月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・国、静岡県の歯科保健事業の動向等について ・令和4年度の歯科保健事業について ・第4次島田市健康増進計画等計画策定に係る歯科アンケート等について
		令和5年2月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の歯科保健事業の実施状況について ・第4次島田市健康増進計画等計画策定に係る歯科アンケート等について
	健康管理部会	令和5年1月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・島田市の健康課題と特徴について ・生活習慣病予防・重症化予防の取り組みについて ・第4次島田市健康増進計画の策定について
	こころの健康部会	令和4年8月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域自殺実態プロファイル2021について ・市・関係機関の自殺対策事業の取り組みや課題について ・第2次島田市自殺対策計画策定に係るアンケート内容の検討について
令和5年3月1日		<ul style="list-style-type: none"> ・国の新たな「自殺総合対策大綱」について ・地域自殺実態プロファイル2022について ・第2次島田市自殺対策計画策定に係るアンケート調査結果について ・次年度事業について 	

2 救急医療事業

(1) 救急医療協力促進事業

事業名	事業の内容	事業費(円)
救急医療協力促進事業委託 (在宅通知制)	一般の医療機関の診療が終了した後、志太・榛原地域救急医療センターが診療を開始するまでの時間帯において、当番医制により、第1次救急医療体制を確保した。 委託先：(一社)島田市医師会	7,437,100 (内訳) 委託料 7,437,100 (財源内訳) 一般財源 7,437,100
救急医療協力促進業務分担金 (休日当直医 (金谷・川根地区))	(一社)榛原医師会が実施する救急医療協力促進事業に要する費用について構成市町により分担し、休日及び年末年始の第1次救急医療体制を確保した。 支出先：牧之原市 (構成市町代表)	2,962,548 (内訳) 分担金 2,962,548 (財源内訳) 一般財源 2,962,548

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

事業の成果（診療件数） （単位：件）

区 分	在宅通知制		休日当直医（金谷・川根地区）	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
内科・胃腸科	34	21	367	135
整形外科・外科	69	47	89	89
小 児 科	181	215	57	32
そ の 他	259	128	205	192
合 計	543	411	718	448

(2) 志太・榛原地域救急医療センター運営費等負担金

幹事市の藤枝市へ負担金を支出し、志太・榛原地域救急医療対策協会を指定管理者として、救急医療センターの運営を行い、志太・榛原地域における第1次救急医療体制を確保した。

負担金 （単位：円）

区 分	令和4年度	令和3年度
志太・榛原地域救急医療対策協会負担金	1,632,000	1,689,000
志太・榛原地域救急医療センター運営費負担金	17,667,000	19,343,000
合 計	19,299,000	21,032,000

志太・榛原地域救急医療センター利用患者数 （単位：人）

区 分	令和4年度	令和3年度
総利用者	1,756	1,397
うち島田市民	389	323

(3) 第2次救急医療施設運営費負担金

志太榛原地域の第2次救急医療施設運営事業の取りまとめを行う焼津市へ負担金を支出し、重症者を対象とする第2次救急医療体制を確保した。

負担金 （単位：円）

区 分	令和4年度	令和3年度
第2次救急医療施設運営費負担金	4,294,361	4,302,529

第2次救急医療施設公立病院来院者数 （単位：人）

区 分	令和4年度			令和3年度			
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	
初期救急から転送	救急車	81	15	96	74	22	96
	その他	189	149	338	190	188	378
	小計	270	164	434	264	210	474
その他	救急車	1,420	1,936	3,356	1,252	1,553	2,805
	その他	813	5,526	6,339	799	5,313	6,112
	小計	2,233	7,462	9,695	2,051	6,866	8,917
合 計	2,503	7,626	10,129	2,315	7,076	9,391	

(4) 休日歯科診療事業

年末年始等の歯科医療機関の休業日に、（一社）島田歯科医師会及び（一社）榛原歯科医師会の当番歯科医が各診療所において午前中診療を行うとともに、院外処方については調剤薬局を開設した。

区 分	令和4年度			令和3年度		
	島田地区	榛原地区	調剤薬局	島田地区	榛原地区	調剤薬局
開設日数(日)	5	4(1)	3	5	4(2)	1
患者数(人)	35	15(1)	10	40	10(4)	5

※榛原地区の括弧内は、金谷・川根地区での開設日数及び患者数

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3 健康づくり事業

(1) 保健委員活動支援事業

生活習慣病の予防など、市民の健康づくり意識の高揚を図る講座の開催や広報活動、自己啓発のための研修等、保健委員が行う活動を支援した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して活動を実施した。

保健委員：77人

活動内容

区分	内 容	令和4年度		令和3年度	
		回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
全体活動	小学生フッ化物塗布会場でのがん検診啓発	7	529(世帯)	4	744(世帯)
地区活動	保健講座、健康体操、救急蘇生法講習会等	13	246	6	119
研修会	自己啓発のための研修	5	323	3	172

(2) 健康づくり啓発事業

健康、体力づくりの意識を高めるため、全市民を対象にイベント等を開催した。講演会は、会場及びウェブによる参加に加え期間限定でYouTubeによる配信を行った。

(単位：人)

行事名	令和4年度			令和3年度
	開催日及び会場	内 容	参加人数	参加人数
歯と口の市民フェスティバル（歯と口の健康普及イベント） ※各コンクールのみ実施	令和4年4月～6月	新型コロナウイルス感染拡大防止のためフェスティバルの開催は中止した。 ・8020コンクール ・小中学生図画・ポスターコンクール	49 262	38 357
健康づくり事業	令和4年6月～令和5年3月（5回）	ヨガ、ノルディックウォーク、トランポウォーク、エアロダンス、筋トレ&姿勢改善	137	222
健康講演会	令和5年1月28日 保健福祉センター	歯科講演会：こどもの「食べる・話す・呼吸する」機能、心配ないですか？ ～今できる口腔機能の育て方～ ・会場、ウェブによる参加 ・令和5年2月6日～3月末まで YouTube 配信	会場 40 ウェブ 56 550回再生	—

(3) 食育推進事業

ア 食生活改善普及啓発活動

「第3次島田市食育推進計画」に基づき、健康づくり食生活推進員の養成及び資質の向上を図るとともに、食育の推進及び生活習慣病の予防等健康づくりに資する食生活の改善、普及啓発活動を行った。

健康づくり食生活推進員：94人 6グループ（令和5年3月31日現在）

活動内容

区 分	令和4年度		令和3年度	
	回数(回)	参加人数(人)	回数(回)	参加人数(人)
母子の健康・貧血予防	280	595	214	466
生活習慣病予防・健康増進	355	1,149	294	708
高齢者の健康・食事の支援福祉活動	908	2,873	872	1,917
生活習慣病予防事業（スキルアップ事業）	14	74	7	85
合 計	1,557	4,691	1,387	3,176

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 島田市食育推進委員会

「第3次島田市食育推進計画」に基づき、関係機関が連携し、市民主体の食育が実現できるよう、また、市民の食についての意識の啓発を推進するため食育推進委員会を開催した。

食育推進委員：17人

開催日	内 容
令和4年7月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第2回食育推進委員会の報告 ・第3次島田市食育推進計画施策評価シート・めざそう値の報告について ・島田市健康づくりと食育に関するアンケート調査について
令和5年2月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度第3次島田市食育推進計画施策評価シート・めざそう値の報告 ・島田市健康づくりと食育に関するアンケート調査結果について ・意見交換（第4次島田市食育推進計画に向けて） 高校生のやせ防止の取り組みについて 野菜摂取推進の取り組みについて

(4) 健康増進計画等策定事業 【令和4年度新規事業】

第4次島田市健康増進計画、第4次島田市食育推進計画、第2次島田市自殺対策計画策定のための市民アンケート調査を実施した。

乳幼児保護者・幼保育園児保護者・小学生・中学生・高校生・成人・高齢者を対象とし回答を得た。アンケート項目の検討及びアンケート結果の報告は健康づくり推進協議会及び食育推進委員会で行った。

調査名	委託期間	事業費（円）	委託先
島田市健康づくりと食育に関するアンケート調査	令和4年8月8日から 令和5年3月31日まで	2,151,600 (財源内訳) 県補助金（地域自殺対策強化事業 費補助金） 253,000 一般財源 1,898,600	(株)サーベイリサーチセンター静岡事務所

4 歯科保健事業

(1) フッ化物応用等歯科保健普及事業（国1/2、市1/2負担）

ア フッ化物洗口事業

満4歳から中学3年生までを対象に、市内の保育園・幼稚園・認定こども園、小中学校及び保健福祉センターにおいて実施した。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した施設の増加等により、施設数や人数、回数は減少している。

区 分	令和4年度				令和3年度			
	センター	園	学校	合計	センター	園	学校	合計
施設数(箇所)	1	21	2	24	1	23	2	26
延べ人数(人)	1,367	79,089	3,299	83,755	1,715	82,532	4,747	88,994
延べ回数(回)	48	1,538	32	1,618	48	1,565	37	1,650

イ フッ化物塗布事業

1歳6か月から4歳未満の幼児を対象に幼児健診日等に合わせて実施するほか、こども発達支援センターふわりで通園児に実施した。保健福祉センター等で実施した小学生の塗布は、新型コロナウイルス感染防止対策に留意しながら予定どおり実施し、人数、回数ともに増加している。

区 分	令和4年度			令和3年度		
	幼児	小学生	合計	幼児	小学生	合計
施設数(箇所)	5	4	9	5	4	9
延べ人数(人)	2,115	1,496	3,611	2,291	1,214	3,505
延べ回数(回)	74	12	86	70	8	78

※小学生の延べ回数は、半日を1回として算出した。

※幼児は、こども発達支援センターふわり及び小学生塗布会場で実施した人数、回数等を含む。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 歯科衛生教育

保育園、小中学校、障害者施設などに歯科衛生士が出向き、寸劇や講話、染め出し剤等を用いて歯の磨き方の指導等を行った。新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した施設もあったが、保育園等幼児関係は全ての施設で再開されたため、全体では回数と人数は増加している。

区 分	令和4年度				令和3年度			
	保育園、幼稚園等	学校	その他	合計	保育園、幼稚園等	学校	その他	合計
実施回数(回)	25	17	21	63	18	19	19	56
延べ人数(人)	1,112	883	277	2,272	771	923	301	1,995

エ 歯科健診・相談事業

コロナ禍であっても事業を中止せず実施したため、回数、人数ともに増加した。令和4年度は妊産婦を対象に実施した。

区 分	令和4年度	令和3年度
回数(回)	4	3
人数(人)	82	74

オ 歯科健診備品整備事業【令和4年度新規事業】

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
歯科健診等における感染予防効果の向上を図る。	高压蒸気滅菌器(卓上型)1台購入	感染予防効果が高い滅菌器に更新し、歯科健診等の事業を安心安全に行った。	363,000 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 320,000 一般財源 43,000

5 保健福祉センター管理費

主な修繕工事

(単位:円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
保健福祉センター消防設備(自動火災報知設備)更新工事	自動火災報知システム一式を更新	2,812,954 (財源内訳) 一般財源 2,812,954	(有)スルガ防災

6 災害時等医療救護体制整備事業

(1) 災害時等医療救護体制整備事業

大規模地震発生時に備え、市内4か所の救護所(保健福祉センター、島田第一中学校、初倉公民館、金谷小学校)に備蓄している救急医療セット及び医療救護用資器材等の使用期限到来に伴う更新を行った。

また、現在備蓄を行っている市内全域分の安定ヨウ素剤等のうち、県の配備対象とならないUPZ圏外分についても更新を行った。その他、感染症対策備蓄品を購入した。

(単位:円)

主な更新内容等	事業費
救護所用救急医療セット更新(保健福祉センター、島一中、初倉公民館、金谷小の4か所分で5セット)	3,944,188 (財源内訳)
救護所消耗品購入	1,026,000 県交付金(地震津波対策等減災交付金)
川根救護所配備分安定ヨウ素剤等の購入・更新	205,000 市町村振興協会助成金
トリアージタグの購入	2,713,188 一般財源
新型インフルエンザ等感染症対策備蓄品購入	

※一般財源には、企業版ふるさと納税寄附金2,000,000円を含む。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

ア 安定ヨウ素剤備蓄量
(市配備分)

	令和3年度末 在庫数	令和4年度 配備数	令和4年度 廃棄数	総備蓄数
安定ヨウ素剤(丸)	35,000	0	0	35,000
ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包)	0	0	0	0
ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包)	500	0	0	500
粉末ヨウ化カリウム(25g/本)	8	3	3	8
注射用蒸留水(500ml/本)	20	0	0	20
単シロップ(500ml/本)	14	0	0	14

(県配備分)

	令和3年度末 在庫数	令和4年度 配備数	令和4年度 廃棄数	総備蓄数
安定ヨウ素剤(丸)	808,000	623,000	623,000	808,000
ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包)	2,420	1,040	1,040	2,420
ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包)	8,600	4,400	4,400	8,600
粉末ヨウ化カリウム(25g/本)	3	0	0	3
注射用蒸留水(500ml/本)	22	0	0	22
単シロップ(500ml/本)	6	0	0	6

(市・県合計)

	令和3年度末 在庫数	令和4年度 配備数	令和4年度 廃棄数	総備蓄数
安定ヨウ素剤(丸)	843,000	623,000	623,000	843,000
ゼリー状安定ヨウ素剤(16.3mg/包)	2,420	1,040	1,040	2,420
ゼリー状安定ヨウ素剤(32.5mg/包)	9,100	4,400	4,400	9,100
粉末ヨウ化カリウム(25g/本)	11	3	3	11
注射用蒸留水(500ml/本)	42	0	0	42
単シロップ(500ml/本)	20	0	0	20

イ 新型インフルエンザ等感染症対策物品備蓄量

新型インフルエンザ等対策特別措置法及び島田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、インフルエンザ等感染症対策として、N95マスク、サージカルマスク、防護服等の備蓄品管理を行った。

なお、備蓄数は、災害時等に対応する職員の6か月分に当たる使用量等を想定したものである。

区 分	令和3年度末 在庫数	令和4年度 購入数	令和4年度 寄贈分	令和4年度 使用数	備蓄総数	令和4年度 購入額(円)
N95マスク(枚)	26,200	0	0	300	25,900	0
サージカルマスク(枚)	325,000	0	0	0	325,000	0
防護服(着)	5,150	0	0	0	5,150	0
アイソレーションガウン(着)	15,300	1,450	0	1,600	15,150	229,680
ゴーグル(個)	1,520	0	0	0	1,520	0
シューズカバー(個)	10,500	0	0	0	10,500	0
手袋(サイズS・M・L、左右兼用/枚)	172,700	0	0	2,200	170,500	0
手指消毒スプレー(本)	5,150	400	0	500	5,050	124,960
アルコールハンドジェル(500ml/本)	1,420	120	0	250	1,290	99,000
液体石鹼(1,000ml/本)	1,290	108	0	38	1,360	119,749
ペーパータオル(200枚/箱)	4,000	2,850	0	1,100	5,750	351,120

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明					
フェイスシールド	15,200	500	0	1,200	14,500	82,500

7 地域自殺対策強化補助金事業

(1) 地域自殺対策強化事業

地域自殺対策強化補助金を活用し、自殺対策事業を行った。

事業名	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費 (円)
普及啓発事業	自殺対策に関する普及啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> FM島田・広報しまだでの啓発 自殺予防週間：9月10日～9月16日 自殺対策強化月間：3月 自殺対策庁内連絡会：令和4年6月28日～令和4年12月14日 啓発グッズ・島田市相談窓口一覧表配付 SOSの出し方教育 	<ul style="list-style-type: none"> 相談ダイヤルの番号案内やLINEのQRコード等を告知し、相談窓口について普及啓発した。10月には保健福祉センターで若い母親世代を対象にゲートキーパー普及啓発キャンペーンを実施し、約100人の集客があった。 庁内連絡会では、島田市自殺対策計画及び島田市の実態と傾向について報告し、島田市自殺対策計画進シートに基づく各課の取組状況について情報共有した。 自殺予防週間にがん検診・特定健診等において、啓発グッズや島田市相談窓口一覧表、こころの健康に関するチラシを配布した。 市内全中学校、小学校1校の全7校でSOSの出し方教育を行い、866人が参加した。 	64,948 (財源内訳) 県補助金(地域自殺対策強化事業費補助金) 32,000 一般財源 32,948
人材育成事業	自殺対策に関する人材を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ゲートキーパー養成講座 こころの健康に関する講演会 	<ul style="list-style-type: none"> こころの健康やゲートキーパーに関する講座を実施し、自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応ができる人材を養成した。7回131人。 「睡眠の法則」講師 ユークロニア(株)理学療法士 菅原 洋平氏 令和5年1月21～22日(会場+期間限定YouTube配信)191人 	92,620 (財源内訳) 県補助金(地域自殺対策強化事業費補助金) 46,000 一般財源 46,620
計画策定実態調査事業	自殺対策計画の進捗管理等を行う。	健康づくり推進協議会こころの健康部会 第1回 令和4年8月17日 第2回 令和5年3月1日	【第1回】 <ul style="list-style-type: none"> 地域自殺実態プロファイル2021について 市・関係機関の自殺対策事業の取組みや課題について 第2次島田市自殺対策計画策定に係るアンケート内容の検討について 【第2回】 <ul style="list-style-type: none"> 国の新たな「自殺総合対策大綱」について 地域自殺実態プロファイル2022について 第2次島田市自殺対策計画策定に係るアンケート調査結果について 次年度事業について 	526,932 (財源内訳) 県補助金(地域自殺対策強化事業費補助金) 263,000 一般財源 263,932

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
8 新型コロナウイルス感染症対策事業															
(1) 訪問歯科診療備品整備事業【令和4年度新規事業】															
事業の目的	事業の内容					事業の成果					事業費(円)				
機器を整備し、訪問歯科診療事業における感染防止対策の強化を図る。	ポータブル歯科用ユニット、携帯型マイクロモーターユニット、ポータブル歯科用X線装置 各一式購入					訪問歯科診療用機器の更新や新規購入により、利用者及び医療従事者が安心安全に事業を実施できた。					2,830,685 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 2,680,000 一般財源 150,685				
2目 母子保健衛生費		決算額		142,402,489円											
1 母子健康診査事業															
(1) 妊婦健康診査事業															
ア 妊婦健康診査															
妊婦の健康保持を図るため、医療機関への委託により健康診査を行った。															
年度	回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回
4	受診券交付数(枚)	546	550	560	553	561	568	567	567	565	564	563	566	552	566
	受診人数(人)	534	522	514	525	516	522	521	509	462	456	506	436	362	236
	受診率(%)	97.8	94.9	91.8	94.9	92.0	91.9	91.9	89.8	81.8	80.9	89.9	77.0	65.6	41.7
3	受診券交付数(枚)	595	592	617	614	604	614	621	624	623	628	630	635	627	621
	受診人数(人)	565	570	577	592	595	595	581	572	540	523	571	528	413	257
	受診率(%)	95.0	96.3	93.5	96.4	98.5	96.9	93.6	91.7	86.7	83.3	90.6	83.1	65.9	41.4
イ 多胎妊婦健康診査【令和4年度新規事業】															
14回の妊婦健康診査に追加で受診する健康診査として、5回を限度として実施した。															
年度	回数	1回	2回	3回	4回	5回									
4	受診券交付数(枚)	1	1	1	1	1									
	受診人数(人)	0	0	0	0	0									
	受診率(%)	0	0	0	0	0									
(2) 乳児健康診査指導事業															
ア 4か月児及び10か月児健康診査															
乳児の疾病の早期発見及び発育発達状態の確認のため、医療機関への委託により健康診査を行った。															
区 分	令和4年度					令和3年度									
	4か月児健康診査		10か月児健康診査			4か月児健康診査		10か月児健康診査							
対象児数(人)	566		609			614		587							
受診児数(人)	565		599			597		572							
受診率(%)	99.8		98.4			97.2		97.4							
イ 母子保健相談指導事業															
発育発達や疾病予防、離乳が円滑に進められるよう、講習会等を実施した。全般的な育児支援により、育児不安の軽減を図り、母子の健康保持の支援に努めた。															
(7) 離乳食講習会															
区 分	令和4年度					令和3年度									
実施回数(回)	12		12			12		12							
参加人数(人)	254		202			202		202							
個別相談(人)	126		105			105		105							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
(イ) 7か月のFamily Day～7か月児相談～					
区 分	令和4年度	令和3年度			
対象児数(人)	601	589			
受診児数(人)	592	587			
受診率(%)	98.5	99.7			
※令和4年10月から7か月のFamily Dayと名称変更し、月齢に応じた親子遊びの紹介を加えるなど、父親の育児参加を促した。					
(ウ) 乳児家庭全戸訪問事業(国1/3、県1/3、市1/3負担)					
区 分	令和4年度	令和3年度			
対象者数(人)	554	596			
訪問人数(人)	554	596			
実施率(%)	100.0	100.0			
(3) 幼児健康診査事業					
健康診査や育児指導を実施して、幼児の疾病及び異常の早期発見と健康の保持増進を図った。また、生活習慣等の育児に関する指導では、家族の育児面の支援を行っている。					
幼児健康診査・歯科健診					
区 分		令和4年度		令和3年度	
		1歳6か月児	3歳児	1歳6か月児	3歳児
対象児数(人)		594	727	681	717
受診児数(人)(前年度未受診児を含む)		587	732	674	702
受診率(%)		98.8	100.7	99.0	97.9
健診結果(人) (重複あり)	正常範囲	328	497	409	527
	身体要注意	40	104	14	72
	発達要注意	229	140	241	98
	養育要注意	15	16	—	—
	う蝕罹患	3	29	2	35
	咬合異常	43	73	26	55
※令和4年度から養育要注意を追加。					
(4) 新生児聴覚検査助成事業					
先天性の聴覚障害の早期発見・早期療養のため、医療機関への委託等により検査を行った。					
区 分		令和4年度	令和3年度		
受診児数(人)		494	575		
検査方法(人)	自動ABR	446	528		
	OAE	48	47		
要再検査(人) (リファー)	自動ABR	13	18		
	OAE	1	0		
※県外医療機関等で受診した償還払い対象者を含む。					
2 育児支援事業					
(1) 育児支援事業					
精神・運動発達、養育環境に課題がある乳幼児の発達支援のため、療育教室や健康相談等を実施した。					
区 分		令和4年度		令和3年度	
		回数(回)	延べ参加者数(人)	回数(回)	延べ参加者数(人)
あそびの教室		23	331	19	291
予約制乳幼児相談		24	232	24	195

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明			
-------	---------------	--	--	--

運動発達乳幼児相談(P T乳相)	12	53	12	46
ノーバディーズ・パーフェクト	12	49	12	33
2歳3か月児相談	12	108	12	158
3歳6か月児相談	12	26	10	13

あそびの教室：精神運動発達の遅れがみられる児に対して保健師、保育士などによる療育教室を実施する。

予約制乳幼児相談：乳幼児の発育、授乳や離乳食、疾病予防、生活習慣等の育児全般について、様々な相談に対し栄養士、助産師が支援を行う。

運動発達乳幼児相談（P T乳相）：運動発達に遅れのある乳幼児に対し、理学療法士による相談を行う。

ノーバディーズ・パーフェクト：育児不安を抱えている親等を対象とし、グループワークを通して自分の子育てや感情を整理し、育児へ自信を持つことができるよう支援する。

2歳3か月児相談・3歳6か月児相談：幼児健診において、身体・精神運動発達・養育面で経過の確認が必要となった児と保護者に対して、育児相談及び育児支援を行う。必要時、継続して適切な支援へつなげる。

3 妊娠・出産包括支援推進事業

(1) 妊娠・出産包括支援推進事業(国1/3、県1/3、市1/3負担)

妊娠期から子育て期にわたる相談支援を行うとともに、医療機関等と連携し、支援を必要とするケースにはプランを作成し、それに基づく支援を行った。また、安心して出産・育児ができるように、妊婦とそのパートナーを対象とした健康教育を行った。

ア 相談事業

令和4年3月より、しまいく+を活用したオンラインでの相談受付を開始した。

(ア) 相談延べ人数 (単位：人)

年度	来所相談	電話相談	オンライン	合計
4	334	695	13	1,042
3	355	711	—	1,066

(イ) 相談対象別延べ人数 (単位：人)

年度	妊婦	乳幼児	その他	合計
4	153	492	397	1,042
3	184	394	488	1,066

(ウ) 相談内容別延べ人数 (単位：人)

年度	体調管理	発育発達	育児生活習慣	栄養相談	メンタル	予防接種	健診	その他	合計
4	122	187	351	21	172	94	37	58	1,042
3	98	179	321	16	213	88	39	112	1,066

イ 妊娠期の健康教育活動

産後安心して育児ができるよう、心身ともに新生児を迎える準備をすることを目的としてフレッシュ！パパママ教室(1期2回)を実施した。令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2回中止した。

区分	令和4年度	令和3年度
開催数	4期8回	4期6回
人数	184人	151人

ウ 訪問活動

母子保健リスクアセスメントシートにより特定妊婦に該当した者について支援プランを策定し、これに基づき家庭訪問等の支援を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明							
(ア) 支援対象者数	(単位：人)							
区 分	令和4年度	令和3年度						
特定妊婦	5	6						
継続支援妊婦	14	20						
合 計	19	26						
支援プラン作成数 (件)	5	6						
(イ) 訪問回数	(単位：回)							
年度	回数							
4	179							
3	191							
エ ケース会議ほか、他機関との連携回数	(単位：回)							
年度	会議(個別ケース以外)	支援者会議	ケース連絡会(部会・連絡会)	関係機関との連携	合計			
4	7	12	34	383	436			
3	9	33	15	383	440			
(2) 産後ケア事業 (国1/2、市1/2負担)	産後において、家族等の援助が受けられず支援を必要とする母親及び乳児に対して心身のケア、育児の支援、その他母子の健康維持及び増進に必要な支援を行った。							
年度	ショートステイ (宿泊)型 (人)		デイサービス(日帰り)型 2時間以上 (人)		デイサービス(日帰り)型 2時間未満 (人)		訪問型 (人)	
	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数	実人数	延べ人数
4	2	7	10	33	22	32	0	0
3	5	18	4	9	15	45	0	0
(3) 産婦健康診査事業 (国1/2、市1/2負担)	産後うつ予防や新生児への虐待防止等のため、医療機関への委託等により健康診査を行った。							
年度	1回目(おおむね産後5日から21日)		2回目(おおむね産後22日から56日)		合計			
4	485		561		1,046			
3	562		605		1,167			
※県外医療機関等で受診した償還払い対象者を含む。								
4 ネウボラ推進事業								
(1) ネウボラ推進事業 (県1/2、市1/2負担)	妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を実現し、虐待予防を目的として、島田市版ネウボラを推進した。							
ア 会議及び研修								
開催日	内 容							
令和4年11月7日	理学療法士を講師に迎え「乳幼児の発達と母親の支援について」というテーマで主に生後7か月頃の発達についての研修を実施した。							
令和4年11月22日	大阪公立大学大学院横山美江氏をアドバイザーに迎え、島田市版ネウボラの進捗状況、認識の統一、現状の課題や今後の取り組みについて検討した。							
イ はじめのいっぽ講座	妊娠期から担当保健師との関係性を構築するため、おおよそ妊娠8か月の初産婦及びそのパートナーを対象に担当保健師と面談できる機会として開催した。							

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

年度	講座開催数 (回)	参加人数 (人)
4	24	203 (79)
3	16	194 (74)

※括弧内は参加人数のうち、パートナーの数

ウ モバイルパソコン活用

モバイルパソコンを乳幼児の健診や相談、訪問、会議等で742回活用し、事務の効率化と保健指導の充実を図った。(単位：円)

区 分	概要	事業費	備考
モバイルパソコン 賃貸借	モバイルパソコン8台をリース (令和2年6月1日～令和7年5月31日)	686,400	NECキャピタル ソリューション(株) 契約額総額： 3,432,000

(2) 出産・子育て支援事業【令和4年度新規事業】

(国2/3、県1/6、市1/6負担、ただしシステム改修経費は国10/10負担)

妊娠期から産後の育児期までの一貫した伴走型相談支援の充実と経済的支援に要する経費。

事業開始日：令和5年1月1日

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
すべての妊婦や子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、伴走型相談支援の充実を図るとともに経済的支援を一体的に実施する。	ア 伴走型相談支援として妊娠届出時、妊娠8か月時、乳児家庭全戸訪問(赤ちゃん訪問)時の計3回、アンケートと面談(妊娠8か月時は希望者)を実施 イ 出産応援金、子育て応援金の給付 ウ 健康管理システム改修経費	安心して出産・子育てができるよう、人的・経済的側面から体制を整えることができた。	67,611,071 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 9,960,000 国庫支出金(出産・子育て応援交付金) 46,035,000 県支出金(出産・子育て応援交付金) 11,006,000 一般財源 610,071

※出産・子育て支援事業に係る会計年度任用職員人件費にコロナ臨時交付金40,000円を充当した。

ア 伴走型相談支援

妊娠届出時、妊娠8か月時、乳児家庭全戸訪問(赤ちゃん訪問)時にアンケートを実施し、島田市版ネウボラの担当保健師による切れ目のない支援に活用した。

アンケート回答数

区 分	人数
妊娠届出時	140
妊娠8か月時	150
乳児家庭全戸訪問 (赤ちゃん訪問)時	42

イ 経済的支援(出産・子育て応援給付金)

令和4年4月以降に妊娠及び出産された方を対象に出産応援金及び子育て応援金を支給した。

区 分	人数(人)	給付額(円)
出産応援金	817	40,850,000
子育て応援金	493	24,650,000

・出産応援金：妊娠届出時、妊婦1人当たり50,000円を支給

・子育て応援金：出生した子どもを養育する者に児一人当たり50,000円を支給

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3目 感染症予防費	決算額 775,150,759円
-----------	------------------

1 予防接種事業

(1) 定期予防接種事業

伝染の恐れがある疾病の発生とまん延を防ぐため、予防接種を行った。

接種状況

区分	接種見込件数(件)		実施件数(件)		実施率(%)	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
ヒブ	2,640	2,680	2,271	2,405	86.0	89.7
小児用肺炎球菌	2,640	2,680	2,274	2,404	86.1	89.7
B型肝炎	1,980	2,010	1,683	1,703	85.0	84.7
ロタウイルス	1,980	2,010	1,299	1,446	65.6	71.9
四種混合	2,640	2,680	2,238	2,489	84.8	92.9
不活化ポリオ	5	10	0	2	0	20.0
三種混合	5	10	1	0	20.0	0
BCG	660	670	562	594	85.2	88.7
水痘	1,300	1,400	1,158	1,237	89.1	88.4
MR (麻しん・風しん) 混合	1,450	1,500	1,334	1,341	92.0	89.4
麻しん・風しん単独	2	2	0	1	0	50.0
風しん第5期	426	675	37	288	8.7	42.7
二種混合	830	870	764	694	92.0	79.8
日本脳炎1期初回	2,800	2,200	1,327	992	47.4	45.1
日本脳炎1期追加	1,550	1,220	1,017	435	65.6	35.7
日本脳炎2期	2,230	1,780	1,456	526	65.3	29.6
ヒトパピローマウイルス感染症	3,733	375	1,027	366	27.5	97.6
高齢者インフルエンザ	20,000	17,000	17,337	17,052	86.7	100.3
高齢者肺炎球菌	1,100	1,500	836	835	76.0	55.7
合 計	47,971	41,272	36,621	34,810	平均値61.2	平均値65.9

(2) 任意予防接種事業

ア 風しんワクチン及び麻しん風しん混合ワクチン接種費助成金交付事業

先天性風しん症候群の発生を防止するために、風しんワクチン、MR混合ワクチンの接種に対して一部助成を行った。

イ 特別の理由による任意予防接種費助成金交付事業

骨髄移植手術その他の理由により既に接種を受けた定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された者が任意で受ける再接種に対して、一部助成を行った。

ウ ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意予防接種費助成金交付事業【令和4年度新規事業】

ヒトパピローマウイルスワクチンの積極的勧奨の差控えにより、定期接種の機会を逃した者が対象年齢を過ぎて、ヒトパピローマウイルスワクチンを全額自己負担で接種した場合の接種費用の一部助成を行った。

エ 9価ヒトパピローマウイルスワクチン任意予防接種費用助成金交付事業【令和4年度新規事業】

令和5年3月31日までに、9価ヒトパピローマウイルスワクチンを全額自己負担で接種した場合の接種費用の一部助成を行った。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

接種状況

区 分	助成人数(人)	
	令和4年度	令和3年度
風しん単独・MR混合	114	78
特別な理由による再接種	1	1
ヒトパピローマウイルスワクチン	2	-
9価ヒトパピローマウイルスワクチン	2	-
合 計	119	79

オ インフルエンザ予防接種費助成金交付事業【令和4年度新規事業】

事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費(円)
インフルエンザ予防接種費の一部を助成し接種を促進することにより、新型コロナウイルス感染症との同時流行を抑制し、医療提供体制のひっ迫を未然に防ぐ。	市内に住所を有する3歳以上64歳以下の者にインフルエンザ予防接種費の一部を助成する。	新型コロナウイルス感染症との同時流行を抑制し、医療提供体制のひっ迫を未然に防ぐことができた。 助成人数 8,524人	10,082,956 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 9,400,000 一般財源 682,956

(3) 新型コロナウイルスワクチン接種事業(国10/10負担)

新型コロナウイルス感染症の重症化予防、感染予防及び発症予防を目的とし、国の指示のもと、県の協力により新型コロナウイルスワクチン接種事業を実施した。

主な業務委託

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備考
新型コロナウイルスワクチン接種体制運営業務委託	コールセンター、予約相談・支援窓口の運営業務等 契約期間： 令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで	107,387,700 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金)	委託料 107,387,700 東武トップツアーズ(株)静岡支店 (債務負担行為) 令和4年4月1日から 令和4年7月31日分 29,476,700
新型コロナウイルスワクチン集団接種受付・会場設営業務委託	集団接種会場受付業務等 契約期間： 令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで	63,964,700 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金及び新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金)	委託料 63,964,700 東武トップツアーズ(株)静岡支店 (債務負担行為) 令和4年4月1日から 令和4年7月31日分 26,561,535
新型コロナウイルスワクチン予防接種委託	新型コロナウイルスワクチンの個別接種業務 契約期間： 令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで	258,291,979 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金)	委託料 58,291,979 全国知事会と日本医師会または都道府県との集合契約

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
2 新型コロナウイルス感染症対策事業				
(1) 高齢者施設等新規入所者検査事業				
事業の目的		事業の内容	事業の成果	事業費 (円)
高齢者施設等における新型コロナウイルスの感染拡大を防止する。		新規入所者を対象にPCR検査を実施する。	高齢者施設におけるクラスターの発生防止を図った。 検査件数 109件	539,550 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 480,000 一般財源 59,550
(2) 高齢者施設等従事者検査助成事業				
年度	事業の目的	事業の内容	事業の成果	事業費 (円)
4	高齢者施設等における新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び従事者の早期職場復帰を目指す。	高齢者施設等の従事者が業務上の理由で感染拡大地域を訪問した場合などに実施するPCR検査費用の1/2を助成する。	高齢者施設において、感染拡大を防止し、従事者は早期に職場復帰することができた。 助成件数 81件	194,400 (財源内訳) 一般財源 194,400
3		PCR検査費用(税込) 令和4年度 4,950円 令和3年度 8,800円	高齢者施設において、感染拡大を防止し、従事者は早期に職場復帰することができた。 助成件数 77件	338,800 (財源内訳) 一般財源 338,800
(3) 自宅療養者支援事業				
事業の目的		事業の内容	事業の成果	事業費 (円)
新型コロナウイルス感染者の自宅療養生活の不安と負担の軽減、重症化防止、地域の感染拡大を防止する。		新型コロナウイルス感染者の増加時において、保健所の右記の事業を補完する。	自宅療養生活を支援し、自宅療養者の不安の軽減を図った。 ・市保健師による健康状態の確認 18人 ・パルスオキシメーター貸出事業 193件 ・食料品等配付事業 712件	5,100,784 (財源内訳) 県支出金 (新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金) 4,984,000 一般財源 116,784
(4) 抗原定性検査キット配付事業【令和4年度新規事業】				
事業の目的		事業の内容	事業の成果	事業費 (円)
(1) 市内における医療提供体制のひっ迫を回避する。 (2) 医療、介護施設等において従事者が濃厚接触者となった場合の待機期間又は陽性者となった場合の療養期間の短縮を図る。		(1) 発熱やかぜ症状など軽度な症状がある者等が、医療機関の受診の代わりに検査を行うために配布する。 (2) 事業所等の従事者が、国基準に基づき、濃厚接触者の待機期間又は陽性者の療養期間を短縮するために行う目的で配布する。	購入した検査キット8,000個全てを配布したことにより、医療体制のひっ迫を防ぐとともに、市民生活の維持、安定に寄与した。	10,560,000 (財源内訳) 国庫支出金 (コロナ臨時交付金) 10,340,000 一般財源 220,000

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
4目 保健推進費	決算額 90,055,322円

1 生活習慣病対策事業

(1) 健康推進事業

ア 健康教育事業

「自らの健康は自ら守る」という自覚を高め、壮年期からの健康の保持増進に資するため、生活習慣病予防・健康増進等健康に対する正しい知識の普及を図った。

新型コロナウイルス感染症流行により健康教育の開催回数は減少した。リモートでの教室実施や数年ぶりに祭りや文化祭が開催されたことにより、参加延べ人数は増加した。

区 分	令和4年度		令和3年度	
	回数(回)	延べ人数(人)	回数(回)	延べ人数(人)
生活習慣病予防事業	3	79	7	85
幸せ未来のここカラダ講座	7	60	4	41
歯科保健講座	0	0	1	60
町内別健康講座	0	0	0	0
その他の健康教育(感染症予防についてなど)	14	1,391	33	695
合 計	24	1,530	45	881

イ 健康相談事業

血圧測定、検尿、骨密度チェック、体組成測定、保健師や栄養士等による相談を実施し、疾病予防及び健康増進を図った。

区 分	令和4年度		令和3年度	
	回数(回)	延べ人数(人)	回数(回)	延べ人数(人)
健康チェック&健康相談	4	118	3	110
総合健康相談	243	2,617	242	2,508
食生活相談	90	182	93	185
その他の健康相談	2	21	0	0
合 計	339	2,938	338	2,803

ウ 訪問指導事業

保健師、歯科衛生士、管理栄養士等が、療養上の保健指導が必要と認められる者及びその家族等を対象に日常生活指導、栄養指導、口腔衛生指導等を行い、生活習慣病予防や生活の質(QOL)の向上に努めた。

区 分		令和4年度	令和3年度
日常生活指導	実人数(人)	2	3
	延べ人数(人)	2	4
内 訳	口腔衛生指導	延べ人数(人)	0
	栄養指導	延べ人数(人)	4
	保健指導	延べ人数(人)	0

(2) 健康診査事業

ア 歯周疾患検診事業

歯周疾患の早期発見、早期治療及び予防意識の高揚を図るため、40歳、50歳、60歳及び70歳の市民を対象に、歯周疾患検診を実施した。

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果別人数(人)		
				異常なし	要指導	要精検
4	4,993	360	7.2	33	69	258
3	5,193	428	8.2	30	100	298

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 骨粗鬆症^{しょう}検診事業

骨粗鬆症の早期発見、予防意識の高揚を図るため、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性を対象に、骨粗鬆症検診を実施した。

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果別人数(人)		
				異常なし	要指導	要精検
4	4,244	682	16.1	354	142	186
3	4,274	656	15.3	358	136	162

ウ 肝炎ウイルス検診事業

40歳の市民全員及び41歳以上の未受診者又は肝機能検査の数値に異常がある市民を対象に、肝炎ウイルス検診を実施した。

(ア) C型肝炎ウイルス検診

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検査結果別人数(人)				要精検者数(人)	精密検査の結果(人)					
				高力価(陽性)	中力価		低力価(陰性)		異常認めず	慢性肝炎	肝硬変	肝臓がん	その他	未把握 (未受診含む)
					陽性	陰性								
4	9,256	994	10.7	0	0	1	636	1	0	0	0	0	1	0
3	8,505	835	9.8	1	0	5	829	1	0	1	0	0	0	0

(イ) B型肝炎ウイルス検診

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検査結果別人数(人)			要精検者数(人)	精密検査の結果(人)						
				陽性	陰性	判定不能		異常認めず	慢性肝炎	肝硬変	肝臓がん	その他	未把握 (未受診含む)	
4	9,256	968	10.5	0	611	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	8,505	811	9.5	3	808	0	3	0	1	0	0	1	1	

エ 公的保険未加入者の健康診査

疾病の早期発見と健康管理意識の高揚を図るため、40歳以上の公的保険未加入者を対象に健康診査を実施した。

年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
4	304	74	24.3
3	315	62	19.7

(3) がん検診事業

国の指針に基づき、40歳以上を対象に胃・肺・大腸がん検診を、前年度未受診の40歳以上の女性を対象に乳がん検診を、前年度未受診の20歳以上の女性を対象に子宮頸がん検診を実施した。

また、市独自の検診として、20～39歳の希望者を対象に胃・肺・大腸がん検診を、50歳以上の男性の希望者を対象に前立腺がん検診を実施した。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明									
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ア 受診者数

(単位：人)

検診種別	胃がん検診		肺がん検診		大腸がん検診		乳がん検診		子宮頸がん検診		前立腺がん検診	
	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3
実施年度	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	3
指針に基づく検診	3,408	3,401	8,229	8,292	8,557	8,569	3,352	3,635	2,703	3,792	—	—
市独自検診	82	86	122	138	139	162	—	—	—	—	2,938	2,928

イ 受診率

(単位：%)

検診種別	実施年度	男	女	受診率算定対象者年齢
胃がん検診	4	5.6	9.2	50～69歳
	3	5.8	9.3	
肺がん検診	4	5.2	12.3	40～69歳
	3	5.4	12.8	
大腸がん検診	4	5.8	14.1	40～69歳
	3	6.1	14.5	
乳がん検診	4	—	26.1	40～69歳
	3	—	25.7	
子宮頸がん検診	4	—	18.0	20～69歳
	3	—	17.8	
前立腺がん検診	4	8.3	—	50～69歳
	3	8.6	—	

※受診率は、国に報告する「地域保健・健康増進事業報告」に合わせ、算定対象者年齢における『「受診者数」÷「対象者数(年度末人口)」×100』で算出した。なお、2年ごとの検診を推奨される胃・乳・子宮頸がん検診受診率は、(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」)÷「当該年度の対象者数(算定対象者の年度末人口)」×100で算出している。

(4) がん検診推進事業(国1/2、市1/2負担)

女性特有のがん検診受診促進を目的に、検診初年度の対象者に無料クーポン券を送付し、検診費用の助成を行った。

検診種別	実施年度	対象者数(人)	受診者数(人)
子宮頸がん検診	4	420	29
※対象年齢：20歳	3	426	32
乳がん検診	4	566	142
※対象年齢：40歳	3	577	163

(5) がん検診受診勧奨事業

令和3年度中に実施した胃がん検診等の1次検診の結果、2次検診が必要と判断された市民を対象に、継続した受診勧奨を行い、悪性新生物等の早期発見に努めた。また、がん検診や精密検査の必要性等の啓発を行うとともに検診内容や受診方法の周知、検診希望登録調査を実施した。

精密検査受診勧奨

(単位：人)

検診種別	精密検査受診勧奨実施年度	1次検診			翌年度末までに受診した精密検査(2次検診)の結果					
		実施年度	受診者数	精密検査対象者数	異常を認めず	がん	異形成	がんの疑い又は未確定	がん以外の疾患	未受診未把握
胃がん検診	4	3	3,401	201	3	1	—	8	161	28
	3	2	3,502	177	2	3	—	12	136	24
肺がん検診	4	3	8,292	147	43	5	—	12	67	20
	3	2	8,300	141	39	5	—	28	61	8

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明									
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

大腸がん検診	4	3	8,569	468	45	7	—	13	267	136
	3	2	8,586	535	44	16	—	13	324	138
乳がん検診	4	3	3,635	82	32	9	—	5	33	3
	3	2	3,199	75	33	12	—	9	18	3
子宮頸がん検診	4	3	3,792	20	5	0	11	0	2	2
	3	2	2,618	34	13	0	14	1	4	2

(6) 健幸マイレージ推進事業

ア しまだ健幸マイレージ

市民一人ひとりが自分の生活習慣に合わせて、楽しみながら健康づくりに取り組み、健康と特典を得ることができる市民の健康づくりを応援するポイント制度で、静岡県との協働事業である。

健診の受診率向上、生活習慣病予防、重症化予防、さらに医療費支出負担を軽減することも目的としている。

マイレージ参加者のアンケートでは、健康に対して関心と意欲が高くなった、出かけるのが楽しくなった等心身ともに健幸度が向上していることが分かる。

区 分	令和4年度	令和3年度
健幸マイレージ参加者数(ふじのくに健康いきいきカード発行数)	910人	836人
健幸マイレージ応募件数	2,456件	2,235件
健幸マイレージ達成ポイント(応募ポイント合計)	128,964ポイント	117,249ポイント
ふじのくに健康いきいきカード協力店舗(市内)	63店舗	62店舗
事業費(健幸アンバサダー養成講座含む)	705,931円	573,099円

イ 健幸アンバサダー養成講座

健康無関心層に対して、正しい健康情報を伝えることができる伝道師的な役割を担う健幸アンバサダーを増やしていくため、養成講座を開催した。

区分	令和4年度	令和3年度
養成講座開催回数(回)	2	2
健幸アンバサダー認定者数(人)	48	61

2 若年がん患者等支援事業(県補助事業)

若年がん患者等の負担軽減や生活の質の向上を図るため、外観の変貌を補う医療用ウィッグ等の購入に要する経費及び在宅療養のための福祉用具購入費や居宅サービスの利用料の一部を助成した。

若年がん患者等助成状況(県補助率は市助成金額の1/2)

区分	令和4年度			令和3年度		
	申請件数 (件)	決定件数 (件)	助成金額(円)	申請件数 (件)	決定件数 (件)	助成金額(円)
若年がん患者妊孕性 温存治療費助成費	0	0	0	0	0	0
がん患者医療用補整 具購入費助成費	53	53	1,166,757	49	49	943,101
小児・若年がん患者 在宅療養費助成費	5	5	53,514	2	2	43,092
合計	58	58	1,220,271 (財源内訳) 県支出金 609,000 一般財源 611,271	51	51	986,193 (財源内訳) 県支出金 492,000 一般財源 494,193

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
3 骨髄ドナー助成事業【令和4年度新規事業】	骨髄又は末梢血管細胞の移植の推進を図るため、ドナー及びドナーが勤務する事業所に対し助成金を交付する事業であるが、事業所からの申請はなかった。				
	区分	申請数 (人、か所)	助成日数 (日)		
	ドナー	2	14		
	事業所	0	0		
			助成金額 (円)		
			280,000 (財源内訳)		
			県支出金 140,000		
			一般財源 140,000		
5目 環境対策費	決算額	28,569,404円			
1 委員報酬	環境審議会委員 14人 島田市環境報告書及び第3次島田市環境基本計画の策定等についての報告、審議を行った。				
	回	開催日	出席者(人)	内 容	報酬(円)
	第1回	令和4年6月22日	11	(1) 令和4年度版環境報告書について (2) 田代の郷ガイドブックについて (3) 第3次島田市環境基本計画の素案について	53,000
	第2回	令和4年8月22日	9	(1) 令和4年度版環境報告書について (2) ごみ処理の現状と課題及び解決の方向性について	46,500
	第3回	令和4年12月6日	9	(1) 令和4年度版環境報告書について (2) (仮称)ウインドパーク遠州東部風力発電事業における環境影響評価準備書について	46,500
	第4回	令和4年12月26日	10	(1) (仮称)ウインドパーク遠州東部風力発電事業における環境影響評価準備書について (2) 第3次島田市環境基本計画の素案について	53,000
	第5回	令和5年2月16日	10	(1) 第3次島田市環境基本計画の素案について	53,000
2 環境保全対策事業	(1) 環境監視測定・分析事業				
	市民の生活環境を保全し公害の発生を未然に防止するため、環境への影響が大きい事業所について監視測定を行うとともに、大気や河川の水質等について定期的に測定調査を実施した。				
	ア 大気				
	初倉小学校、六合小学校において、自動大気測定機により風向、風速、二酸化硫黄の一般大気環境測定を行った。また、夢づくり会館ほか2か所で硫黄酸化物調査、旧金谷庁舎ほか8か所で二酸化窒素調査を実施し、いずれも環境基準を下回る測定値であった。				
	年度	業務名	事業費(円)	委託先	
	4	大気環境調査業務委託	132,000	(株)静環検査センター	
	3		132,000		
	イ 水質				
	市内河川29地点の河川水を年間4回(2地点は年1回)採取し、水質を測定調査した。環境基準設定水域の大井川、菊川、湯日川、栃山川における水質の汚濁状況を示す生物化学的酸素要求量(BOD値)については良好な水質であった。				
	また、環境保全協定を締結している事業所の排水や市内地下水等の立入調査を実施した。				
	年度	業務名	事業概要	事業費(円)	委託先
	4	河川定期調査業務委託	河川水質分析	1,804,000	新東海ロジスティクス(株)
	3			1,496,000	

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
-------	--	---------------	--	--

4	環境監視調査業務委託	工場排水分析および 有機塩素系溶剤分析	421,300	新東海ロジスティクス(株)
3			421,300	新東海ロジスティクス(株)

ウ 騒音

騒音規制法第18条に基づく自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務について、市内4路線5調査単位区間で評価を行った。また、環境保全協定締結事業所の工場騒音調査を実施し、いずれも協定値以下の測定値であった。

年度	業務名	調査区間	事業費(円)	委託先
4	自動車騒音の常時監視に係る面的評価業務委託	島田停車場線 1.1km	2,079,000	(株)日本テクノ
		島田川根線 12.4km		
		島田大井川線 2.0km		
		島田岡部線 2.5km		
		島田岡部線 1.8km		
3		東名高速道路 0.4km	1,529,000	(株)日本テクノ
		一般国道1号 3.0km		
		一般国道1号 5.5km		
		県道島田吉田線 4.0km		

エ 悪臭

環境保全協定を締結している事業所のうち、操業に伴い臭気が発生する3工場について臭気測定を行い、悪臭防止対策の指導に努めた。

年度	業務名	事業の内容	事業費(円)	委託先
4	官能試験調査業務委託	測定場所：3工場 測定回数：年2回	376,200	(株)静環検査センター
3	官能試験調査業務委託		376,200	(株)静環検査センター

オ ダイオキシン類

市内公共施設で利用されている地下水について、1地点を選定してダイオキシン類の調査を行い、汚染状況の監視に努めた。

年度	業務名	事業の内容	事業費(円)	委託先
4	ダイオキシン類 調査業務委託	測定場所：市内公立学校敷地内地下 水1地点 測定回数：年1回	132,000	(株)静環検査センター
3			132,000	(株)静環検査センター

(2) 田代地区環境対策事業

ア 田代の郷ガイドブック作成業務

26年間にわたる調査結果を1冊にまとめ、調査結果の市民へのフィードバックを行うために、ガイドブック(田代の郷整備事業最終報告書)及びパンフレット(概要版)の原稿データを作成した。令和5年度に印刷及び製本を行っていく。

業務名	事業の内容	事業費(円)	委託先
田代の郷ガイドブック作成 業務委託	ガイドブック(田代の郷整備事業最終報告書)及びパンフレット(概要版)の原稿データを作成	1,471,800	(株)応用生物

(3) 環境対策推進事業

ア アース・キッズ事業の開催

子どもがリーダーとなって、地球環境の状況を知り問題意識を持つことにより、家庭の中の環境リーダーとして地球温暖化防止に取り組んだ。

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明		
-------	--	---------------	--	--

年度	参加校数(校)	参加人数(人)	二酸化炭素排出削減量(kg)	契約先
4	11	573	1,055.5	静岡県地球温暖化防止活動推進センター
3	8	433	1,206.7	静岡県地球温暖化防止活動推進センター

(4) 住宅用省エネルギー設備設置促進事業

ア 住宅用省エネルギー設備設置費補助金

省エネルギー設備の導入に要する経費に対して補助金を交付した。

蓄電池の助成金額は一律10万円、エネファームの助成金額は一律5万円とする。

年度	補助件数合計(件)	補助金額合計(円)	事業費(円)
4	蓄電池	127	12,700,000
	エネファーム	15	750,000
3	蓄電池	92	9,200,000
	エネファーム	8	400,000
			13,450,000
			(財源内訳)
			国庫支出金(コロナ臨時交付金) 450,000
			繰入金(ふるさと応援基金) 5,063,000
			一般財源 7,937,000
			9,600,000
			(財源内訳)
			繰入金(ふるさと応援基金) 3,756,000
			一般財源 5,844,000

イ 伊太田地区メガソーラー設置運営事業

(株)シーテックが、市と設置運営や土地貸付等の基本協定を締結のうえメガソーラー施設を設置し、平成26年1月から供用開始されている。また、事業協定において、想定年間発電量より多く発電した年度には、地域貢献を目的として、発電収入の一部を金銭又は物品により島田市へ寄附することとなっている。

事業概要

所在地	島田市伊太15番ほか
敷地面積	35,501㎡
土地賃貸料	13,500,000円(年額)
発電出力	1,500kW
想定年間発電量	約234万kWh(一般家庭600世帯分の年間使用電力量に相当)
発電期間	平成26年1月～令和15年10月予定

事業実績

年度	発電量(kWh)	施設見学者数(人)	寄附金額(円)
4	2,545,150	0	300,000
3	2,656,390	0	0

3 環境計画推進事業

(1) 環境計画進行管理経費

ゼロカーボンシティの実現に向けて、温室効果ガスの正味の排出量を把握し、地球温暖化対策に係る基礎資料とするため、市域の森林吸収量(二酸化炭素固定量・吸収量)(茶園を含む)の算定を行った。

業務名	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	委託先
令和4年度島田市温室効果ガス排出量(森林吸収量)算定業務	既存資料を収集整理し、市全体における森林吸収量(二酸化炭素固定量・吸収量)を算定	島田市における2020(令和2)年度の森林吸収量は47.7千t-CO ₂ と算定された。	374,000	(株)環境アセスメントセンター

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明																																					
(2) 市役所環境管理推進経費	<p>島田市地球温暖化対策実行計画をより効果的・効率的に推進するために、平成21年1月に市としてエコアクション21を認証・取得し運用している。審査員が来庁し、各課の取組がエコアクション21のガイドラインに沿って実施できているか現地調査を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>項 目</th> <th>金額(円)</th> <th>実施日</th> <th>審査事務手続先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>エコアクション21認証・登録制度に関する更新審査手数料及び認証登録料</td> <td>664,260</td> <td>書類審査：令和4年12月1日 現地審査：令和4年12月15、16日</td> <td>(一社)静岡県環境資源協会</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>エコアクション21認証・登録制度に関する中間審査手数料</td> <td>337,960</td> <td>書類審査：令和3年12月2日 現地審査：令和3年12月16、17日</td> <td>(一社)静岡県環境資源協会</td> </tr> </tbody> </table>				年度	項 目	金額(円)	実施日	審査事務手続先	4	エコアクション21認証・登録制度に関する更新審査手数料及び認証登録料	664,260	書類審査：令和4年12月1日 現地審査：令和4年12月15、16日	(一社)静岡県環境資源協会	3	エコアクション21認証・登録制度に関する中間審査手数料	337,960	書類審査：令和3年12月2日 現地審査：令和3年12月16、17日	(一社)静岡県環境資源協会																			
年度	項 目	金額(円)	実施日	審査事務手続先																																		
4	エコアクション21認証・登録制度に関する更新審査手数料及び認証登録料	664,260	書類審査：令和4年12月1日 現地審査：令和4年12月15、16日	(一社)静岡県環境資源協会																																		
3	エコアクション21認証・登録制度に関する中間審査手数料	337,960	書類審査：令和3年12月2日 現地審査：令和3年12月16、17日	(一社)静岡県環境資源協会																																		
(3) 環境基本計画策定事業	<p>ア 第3次環境基本計画の策定</p> <p>令和5年度から10年間における環境の保全及び創造に関する基本的な計画を策定した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>業務名</th> <th>事業の内容</th> <th>事業費(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第3次環境基本計画策定支援業務</td> <td>計画書原案の作成支援、ワークショップの開催支援、イラストの作成、計画書のデザイン、概要版の作成</td> <td>3,993,000</td> <td>(株)ジャパンインターナショナル総合研究所</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ ゼロカーボンシティ講演会の開催【令和4年度新規事業】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日(会場)</th> <th>事業の内容</th> <th>事業の成果</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和4年10月28日(プラザおおるりホール)</td> <td> 第一部 基調講演 演題 マシンガンズ滝沢と考えるごみ問題 講演者 滝沢秀一氏 第二部 対談 テーマ 地球温暖化が与える島田茶の影響 パネリスト 別所哲也氏、三浦克暢氏(市民)、市長 委託先 (株)FM島田 </td> <td> 参加者181人に対し、お笑い芸人を講師に招くことで、身近に感じにくい環境問題を楽しむ「自分ごと」として捉え、誰もが取り組めるごみの削減や地球温暖化の影響を考える機会となった。 </td> <td> 511,940 (内訳) 報償費 288,940 委託料 223,000 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 300,000 一般財源 211,940 </td> </tr> </tbody> </table>				業務名	事業の内容	事業費(円)	委託先	第3次環境基本計画策定支援業務	計画書原案の作成支援、ワークショップの開催支援、イラストの作成、計画書のデザイン、概要版の作成	3,993,000	(株)ジャパンインターナショナル総合研究所	開催日(会場)	事業の内容	事業の成果	事業費(円)	令和4年10月28日(プラザおおるりホール)	第一部 基調講演 演題 マシンガンズ滝沢と考えるごみ問題 講演者 滝沢秀一氏 第二部 対談 テーマ 地球温暖化が与える島田茶の影響 パネリスト 別所哲也氏、三浦克暢氏(市民)、市長 委託先 (株)FM島田	参加者181人に対し、お笑い芸人を講師に招くことで、身近に感じにくい環境問題を楽しむ「自分ごと」として捉え、誰もが取り組めるごみの削減や地球温暖化の影響を考える機会となった。	511,940 (内訳) 報償費 288,940 委託料 223,000 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 300,000 一般財源 211,940																		
業務名	事業の内容	事業費(円)	委託先																																			
第3次環境基本計画策定支援業務	計画書原案の作成支援、ワークショップの開催支援、イラストの作成、計画書のデザイン、概要版の作成	3,993,000	(株)ジャパンインターナショナル総合研究所																																			
開催日(会場)	事業の内容	事業の成果	事業費(円)																																			
令和4年10月28日(プラザおおるりホール)	第一部 基調講演 演題 マシンガンズ滝沢と考えるごみ問題 講演者 滝沢秀一氏 第二部 対談 テーマ 地球温暖化が与える島田茶の影響 パネリスト 別所哲也氏、三浦克暢氏(市民)、市長 委託先 (株)FM島田	参加者181人に対し、お笑い芸人を講師に招くことで、身近に感じにくい環境問題を楽しむ「自分ごと」として捉え、誰もが取り組めるごみの削減や地球温暖化の影響を考える機会となった。	511,940 (内訳) 報償費 288,940 委託料 223,000 (財源内訳) 市町村振興協会助成金 300,000 一般財源 211,940																																			
6目 環境衛生費	決算額	34,396,100円																																				
1 環境保全事業	(1) 河川等清掃事業																																					
<p>住民参加の環境美化活動として、自治会が主体となり各自治会で作業できる範囲の河川、水路、側溝等について毎年市内一斉川ざらいを実施している。事業は今後も内容を検討しつつ継続し、住民の自主的な取組による清潔で住み良い環境の保全及び公衆衛生の向上を図り、「我が地域は我が手で住み良い環境にする」というこれまでの住民の姿勢、意識が定着している状態を維持する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>実施日</th> <th>実施者</th> <th>市指定土のう袋置場箇所数</th> <th>町内指定土のう袋置場箇所数</th> <th>最終処分場土砂搬入量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島田地区</td> <td>令和4年4月9日・10日</td> <td rowspan="3">町内会、事業所</td> <td rowspan="3">7か所 (大井川・家山川河川敷)</td> <td rowspan="3">約110か所</td> <td rowspan="3">580.88 t</td> </tr> <tr> <td>金谷地区</td> <td>令和4年4月10日</td> </tr> <tr> <td>川根地区</td> <td>令和4年4月10日</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>業務名</th> <th>委託金額(円)</th> <th>委託先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td rowspan="2">水路等清掃土砂運搬業務委託</td> <td>4,081,799</td> <td>(株)小島建材</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>5,703,500</td> <td>(株)小島建材</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td rowspan="2">水路等清掃土砂処分業務委託</td> <td>12,804,370</td> <td>神座興産(株)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>16,625,224</td> <td>神座興産(株)</td> </tr> </tbody> </table>					地区	実施日	実施者	市指定土のう袋置場箇所数	町内指定土のう袋置場箇所数	最終処分場土砂搬入量	島田地区	令和4年4月9日・10日	町内会、事業所	7か所 (大井川・家山川河川敷)	約110か所	580.88 t	金谷地区	令和4年4月10日	川根地区	令和4年4月10日	年度	業務名	委託金額(円)	委託先	4	水路等清掃土砂運搬業務委託	4,081,799	(株)小島建材	3	5,703,500	(株)小島建材	4	水路等清掃土砂処分業務委託	12,804,370	神座興産(株)	3	16,625,224	神座興産(株)
地区	実施日	実施者	市指定土のう袋置場箇所数	町内指定土のう袋置場箇所数	最終処分場土砂搬入量																																	
島田地区	令和4年4月9日・10日	町内会、事業所	7か所 (大井川・家山川河川敷)	約110か所	580.88 t																																	
金谷地区	令和4年4月10日																																					
川根地区	令和4年4月10日																																					
年度	業務名	委託金額(円)	委託先																																			
4	水路等清掃土砂運搬業務委託	4,081,799	(株)小島建材																																			
3		5,703,500	(株)小島建材																																			
4	水路等清掃土砂処分業務委託	12,804,370	神座興産(株)																																			
3		16,625,224	神座興産(株)																																			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

2 家庭動物飼育指導事業

(1) 家庭動物飼育指導事業

ア 飼い犬適正飼育

狂犬病予防法の規定に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射済票交付事務を行った。

犬の新規登録と狂犬病注射済票交付件数

年度	事務内容	件数(件)	登録累計(頭)
4	新規登録	284	5,194
	注射済票交付	3,619	
3	新規登録	303	5,162
	注射済票交付	3,695	

イ 飼いねこ適正飼育

飼いねこ生殖機能処置に要する経費に対して、補助金を交付した。

ねこの登録件数及び避妊去勢に対する補助金件数

(単位：件)

年度	登録件数	死亡届出件数	年度末登録件数	避妊去勢補助金件数
4	354	2,453	7,621	310
3	406	131	9,720	310

※ねこは死亡届を提出しない飼い主が多いため、R4は、25歳以上のねこ及び登録年が25年以上前の生年月日不明のねこを死亡扱いとした。

ウ 家庭動物適正飼育の推進

犬・ねこのふん、放し飼い、鳴き声などの苦情を減らすため、飼い主に適正な飼い方の指導を実施した。また、家庭で飼育している動物を譲りたい人と新しく飼いたい人との情報をつなぐ動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」により犬・ねこの新しい飼い主を募った。

地域ねこ活動（TNR）については、動物ボランティアや、市が認めた個人ボランティアが主体となって当該地域の野良ねこを捕獲、市と契約した動物病院へ搬送し避妊去勢手術を実施した後に元いた地域へ放し、野良ねこの繁殖による増加を防止している。

(ア) 動物愛護の伝言板「ポッチとニャンチの愛の伝言板」

設置場所：市役所本庁舎 1階ロビー

令和4年度伝言板利用状況：犬 申込数 11頭・成立数 0頭

ねこ 申込数 6頭・成立数 2頭

(イ) 地域ねこ活動（TNR）

年度	処置内容	単価（円）	件数	金額（円）
4	不妊去勢手術	15,277	75	1,145,775
	経過観察処置	2,037	16	32,592
3	不妊去勢手術	15,277	79	1,206,883
	経過観察処置	2,037	3	6,111

3 市営霊園運営事業

(1) 市営霊園管理運営経費

ア 田代霊園

年度	申込		使用者	
	申込数(件)	永代使用料(円)	使用数(件)	管理料(円)
4	10	3,300,000	454	2,374,420
3	9	2,970,000	447	2,337,810

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 川根霊園

年度	申込	
	申込数(件)	永代使用料(円)
4	0	0
3	1	101,850

※令和4年度は申込みなし。

ウ 納骨堂

年度	永年使用		期限付使用	
	申込数(件)	永年使用料(円)	使用数(件)	期限付使用料(円)
4	18	1,650,000	3	16,500
3	12	1,320,000	3	16,500

※令和4年度は減免対象者による申込みが3件。

エ 霊園修繕工事

(単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
川根霊園維持修繕工事	地盤沈下部分の掘削と埋め戻し	130,310	修繕料 株原小組 130,310

オ 管理運営業務委託状況

(単位：円)

年度	事業名	事業の概要	事業費	委託先
4	田代霊園及び納骨堂 管理業務委託	田代霊園内の清掃及び植栽の管理・納骨堂の管理運営・納骨の立会い・遺骨の引取	2,904,000	ちよっとサービス(株)
3			2,904,000	ちよっとサービス(株)

7目 斎場費

決算額

80,825,015円

1 斎場運営事業

(1) 斎場管理運営経費

ア 火葬炉等使用件数

(単位：件)

年度	区分	市 民			市 民 以 外			合 計		
		島田市斎場	金谷斎場	小計	島田市斎場	金谷斎場	小計	島田市斎場	金谷斎場	合計
4	火葬炉	1,102	220	1,322	78	8	86	1,180	228	1,408
	特殊炉	660		660	116		116	776		776
	待合室	1		1	66	6	72	67	6	73
	合 計	1,763	220	1,983	260	14	274	2,023	234	2,257
3	火葬炉	1,014	191	1,205	69	4	73	1,083	195	1,278
	特殊炉	691		691	153		153	844		844
	待合室	4		4	60	2	62	64	2	66
	合 計	1,709	191	1,900	282	6	288	1,991	197	2,188

イ 告別式

(単位：件)

年度	市 民	市民以外	合 計
4	1	0	1
3	3	1	4

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 火葬炉等使用料 (単位：円)

年度	区分	市 民			市民以外		
		島田市斎場	金谷斎場	小 計	島田市斎場	金谷斎場	小 計
4	火葬炉	-	-	-	2,310,000	240,000	2,550,000
	特殊炉	2,114,200	/	2,114,200	971,180	/	971,180
	待合室	6,600	/	6,600	726,000	66,000	792,000
	合 計	2,120,800	-	2,120,800	4,007,180	306,000	4,313,180
3	火葬炉	-	-	-	1,996,500	120,000	2,116,500
	特殊炉	2,225,300	/	2,225,300	1,259,190	/	1,259,190
	待合室	33,000	/	33,000	660,000	22,000	682,000
	合 計	2,258,300	-	2,258,300	3,915,690	142,000	4,057,690

※市民の火葬炉使用料は無料、金谷斎場には特殊炉はなし。
告別式場利用料及びロビー利用料は待合室利用料に含む。

(単位：円)

年度	区分	合 計		
		島田市斎場	金谷斎場	合 計
4	火葬炉	2,310,000	240,000	2,550,000
	特殊炉	3,085,380	/	3,085,380
	待合室	732,600	66,000	798,600
	合計	6,127,980	306,000	6,433,980
3	火葬炉	1,996,500	120,000	2,116,500
	特殊炉	3,484,490	/	3,484,490
	待合室	693,000	22,000	715,000
	合計	6,173,990	142,000	6,315,990

エ 斎場修繕工事 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	備 考
島田市金谷斎場火葬炉耐火物全体積替工事（1号炉）	耐火煉瓦の積替工事	13,035,000	工事請負費 13,035,000 (株)宮本工業所
島田市金谷斎場台車ブロック交換工事（2号炉）	火葬炉台車ブロックの交換	847,000	工事請負費 847,000 (株)宮本工業所
島田市斎場炉圧ダンパー交換工事（1系列）	炉圧ダンパーの交換	715,000	工事請負費 715,000 (株)宮本工業所
島田市斎場火葬炉修繕工事	台車ブロック・角形エキスパンション交換他	3,960,000	工事請負費 3,960,000 (株)宮本工業所
島田市斎場受水槽修繕工事	受水槽修繕	220,000	修繕料 220,000 朝日設備(株)
島田市斎場小便器修繕工事	小便器自動フラッシュバルブ交換	495,000	修繕料 495,000 朝日設備(株)
島田市斎場非常用発電機修繕工事	非常用発電機修繕	389,950	修繕料 389,950 高橋電気工業(株)

オ 斎場業務委託 (単位：円)

事業名	事業の概要	事業費	委託先
島田市斎場・金谷斎場火葬及び受付業務委託	火葬業務、施設内諸設備の管理業務	35,260,500	委託料 35,260,500 (株)五輪
島田市斎場・金谷斎場火葬炉保守点検業務委託	火葬炉及び付帯設備の保守点検	1,122,000	委託料 1,122,000 (株)宮本工業所

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明	
島田市斎場施設等清掃業務委託	施設内日常清掃、定期清掃	5,478,000	委託料 5,478,000 太平ビルサービス(株)島田営業所
島田市斎場庭園等管理業務委託	施設敷地内庭園周辺管理 (剪定、施肥、病害虫駆除)	2,365,000	委託料 2,365,000 (株)特種東海フォレスト
島田市斎場除草等業務委託	施設敷地内除草、慰霊棚の片付け	686,400	委託料 686,400 (公社)島田市シルバー人材センター

8目 休日急患診療費 決算額 28,249,128円

1 休日急患診療事業特別会計繰出金

(1) 休日急患診療事業特別会計繰出金

コロナ禍における受診控え等の影響により生じる診療収入の不足分また休日急患診療所の巡回診療として実施している「地域外来・検査センター」及び新型コロナウイルスワクチン集団接種に係る経費を補填するため、繰出しを行った。

年度	繰出金(円)			
	通常診療分	地域外来・検査センター分	新型コロナウイルスワクチン接種分	合計
4	7,451,000 (財源内訳) 一般財源	79,130 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 60,000 一般財源 19,130	20,718,998 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金) 20,718,998	28,249,128 (財源内訳) 国庫支出金 20,778,998 一般財源 7,470,130
	15,010,000 (財源内訳) 一般財源	79,835 (財源内訳) 国庫支出金(コロナ臨時交付金) 70,000 一般財源 9,835	33,767,174 (財源内訳) 国庫支出金(新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金) 33,767,174	48,857,009 (財源内訳) 国庫支出金 33,837,174 一般財源 15,019,835

9目 水道費 決算額 135,140,633円

1 水道未普及地域解消事業

(1) 飲料水供給施設管理経費

ア 検査・分析委託料

事業の概要	金額(円)	委託先
未普及地区水質検査委託	215,600	(株)浄環検査センター

イ 飲料水供給施設等維持費補助金

施設名	事業内容	事業費(円)	補助金(円)
切山飲料水供給施設	配水管漏水修繕	407,000	203,000
上河内飲料水供給施設	滅菌装置更新	192,500	96,000
峰飲料水供給施設	加圧ユニット修繕	286,000	143,000
出本飲料水供給施設	導水管修繕(災害復旧)	52,050	49,000
前山飲料水供給施設	導水管修繕(災害復旧)	1,365,000	1,182,500
前山飲料水供給施設	仮設水源修繕(災害復旧)	211,372	193,000
一色飲料水供給施設	導配水管修繕(災害復旧)	193,240	127,000
合 計			1,993,500

※通常は事業費の1/2以内を支給。ただし、災害復旧に関する原材料費分については全額支給。

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明				
2 水道事業会計繰出金	水道事業で実施した工事等の財源として繰出しを行った。なお、児童手当負担分、統合前簡易水道公債費負担分(令和元年度実施分まで)については、繰出基準に定められた内容である。				
	繰 出 金 (円)				
年 度	児童手当負担分	統合前簡易水道公債費負担分	水道未普及地域対策事業分	地震対策事業分	新病院配水管布設事業分
4	1,242,000	85,430,523	1,080,200	2,310,000	42,336,333
3	930,000	85,447,298	1,039,500	—	—
3 大井上水道企業団負担金	児童手当負担分 433,125円				
10目 病院費	決算額	1,835,895,728円			
1 病院事業会計繰出金	(1) 病院運営分・看護専門学校運営分				
	地方公営企業繰出基準に基づいて、繰出しを行った。				
	繰 出 金 (円)				
年 度	病院運営分		看護専門学校運営分		
4	(財源内訳)	901,352,188	(財源内訳)	121,217,084	
	一般財源	832,152,188	一般財源	121,217,084	
	国庫支出金(コロナ臨時交付金)	69,200,000			
3	(財源内訳)	955,314,772	(財源内訳)	140,789,607	
	一般財源	894,381,285	一般財源	140,789,607	
	国庫支出金(コロナ臨時交付金)	60,937,735			
	(2) 新病院建設事業分				
年 度	繰 出 金 (円)				
4	(財源内訳)	813,326,456			
	市債(合併特例債)	517,700,000			
	繰入金(新病院建設基金)	168,871,485			
	一般財源	126,754,971			
3	(財源内訳)	534,037,314			
	市債(合併特例債)	337,200,000			
	繰入金(新病院建設基金)	65,800,000			
	一般財源	131,037,314			

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
2項 清掃費	決算額	1, 997, 791, 207円
2目 塵芥処理費	決算額	251, 717, 395円

1 ごみ減量事業

収集業務の一部を民間委託し、経費削減を図り、リサイクル可能なごみは適正に処理した。

(1) リサイクル事業

ア 収集業務委託状況

事業名	事業概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
島田地区資源類 収集運搬業務	資源の収集運搬、コンテナ 集配、資源回収ネット配布	4	49,615,230	(株)アスク長谷川
		3	49,500,000	(株)アスク長谷川
島田地区古紙収 集運搬業務	古紙類収集運搬	4	19,472,910	島田市古紙収集運搬業務共同体
		3	19,250,000	島田市古紙収集運搬業務共同体
金谷地区一般廃 棄物及び資源類 収集運搬業務	県道島田岡部線南側	4	45,870,000	(有)鈴木清掃
		3	45,870,000	(有)鈴木清掃
	県道島田岡部線北側	4	48,338,360	(有)池原商会
		3	47,850,000	(有)池原商会

イ 処理業務委託状況

※括弧内はkg単価

事業名	事業概要	事業費		委託先
		年度	金額(円)	
資源類処理業務	資源の選別、梱包、異物除 去、コンテナ洗浄等	4	22,935,000	(福)牧ノ原やまばと学園
		3	22,935,000	(福)牧ノ原やまばと学園
陶磁器及びガラ スクズ処理業務	自然砂の代用品への再生	4	8,955,650(25.0)	トーエイ(株)
		3	8,882,775(25.0)	トーエイ(株)
不燃ごみ処理業 務	燃えないごみ(鉄くず)の 選別、処理等	4	10,780,000	桜井資源(株)
		3	10,780,000	桜井資源(株)

ウ 容器包装リサイクル状況

容器包装リサイクル法において再商品化費用は事業者負担となっているが、小規模事業者は再商品化義務の適用外となるため、その分を毎年国が実施している実態調査等の結果に基づき市負担率として定めている。

また、ペットボトルの再資源化業者は、(公財)日本容器包装リサイクル協会にて上期(4～9月分)と下期(10～3月分)の2回に分けて入札決定するため、上期と下期で業者が変更する場合がある。

(ア) ペットボトル

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
4	106,070	0	0	(上期) 鈴与エコプロダクツ(株)
	78,670	0	0	(下期) 鈴与エコプロダクツ(株)
3	108,580	0	0	(上期) 鈴与エコプロダクツ(株)
	79,170	0	0	(下期) 鈴与エコプロダクツ(株)

(イ) 白色トレイ

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
4	10,860	1	6,353	(株)エフピコ
3	11,980	1	6,730	(株)エフピコ

(ウ) その他色びん

年度	出荷量(kg)	市負担率(%)	再商品化費用(円)	再商品化業者
4	106,060	8	220,268	丸硝(株)
3	125,310	7	168,840	トーエイ(株)

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(エ) 有償入札拠出金及び再商品化拠出金による収入金

年度	前年度対象再商品化量 (kg)		拠出金収入(円)	委託先
	ペットボトル	白色トレイ		
4	184,740	10,860	16,780,369	(公財)日本容器包装リサイクル協会
3	187,750	11,980	6,646,997	(公財)日本容器包装リサイクル協会

※(公財)日本容器包装リサイクル協会から市への拠出金収入

(オ) 収集実績

区 分			収集量(t)	
			令和4年度	令和3年度
ごみ	燃えるごみ	市の収集	19,304	19,573
		一般持込	7,863	7,746
	燃えないごみ	市の収集	572	635
		一般持込	162	108
合 計			27,901	28,062
資源	カレット		518	561
	古紙		339	387
	ペットボトル		185	188
	白色トレイ		11	12
	紙パック		19	19
	陶磁器ガラスくず		326	323
	乾電池		34	35
	蛍光灯(水銀体温計等を含む)		11	9
	食用油		5	6
	ペットボトルキャップ		2	2
	古布類		61	68
	合 計			1,511

※小型家電リサイクル対象品(1,320kg)は、燃えないごみに含まれる。

(2) 資源化促進事業

行政による資源化だけでなく、市民の自主的な資源化を推進した。

ア 古紙等資源集団回収奨励金

交付額 古紙及び牛乳パック4円/kg、アルミ缶5円/kg

区分	令和4年度	令和3年度	回 収 実 績	区分	令和4年度	令和3年度
登録団体数	125	130		古紙(kg)	852,250	916,069.0
延実施団体数	720	708		牛乳パック(kg)	1,094	1,100.0
奨励金交付額(円)	3,631,441	3,902,118		アルミ缶(kg)	43,613	46,688.5
				合計(kg)	896,957	963,857.5

イ ごみ減量資源化推進事業奨励金

交付額 新聞紙2円/kg、ダンボール1.5円/kg、雑誌・雑紙1円/kg

年度	資源化量(kg)	奨励金交付額(円)
4	342,336	552,033
3	385,340	621,488

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

ウ 生ごみ処理容器等購入費補助金

交付額 3,000円以上10,000円未満 (コンポスト・ボカシ処理容器等) 購入費の1/2 (3,000円以内)
 10,000円以上30,000円未満 (キエーロ処理容器等) 購入費の1/2 (10,000円以内)
 30,000円以上 (バイオ式・温風乾燥方式) 購入費の1/3 (20,000円以内)

年度	バイオ式・温風乾燥方式		キエーロ容器等		コンポスト・ボカシ		合計	
	台数(台)	金額(円)	台数(台)	金額(円)	台数(台)	金額(円)	台数(台)	金額(円)
4	12	190,000	23	188,600	17	46,300	52	424,900
3	10	165,700	6	49,200	8	19,300	24	234,200

(3) 粗大ごみの戸別収集事業

市内全世帯を対象に、ごみ集積所に出せず、自家用車等で自己搬入できない大きさの粗大ごみを戸別収集することにより、住民サービスの向上を図った。無料のサービスであることから、毎日平均9件の予約が入るほど、市民には重用されている。

申込方法 事前に粗大ごみの寸法を計測し、電話等で毎週水曜日の収集日(最大80件)を予約する。

年度	申込件数(件)	収集実績(点)	主な収集品目
4	2,351	3,390	タンス602竿、自転車530台、ベッド・マットレス590台、 棚603台、ソファ329脚
3	2,445	3,529	タンス657竿、自転車552台、ベッド・マットレス605台、 棚635台、ソファ318脚

2 災害等廃棄物処理事業【令和4年度新規事業】

令和4年9月23日に発生した台風第15号により土砂崩れや家屋の浸水等の被害が生じ、多量の災害廃棄物が発生した。これら进行处理するため、業務委託を行い、発災から3か月以内に災害廃棄物の撤去処分が完了した。

(1) 災害廃棄物処理量

(単位：t)

種 類	処理量	備 考
可燃物	49.50	委託処理分のみ。このほか、145.53tを直営処理。
廃プラスチック	5.16	
家電四品目	6.29	
金属類、その他家電	22.74	
ガラス、陶磁器類	5.00	
コンクリートがら	7.50	
合 計	96.19	

(2) 災害廃棄物処理経費

(単位：円)

事業名	事業費	備考	
災害等廃棄物 処理事業	9,969,201	9,969,201	
	(財源内訳)	(内訳)	
	国庫支出金(災害等廃棄物処理事業費補助金)	4,286,000	委託料 9,625,000
	一般財源	5,683,201	(株)アスク長谷川 役員費 344,201

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

3目 田代環境プラザ運営費 決算額 1, 181, 099, 504円

1 田代環境プラザ運営事業

(1) ガス化溶融施設管理運営経費

ア ごみ搬入実績

(ア) ごみ搬入量

(単位：t)

種別	市町別	令和4年度	令和3年度	比較増減	前年対比(%)	
収集	島田市	19,304.03	19,573.03	△269.00	98.63	
	川根本町	1,202.25	1,221.26	△19.01	98.44	
	小 計	20,506.28	20,794.29	△288.01	98.61	
一般搬入	官公庁	島田市	625.93	505.31	120.62	123.87
		川根本町	62.29	—	62.29	皆増
		小 計	688.22	505.31	182.91	136.20
	家庭系	島田市	1,184.15	1,349.40	△165.25	87.75
		川根本町	0	0.20	△0.20	皆減
		小 計	1,184.15	1,349.60	△165.45	87.74
	事業系	島田市	6,029.45	5,869.04	160.41	102.73
		川根本町	100.33	113.64	△13.31	88.29
		小 計	6,129.78	5,982.68	147.10	102.46
	小 計	島田市	7,839.53	7,723.75	115.78	101.50
		川根本町	162.62	113.84	48.78	142.85
		小 計	8,002.15	7,837.59	164.56	102.10
医療ごみ	島田市	23.23	22.44	0.79	103.52	
脱水汚泥	島田市	1,253.90	1,255.44	△1.54	99.88	
	島田市	28,420.69	28,574.66	△153.97	99.46	
	川根本町	1,364.87	1,335.10	29.77	102.23	
	合 計	29,785.56	29,909.76	△124.20	99.58	

※一般搬入ごみには、災害等によるごみを含む。

(イ) 風水害及び火災によるごみ（災害廃棄物は含まない）の搬入件数、搬入量

種別	市町別	令和4年度		令和3年度		搬入量 比較増減(t)	搬入量 前年対比(%)
		件数(件(戸))	搬入量(t)	件数(件(戸))	搬入量(t)		
風水害	島田市	0 (0)	0.00	0 (0)	0.00	0.00	—
	川根本町	0 (0)	0.00	0 (0)	0.00	0.00	—
	小 計	0 (0)	0.00	0 (0)	0.00	0.00	—
火災	島田市	9 (3)	5.62	95 (11)	80.70	△75.08	6.96
	川根本町	0 (0)	0.00	0 (0)	0.00	0.00	—
	小 計	9 (3)	5.62	95 (11)	80.70	△75.08	6.96
合 計		9 (3)	5.62	95 (11)	80.70	△75.08	6.96

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

イ 施設の稼働状況

ごみ搬入量は、令和3年度対比0.42%減で、ごみ処理量も微減となった。なお、令和2年度より島田市クリーンセンターの脱水汚泥の搬入が開始されている。可燃性ごみは、ガス化溶融炉で安全に安定した処理を引き続き行った。無害化生成されるスラグやメタルは資源として売却し、また、集塵装置により捕集された飛灰は、薬剤により有害物質を固定化し、処理灰として全量を外部委託で処理した。

点検整備については、平成18年度の供用開始から17年目となるが、定期的な点検整備を実施し、健全な運営に努めた。

溶融施設全体として、環境省からの要請に対応したごみ処理施設の長寿命化計画に沿って、令和4年度は制御システムの更新を実施した。

施設の管理運営については、令和3年度に引き続き、運転管理委託業者との間で運転会議を実施しながら、適切な施設管理に努めた。

ごみ処理で発生した熱を利用して発電した電力量は、年間10,277,280kWhであり、基本的に場内で消費するが、余剰となった電力は電気事業者に売却した。

(ア) 運転実績

		令和4年度	令和3年度	比較増減	前年対比(%)	
稼働状況 処理量	1号炉	運転日数 (日)	249	240	9	103.75
		ごみ処理量 (t)	15,392.58	14,945.16	447.42	102.99
		1日平均 (t)	61.82	62.27	△0.45	99.28
	2号炉	運転日数 (日)	247	249	△2	99.20
		ごみ処理量 (t)	14,725.08	15,385.51	△660.43	95.71
		1日平均 (t)	59.62	61.79	△2.17	96.49
	合 計	運転日数 (日)	328	331	△3	99.09
		2炉運転日数 (日)	168	158	10	106.33
		ごみ処理量 (t)A	30,117.66	30,330.67	△213.01	99.30
1日平均 (t)		91.82	91.63	0.19	100.21	
スラグ	排出量 ① (t)	1,781.37	1,628.21	153.16	109.41	
	排出割合 (①/A) (%)	5.91	5.37	0.54	110.06	
メタル	排出量 ② (t)	336.49	336.88	△0.39	99.88	
	排出割合 (②/A) (%)	1.12	1.11	0.01	100.90	
飛 灰 (処理灰)	排出量 ③ (t)	1,542.98	1,623.38	△80.4	95.05	
	排出割合 (③/A) (%)	5.12	5.35	△0.23	95.70	

(イ) 主要燃料・薬剤・資材の購入実績

		令和4年度	令和3年度	
燃 料	コークス	kg	1,562,329	1,663,429
		購入額(円)	154,117,834	123,770,065
	灯油	リットル	170,000	172,000
		購入額(円)	19,188,400	17,287,600
	木質チップ	kg	545,990	—
		購入額(円)	6,005,890	—
薬 剤	石灰石	kg	794,780	770,900
		購入額(円)	12,184,162	10,769,444
	活性炭混合高反応消石灰	kg	202,620	196,140
		購入額(円)	15,378,858	14,847,026
	キレート剤	kg	62,190	70,280
		購入額(円)	28,418,522	16,930,452
資 材	酸素パイプ	本	14,000	14,400
		購入額(円)	18,326,000	18,216,000
	プレフォームドマッド	kg	56,160	65,520
		購入額(円)	7,042,464	8,216,208

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(ウ) 電力収支

年度	項 目	電力量(kWh)	構成比率(%)	売買収支(円)
4	受電電力量 ①	11,391,898	—	—
	内 電気事業者からの購入電力量	1,114,618	9.78	36,179,787
	内 田代環境プラザの発電電力量	10,277,280	90.22	—
	使用電力量 ②	9,790,334	—	—
	内 ガス化溶融施設使用電力量	9,748,464	99.57	—
	内 リサイクル施設使用電力量	41,870	0.43	—
	余剰電力量(売電)①-②	1,601,564	—	18,629,977
3	受電電力量 ①	11,353,545	—	—
	内 電気事業者からの購入電力量	1,205,525	10.62	28,626,975
	内 田代環境プラザの発電電力量	10,148,020	89.38	—
	使用電力量 ②	9,808,624	—	—
	内 ガス化溶融施設使用電力量	9,772,154	99.63	—
	内 リサイクル施設使用電力量	36,470	0.37	—
	余剰電力量(売電)①-②	1,544,921	—	22,216,359

(エ) 水道料金

年度	使用量(m ³)	料 金(円)
4	35,727	5,053,500
3	35,695	5,048,983

ウ 主要委託業務の執行状況

事業名	事業の概要	事業費(円)	委託先
ガス化溶融施設点検整備	ガス化溶融施設の点検整備業務一式	473,000,000	日鉄環境エネルギーソリューション(株)
施設運転管理	ガス化溶融施設等の運転管理業務(1年間 24時間体制)	242,000,000	日鉄環境エネルギーソリューション(株)
分析業務	排ガス、飛灰、スラグ、騒音、振動、臭気等の分析・測定業務	5,404,080	(株)静環検査センター
自家用電気工作物保安管理業務	自家用電気工作物の工事、維持及び運用に関する保安の監督	2,508,000	(株)アンテック

エ 維持管理に係る各種分析結果

ガス化溶融炉の運転については、排ガス、溶融飛灰、騒音、振動、臭気、スラグ等の分析業務を委託し、大気汚染防止法やダイオキシン類対策特別措置法等の基準値及び地元協定値を遵守していることを確認した。

オ 施設(田代環境プラザ)視察、見学等の状況

公共団体や各種団体及び小学生の視察や見学を受け入れ、ごみ減量の啓発やごみ処理についての理解・協力を図った。

区 分	島田市・川根本町		その他		合計	
	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
官 公 庁	5	21	1	14	6	35
一 般	5	51	6	13	11	64
学校関係	30	958	3	46	33	1,004
令和4年度合計	40	1,030	10	73	50	1,103
令和3年度合計	33	1,237	5	11	38	1,248

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) 食品残渣等リサイクル施設管理経費

ア スラグ・メタル

種 類	スラグ			メタル		
	売払量(t/年)	売払単価(円/t)	売払金額(円)	売払量(t/年)	売払単価(円/t)	売払金額(円)
令和4年度	1,738.09	165	291,457	340.92	165	56,251
令和3年度	1,532.89	165	252,930	327.23	165	53,993
資源化用途	再生砂として埋戻等に利用			カウンターウェイトとして建設重機のおもり		
売払先	(株)エヌジェイ・エコサービス			(株)エヌジェイ・エコサービス		

イ 剪定枝(腐葉土)

年 度	搬入量		資源化量(t)	売払量(t)	売払金額(円)
	件数(件)	搬入量(t)			
4	37	5.98	7.85	7.82	78,200
3	119	16.85	7.35	7.08	70,800

ウ 食品残渣(生ごみ堆肥)

年 度	搬入量		資源化量(t)	売払量(t)	売払金額(円)
	件数(件)	搬入量(t)			
4	809	47.73	1.11	1.53	15,300
3	1,028	49.29	2.70	2.54	25,400

(3) 回収乾電池等再資源化事業

ルート		全国都市清掃会議ルート	
処理委託契約先		処理	野村興産(株)
		運搬	日本通運(株)、日本貨物鉄道(株)
		事務	(社)全国都市清掃会議
区 分		乾電池	蛍光管
処理実績 (出荷量)	令和4年度	36,700kg	11,960kg
	令和3年度	37,680kg	10,650kg
	比較増減	△980kg	1,310kg
	前年度比	97.40%	112.30%
事業費	令和4年度	5,812,457円	
	令和3年度	5,935,527円	
	比較増減	△123,070円	

(4) 溶融飛灰処理経費

一般廃棄物最終処分場の使用終了に伴い、処理灰等の全量について外部委託を実施した。

ア 委託業務の執行状況

年度	品目	発生量(t)	処理量(t)	事業費(円)	委託先
4	処理灰	1,542.98	1,497.17	31,290,853	神座興産(株) 静岡県島田市
			27.96	1,030,325	三重中央開発(株) 三重県伊賀市
			17.85	699,005	グリーンフィル小坂(株) 秋田県小坂町
	がれき類	61.21	61.21	1,279,289	神座興産(株) 静岡県島田市
3	処理灰	1,623.38	1,558.29	32,568,261	神座興産(株) 静岡県島田市
			46.91	1,728,633	三重中央開発(株) 三重県伊賀市
			18.18	711,928	グリーンフィル小坂(株) 秋田県小坂町
	がれき類	133.55	133.55	2,791,195	神座興産(株) 静岡県島田市

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明						
イ 環境保全負担金	伊賀市環境保全負担金条例第4条により支出した。						
	年度	処理量(t)	負担金(1,000円/t)				
	4	27.96	28,000				
	3	46.91	47,000				
	支出先 三重県伊賀市						
ウ 溶融飛灰処理方法検討委員会	田代環境プラザから搬出される飛灰、市民等から搬出されるがれき類等の処分方法について検討するため、副市長以下、所管部長10人で構成する島田市溶融飛灰処理方法検討委員会を開催した。 令和4年度は、一般廃棄物最終処分場の用地買収に関する報告及び、溶融飛灰等の外部委託の状況について報告を行った。						
4目 一般廃棄物最終処分場 運営費	決算額	9,783,583円					
1 一般廃棄物最終処分場管理費	(1) 処分場施設管理経費 一般廃棄物最終処分場は、令和4年2月末をもって廃止したが、令和4年度も引き続き、水処理施設については、機械・設備の保守点検等を実施した。 水処理施設周辺部分の土地については用地買収を行い、11,299㎡を取得した。 また、令和3年度中に地権者に土地を返還したことに伴い、希望する地権者について一部フェンスの撤去工事を実施した。 主要業務の執行状況						
	事業名	事業の概要	事業費(円)				
	水処理施設保守点検	浸出水処理施設の保守点検業務	2,428,800				
	用地取得	水処理施設部分の用地取得	752,715				
	フェンス撤去工事	立入り防止柵撤去 347.8m	3,058,000				
			備考 (株)西原環境 静岡営業所 地権者4名 11,299㎡ 大和工建(株)				
5目 住宅団地汚水処理場費	決算額	30,748,164円					
1 住宅団地汚水処理場運営事業	市が管理する住宅団地汚水処理場3施設(伊太第一、伊太第二、月坂)の使用料徴収及び施設の維持管理を実施した。						
	(1) 汚水処理場使用料納付状況						
	処理場名	年度	総件数(件)	使用水量(m ³)	使用料金		収納率(%)
					調定額(円)	収入額(円)	
	伊太第一	4	583	20,737	3,307,200	3,289,580	99.5
		3	597	21,584	3,427,410	3,423,120	99.9
	伊太第二	4	183	5,774	1,000,980	994,780	99.4
		3	193	6,145	1,071,410	1,053,540	98.3
	月 坂	4	2,702	105,651	15,850,030	15,599,630	98.4
		3	2,699	107,608	15,946,680	15,907,150	99.8
	合 計	4	3,468	132,162	20,158,210	19,883,990	98.6
		3	3,489	135,337	20,445,500	20,383,810	99.7
	※調定額・収入額は、過年度分を含む。						

款 項 目		主 要 事 業 の 説 明			
(2) 施設修繕状況					
処理場名	事業の概要	事業費(円)	備 考		
伊太第一	曝気槽ブロワー分解整備工事	407,000	大和機工(株)		
	汚水管渠更生工事	4,895,000	オリエント工業(有)		
	曝気槽ブロワーエアータン吐出部送止弁他取替工事	121,000	大和機工(株)		
伊太第二	曝気槽及び調整槽ブロワー分解整備工事	605,000	大和機工(株)		
	曝気槽ブロワー駆動電動機両軸受取替工事	39,600	大和機工(株)		
月 坂	受変電設備更新工事	4,943,000	(株)太田		
	舗装修繕工事	93,500	(株)渋谷土木工業		
合 計	7件	11,104,100			
(3) 施設維持管理状況					
処理場名	事業の概要	事業費(円)	備 考		
伊太第一	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業	1,562,000	(株)エスイーシーディング		
伊太第二	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業	869,000	(株)エスイーシーディング		
月 坂	維持管理業務委託 ・処理場の保守管理及び汚泥の調整、引抜作業	3,905,000	(株)富永事業		
	電気工作物保安管理業務委託 ・電気事業法による保安管理業務	181,969	廣住電気保安管理事務所		
合 計		6,517,969			
(4) 水質の状況 (令和4年度 年間平均値)					
処理場	区分	pH	BOD (mg/l)	SS (mg/l)	大腸菌群数(個/cm ³)
伊太第一	放流水	6.7	4.4	13.6	38
伊太第二	放流水	7.3	1.7	7.4	29
月 坂	放流水	6.9	1.4	3.2	29
	基準値	5.8~8.6	平均30以下	平均70以下	3,000以下
※放流水の水質については、基準値以下で適正な処理が行われている。					
6目 し尿処理費		決算額 206,930,705円			
1 クリーンセンター運営事業					
(1) 維持管理の状況 (100万円以上)					
事業の概要		事業費(円)	備 考		
酸素製造設備修繕工事		16,940,000	工事請負費 16,940,000 ヴェオリアジェネッツ(株)		
汚泥脱水機修繕工事		2,310,000	工事請負費 2,310,000 水ingエンジニアリング(株)		
機械設備維持修繕計画策定業務委託 ・機械設備維持修繕計画策定業務一式		3,630,000	委託料 3,630,000 中日本建設コンサルタント (株)静岡事務所		
臭気用活性炭交換業務委託 ・臭気用活性炭交換業務一式		3,465,000	委託料 3,465,000 吉田化成(株)		
破砕機点検整備業務委託 ・破砕機のオーバーホール3台		2,090,000	委託料 2,090,000 サンテック(株)		

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

受入槽ほか清掃業務委託 ・各槽内の清掃業務一式（7月10槽、2月9槽）	1,980,000	委託料 （株城南メンテナンス）	1,980,000
合 計	30,415,000 (財源内訳) 一般財源 30,415,000	工事請負費 委託料	19,250,000 11,165,000

(2) し尿の投入状況

投入量の前年対比

年度	総投入量(kℓ)	し尿(kℓ)	浄化槽汚泥(kℓ)
4	55,875.35	2,816.53	53,058.82
3	55,280.88	2,935.17	52,345.71
増減	594.47	△118.64	713.11

(3) 水質の状況（令和4年度 年間平均値）

区分	pH	BOD(mg/ℓ)	SS(mg/ℓ)	大腸菌群数(個/cm ³)
放流水	7.5	1.4	1.2	1.2
基準値	5.8～8.6	10以下	10以下	2,000以下

※放流水の水質については、基準値以下で適正な処理が行われている。

(4) 脱水汚泥の搬出量

年度	総搬出量	田代環境プラザ	(株)ミダック(富士宮市)	三重中央開発(株)(伊賀市)
4	1,433.61t	1,253.96t	95.58t	84.07t
3	1,402.87t	1,255.44t	62.89t	84.54t

(5) 環境保全負担金

伊賀市環境保全負担金条例第4条により支出した。

年度	処理量(t)	負担金(1,000円/t)	支出先	備 考
4	95.30	96,000	三重県伊賀市	沈砂11.23 t、脱水汚泥 84.07 t
3	94.83	95,000	三重県伊賀市	沈砂10.29 t、脱水汚泥 84.54 t

7目 浄化槽設置推進費 決算額 99,172,512円

1 合併処理浄化槽設置推進事業

生活排水による水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する者に対し、補助金を交付した。

年度	5人槽(基)	7人槽(基)	10人槽(基)	合計(基)	金 額(円)
4	259 (69)	32 (19)	10 (2)	301 (90)	補助金交付額 (財源内訳) 国庫支出金 43,618,000 県支出金 11,913,000 一般財源 43,051,000
3	230 (60)	69 (41)	8 (0)	307 (101)	補助金交付額 108,348,000 (財源内訳) 国庫支出金 49,747,000 県支出金 15,363,000 県支出金(静岡空港隣接地域賑わい空間創 生事業費補助金) 1,887,000 一般財源 41,351,000

※括弧内は内数で、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への付替え基数

5 款

勞 働 費

1 項 労働諸費

労働費

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明	
5款 労働費	決算額	31,731,119円
1項 労働諸費	決算額	31,731,119円
1目 労働諸費	決算額	12,928,266円

1 勤労者福利厚生事業

(1) 勤労者教育資金利子補給金

勤労者又はその子弟の進学等に伴う経済的負担の軽減を図るため、労働金庫の融資を受けた勤労者に対し、利子補給を行った（新規受付は平成27年度に終了しており、令和7年度をもって全ての利子補給を終了する。）。

交付状況

年 度	対象件数(件)	交付金額(円)
4	5	50,018
3	7	85,110

※利子補給対象限度額：2,000千円

利子補給額：利子の額の1/2以内（年利2.1%の利子額を限度）

利子補給期間：5年以内（在学中据え置く場合は10年以内）

(2) 勤労者住宅資金利子補給金

労働金庫の融資を受けて住宅の建築又は土地の取得をした勤労者に対し、利子補給を行った（新規受付は平成27年度に終了しており、令和7年度をもって全ての利子補給を終了する。）。

交付状況

年 度	対象件数(件)	交付金額(円)
4	265	3,514,948
3	322	4,521,647

※利子補給対象限度額：3,000千円

利子補給額：借入利率の1/2以内の利子相当額

利子補給期間：10年以内

(3) 労働団体助成事業

中小企業主と従業員の福祉向上のための共済事業を実施している団体に対し、補助金を交付した。

交付状況

団体名	交付金額(円)
島田榛北地区労働者福祉協議会	800,000
島田榛北勤労者福祉共済会	7,000,000

※島田榛北地区労働者福祉協議会において新型コロナウイルス感染症拡大の影響により縮小されていた事業活動が通常に戻ったことにより、減額していた交付額を令和元年度以前の額に戻して交付した。

(4) 勤労者福祉事業

充実した暮らしを実現するため、市内勤労者とその家族が教育や文化に触れ相互交流する勤労者福祉事業を実施した。なお、当該事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年度から実施を中止していたが、令和4年度から再開した。

委託先：島田榛北地区労働者福祉協議会

委託料：950,000円

実施状況

事業名	内 容	実 績
親子ふれあい「大井川鐵道工場見学&きかんしゃトーマス号で行く・SLツアー」	大井川鐵道の企業説明及び工場見学会とジェームス号・SLに乗車するイベント	参加者数：78人 (大人45人、子ども33人)
家族のふれあい機会の創出と市内観光施設の有効活用	グランピング&ポート結での宿泊を通じて観光施設の利用促進や家族のふれあい機会づくり	参加者数：98人

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明														
(5) 勤労者キャリア教育支援事業	<p>勤労者が自らのキャリア教育のために要した受講料や資格取得のための受験料などの経費に対して補助金を交付した。</p> <p>ア 対象者：市内に住所を有し、事業主に雇用されている者</p> <p>イ 補助率：補助対象経費の2/3以内</p> <p>ウ 補助上限額：30,000円</p> <p>交付状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>補助件数(件)</th> <th>交付金額(円)</th> <th>備考(取得資格例)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>29</td> <td>613,300</td> <td>浄化槽整備士、遺品整理士、宅地建物取引士、登録販売者、児童発達支援士、大型免許（準中型5t限定）など</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>26</td> <td>580,900</td> <td>キャリアコンサルタント、保育士、フォークリフト運転技能免許、宅地建物取引士、第1種衛生管理者、簿記3級など</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	補助件数(件)	交付金額(円)	備考(取得資格例)	4	29	613,300	浄化槽整備士、遺品整理士、宅地建物取引士、登録販売者、児童発達支援士、大型免許（準中型5t限定）など	3	26	580,900	キャリアコンサルタント、保育士、フォークリフト運転技能免許、宅地建物取引士、第1種衛生管理者、簿記3級など
年 度	補助件数(件)	交付金額(円)	備考(取得資格例)												
4	29	613,300	浄化槽整備士、遺品整理士、宅地建物取引士、登録販売者、児童発達支援士、大型免許（準中型5t限定）など												
3	26	580,900	キャリアコンサルタント、保育士、フォークリフト運転技能免許、宅地建物取引士、第1種衛生管理者、簿記3級など												
2目 雇用対策費	決算額	18,802,853円													
1 雇用対策事務費	<p>(1) 若者就労支援事業</p> <p>働きたくても働けない若者を支援するため、一人ひとりに寄り添い支える活動をしている団体と協力して、就労支援を実施した。なお、当該事業は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により令和2年度から実施を中止していたが、令和4年度から再開した。</p> <p>協力団体：静岡地域若者サポートステーション</p> <p>実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施日</th> <th>開催内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>若者就労支援セミナー</td> <td>令和5年2月11日</td> <td>働きたくても働けない若者のためのセミナーを開催した。（参加者：18人） セミナー内容（有識者による講演、支援を受けた若者とサポーターによる体験談発表、個別相談会等）</td> </tr> </tbody> </table>			事業名	実施日	開催内容	若者就労支援セミナー	令和5年2月11日	働きたくても働けない若者のためのセミナーを開催した。（参加者：18人） セミナー内容（有識者による講演、支援を受けた若者とサポーターによる体験談発表、個別相談会等）						
事業名	実施日	開催内容													
若者就労支援セミナー	令和5年2月11日	働きたくても働けない若者のためのセミナーを開催した。（参加者：18人） セミナー内容（有識者による講演、支援を受けた若者とサポーターによる体験談発表、個別相談会等）													
(2) 志太3市合同企業ガイダンス2023	<p>島田市・藤枝市・焼津市の3市合同で大学生（既卒を含む。）を対象にした合同就職説明会（企業ガイダンス）をオンラインにて開催した。</p> <p>ア 事業主体：志太3市合同企業ガイダンス実行委員会</p> <p>イ 島田市負担金：350,000円（総事業費 2,604,057円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>事業概要</th> <th>参加企業数（うち市内企業）（社）</th> <th>参加者（人）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>Zoomウェビナーを活用し、3日間にわたりウェブガイダンスを実施した。 令和4年5月18日～20日</td> <td>33（10）</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>Zoomウェビナーを活用し、3日間にわたりウェブガイダンスを実施した。 令和3年5月26日～28日</td> <td>35（9）</td> <td>72</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	事業概要	参加企業数（うち市内企業）（社）	参加者（人）	4	Zoomウェビナーを活用し、3日間にわたりウェブガイダンスを実施した。 令和4年5月18日～20日	33（10）	75	3	Zoomウェビナーを活用し、3日間にわたりウェブガイダンスを実施した。 令和3年5月26日～28日	35（9）	72
年 度	事業概要	参加企業数（うち市内企業）（社）	参加者（人）												
4	Zoomウェビナーを活用し、3日間にわたりウェブガイダンスを実施した。 令和4年5月18日～20日	33（10）	75												
3	Zoomウェビナーを活用し、3日間にわたりウェブガイダンスを実施した。 令和3年5月26日～28日	35（9）	72												
2 雇用促進・就労支援事業	<p>(1) 高齢者雇用促進経費</p> <p>高齢者の就業機会の確保と生きがいの充実を図るため、労働能力活用事業等を行う（公社）島田市シルバー人材センターに対し、補助金を交付した。</p> <p>ア 補助金額：13,329,000円（令和3年度 13,329,000円）</p> <p>イ 事業実績：登録会員数729人（男418人 女311人） 受託件数2,949件 実人数632人 延べ人数77,199人 契約金額328,441,396円 就業率86.7%</p>														

款 項 目	主 要 事 業 の 説 明
-------	---------------

(2) U I J ターン就職促進事業

首都圏の学生や若手人材を対象に、U I J ターン就職を促進させる事業を島田市・藤枝市・焼津市の3市合同で実施した。企業の職場に学生が訪問するジョブシャドウイングの取組を除き、ウェブ会議アプリを使用することで、企業・学生ともに会場に集まることなく開催した。

ア 事業主体：志太3市連携U I J ターン就職促進協議会（事務局：焼津市）

イ 島田市負担金：2,500,000円（総事業費：7,500,550円）

取組内容	概 要	実 績
インターンシップフェア(ウェブ開催)	Z o o mを使用して、志太3市の企業が参加するインターンシップフェアを開催した。企業(3社)によるパネルディスカッションやオンライン配信を実施した。	参加企業等：15社+3市 参加者：学生15人
夏季ジョブシャドウイング	学生等が半日から1日、企業の社員に同行し、仕事についての理解を深める事業を実施した。	参加企業等：4社+3市 参加者：学生15人
合同企業説明会	対面とウェブ会議アプリ「GAL IMO」を使用したハイブリット形式でパネルディスカッション及び企業説明を実施した。	参加企業：15社 参加者：学生10人(会場) 7人(オンライン)
冬季ジョブシャドウイング	学生等が半日から1日、企業の社員に同行し、仕事についての理解を深める事業を実施した。	参加企業等：2社+1市 参加者：学生3人
集団面接練習会&企業との交流会(ウェブ開催)	企業の採用担当者が面接官役となり、集団面接練習会を実施した。その後に企業と学生の交流会を実施した。	参加企業：6社 参加者：学生12人
地元企業魅力発見フェア(ウェブ開催)	ウェブ会議アプリ「GAL IMO」を使用し、業界研修会を実施した。各企業がPRを実施した後、参加者がウェブ上の企業ブースを訪問した。その後フリータイムを設けた。	参加企業等：27社+3市 参加者：学生23人
志太3市地域企業「就職情報誌」の作成	志太3市地域の企業情報、インターンシップ情報等をまとめた情報誌を制作し、県内大学・専門学校や公的機関、就活イベント等で配布した。しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン事業として、一部近隣市町の事業者の情報を掲載し、島田市では、成人式で配付した。	発行部数：10,000部

※事業費は、しずおか中部連携中枢都市圏事業負担金による（負担金 2,500,000円/各市）。

(3) 高校生地元就職促進事業

地元の高校生が地元企業にミスマッチなく就職し、定着するとともに、地元企業の人材確保につながる事業を島田市・藤枝市・焼津市の3市合同で実施した。

ア 事業主体：志太3市高校生地元企業就職促進協議会（事務局：焼津市）

イ 島田市負担金：2,250,000円（総事業費：6,750,018円）

取組内容	概 要	実 績
授業ジャック企画	高校1・2年生を対象に企業が高校の教室等にブースを設け、企業説明を通じて生徒が自身のキャリアを考える場を提供した。	延べ13校、17回実施 延べ参加企業：225社 延べ参加高校生：1,514人
インターンシップの支援	学校を通じて高校生の求める企業と受け入れを希望する企業のマッチング及び日程調整を行った。	4校で実施 参加企業：61社 延べ参加高校生：119人
合同企業説明会	高校1・2年生を対象に静岡県立武道館にて企業説明会を開催した。	参加企業：96社 参加高校生：510人

※事業費は、しずおか中部連携中枢都市圏事業負担金による（負担金 2,250,000円/各市）。